

工事番号											
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(様式 - 1)

市長		副市長		部長		課長		係長		係員		検算		担当	
----	--	-----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--

令和 8 年度 地高ICアクセス道路事業 市道明科4036号線道路改良 閲覧設計書

工事

明科4036号線

安曇野市明科中川手

設 計 大 要	施 工 方 法	請 負
道路改良 L=76.6m W=10.5m 函渠工 PCBOXカルバート6500×2500 L=13.5m 取付護岸工 SL2.2~3.4m L=22.5m 仮排水工 N=一式	施 工 期 間	日間
	起工予定年月日	令和 年 月 日
	竣工予定年月日	令和 9 年 3 月 26 日
	契約保証方法	金銭的保証

# 総括情報表

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	61 安曇野市 0 1 実施単価 50 1 1 中信(2) 08.05.01		
前払率(%) 消費税率(%) 工種 施工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 豪雪割増 週休2日補正 冬期補正(現管)	当 世 代 40 10 % 04 道路改良 06 一般交通影響有り(2)-2 06 一般交通影響有り(2)-2 02 上記以外 01 金銭的保証 02 豪雪割増無し 09 週単位(土日) 424	前 世 代	

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 本工事費 ***					
道路改良					
道路土工		式			
土工		式			
掘削		式			
床掘	130	m <sup>3</sup>			工種 第0001号表
埋戻 1.0 W<4.0	310	m <sup>3</sup>			工種 第0002号表
路床盛土 W<2.5	170	m <sup>3</sup>			工種 第0003号表
路体盛土 4.0<W	10	m <sup>3</sup>			工種 第0004号表
	430	m <sup>3</sup>			工種 第0005号表

(工事費内訳書)

# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
不足土					
	240	m 3			工種 第0006号表
法面工					
		式			
法面整形(盛土部)					
	80	m 2			工種 第0007号表
基面整生					
	160	m 2			工種 第0008号表
舗装版取壊工					
		式			
AS舗装版取壊し					
		式			
舗装版切断(AS)					
	47	m			工種 第0009号表
舗装版破碎(AS)					
	179	m 2			工種 第0010号表
廃材運搬(AS)					
	7	m 3			工種 第0011号表

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
廃材処分(AS)					
	15	t			工種 第0012号表
CO舗装版取壊し					
		式			
舗装版切断(CO)					
	12	m			工種 第0013号表
舗装版破碎(CO)					
	34	m <sup>2</sup>			工種 第0014号表
廃材運搬(CO)					
	5	m <sup>3</sup>			工種 第0015号表
廃材処分(CO)					
	12	t			工種 第0016号表
構造物取壊工					
		式			
無筋CO					
		式			
構造物取壊し(無筋CO)					
	68	m <sup>3</sup>			工種 第0017号表

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
廃材運搬(無筋C0)					
	68	m <sup>3</sup>			工種 第0018号表
廃材処分(無筋C0)					
	159	t			工種 第0019号表
鉄筋C0					
		式			
構造物取壊し(鉄筋C0)					
	31	m <sup>3</sup>			工種 第0020号表
廃材運搬(鉄筋C0)					
	31	m <sup>3</sup>			工種 第0021号表
廃材処分(鉄筋C0)					
	77	t			工種 第0022号表
二次製品					
		式			
BOXカルバート1200×1000 撤去					
	7	m			工種 第0023号表
廃材運搬(二次製品)					
	5	m <sup>3</sup>			工種 第0024号表

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
廃材処分(二次製品)					
	12	t			工種 第0025号表
鋼材					
		式			
ガードレール Gr-C-4E 撤去					
	29	m			工種 第0026号表
ガードレール Gr-C-2B-5 撤去					
	15	m			工種 第0027号表
廃材運搬(スクラップ)					
	0.7	t			工種 第0028号表
廃材処分(スクラップ)					
	0.7	t			工種 第0029号表
取付護岸工					
		式			
取付護岸工					
		式			
下流左岸					
	1	式			工種 第0030号表

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
下流右岸										
	1			式					工種	第0031号表
上流右岸										
	1			式					工種	第0032号表
上流左岸(1)										
	1			式					工種	第0033号表
上流左岸(2)										
	1			式					工種	第0034号表
上流左岸(3)										
	1			式					工種	第0035号表
階段工										
				式						
階段工										
	1			箇所					工種	第0036号表
擁壁護岸工 PCBOX内部										
				式						
重力式擁壁										
	46			m <sup>3</sup>					工種	第0037号表

(工事費内訳書)

# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
底版										
	28		m	3					工種	第0038号表
函渠工										
				式						
函渠工										
				式						
PCBOXカルバート6500×2500型										
	1			式					工種	第0039号表
排水構造物工										
				式						
排水構造物										
				式						
ボックスカルバート1200×1200										
	29		m						工種	第0040号表
暗渠水管 (SGP管 300)										
	2		m						工種	第0041号表
23号集水桝 500×500×600										
	1			箇所					工種	第0042号表

(工事費内訳書)

# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
防護柵工										
				式						
防護柵工										
				式						
ガードレール Gr-C-4E										
	19		m						工種 第0043号表	
ガードレール Gr-B-2B-5										
	7		m						工種 第0044号表	
転落防止柵設置										
	7		m						工種 第0045号表	
地覆工										
	1			式					工種 第0046号表	
地覆工										
	1			式					工種 第0047号表	
舗装工										
				式						
アスファルト舗装工(本線)										
				式						

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
上層路盤(車道・路肩部)					
	54	m <sup>2</sup>			工種 第0048号表
基層工(車道・路肩部)					
	54	m <sup>2</sup>			工種 第0049号表
表層工(車道・路肩部)					
	54	m <sup>2</sup>			工種 第0050号表
アスファルト舗装工(歩道部)					
		式			
凍上抑制層(歩道部)					
	15	m <sup>2</sup>			工種 第0051号表
路盤工(歩道部)					
	15	m <sup>2</sup>			工種 第0052号表
表層工(歩道部)					
	16	m <sup>2</sup>			工種 第0053号表
仮舗装工(車道部本線)					
		式			
下層路盤(車道・路肩部)					
	142	m <sup>2</sup>			工種 第0054号表

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
上層路盤(車道・路肩部)					
	142	m <sup>2</sup>			工種 第0055号表
表層工(車道・路肩部)					
	142	m <sup>2</sup>			工種 第0056号表
CO舗装					
		式			
路盤工					
	36	m <sup>2</sup>			工種 第0057号表
CO舗装工					
	5	m <sup>3</sup>			工種 第0058号表
仮設工					
		式			
仮排水工					
		式			
高密度ポリエチレン管 1000 設置・撤去 4回転用					
	63	m			工種 第0059号表
高密度ポリエチレン管 1200 設置・撤去 4回転用					
	80	m			工種 第0060号表

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
大型土のう(製作・設置)					
	11	袋			工種 第0061号表
大型土のう(撤去)					
	11	袋			工種 第0062号表
交通誘導警備員					
		式			
交通誘導警備員B					
	489	人			工種 第0063号表
*** 直接工事費 ***					
技術管理費					
平板載荷試験(構造物基面)掘削別途 反力用重機費用含む: 10t以内					
	1	箇所			
*** 現場環境改善費(率分) ***					
率 0.0086					

# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

( 工事費内訳書 )

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 共通仮設費率計算額 ***						
補正無の率 0.1017				補正後の率 0.1244		
*** 共通仮設費計 ***						
*** 純工事費 ***						
*** 現場管理費 ***						
補正無の率 0.3021				補正後の率 0.3474		
*** 工事原価 ***						
*** 一般管理費等 ***						
補正無の率 0.1833				前払率補正 1.0000 契約保証補正 0.0004		
*** 工事価格計 ***						
*** 消費税等相当額計 ***						
率 0.1000						

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 工事費計 **					
(参考) 直接工事費のうち労務費					
(参考) 直接工事費のうち材料費					
(参考) 現場管理費のうち 法定福利費 率 0.0363					
(参考) 現場管理費のうち建退協制度の掛金					
(参考) 工事原価のうち安全衛生費用					

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 5,000m3未満 オープンカット	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0001号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			



# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0003号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			



# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 4.0m以上 20,000m3未満	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0005号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			





# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基面整正 *** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0007号表
	1	m <sup>2</sup>			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	1	m			施工 第0 -0008号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等なし	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0009号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			



# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
*処分費等*					
処分費 アスファルト廃材	1	t			施工 第0 -0011号表
*** 単位当り ***	1	t			



# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 コンクリート舗装版 障害等なし	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0013号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			



# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
*処分費等*					
処分費 コンクリート舗装版廃材	1	t			施工 第0 -0014号表
*** 単位当り ***	1	t			





# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
*処分費等*					
処分費 無筋コンクリート廃材	1	t			施工 第0 -0017号表
*** 単位当り ***	1	t			





# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
*処分費等*					
処分費 鉄筋コンクリート廃材	1	t			施工 第0 -0020号表
*** 単位当り ***	1	t			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ボックスカルバート 撤去 2.0m/個	1	m			施工 第0 -0021号表
*** 単位当り ***	1	m			



# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
*処分費等*					
処分費 二次製品コンクリート廃材	1	t			施工 第0 -0022号表
*** 単位当り ***	1	t			



# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ガードレール撤去工 Gr-A, B, C-2B Co建込	1	m			施工 第0 -0024号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品及び支給品運搬 トラック[クレーン装置付]^ -トラック2t積、2.9t吊 DID区間なし	1	t			施工 第0 -0025号表
*** 単位当り ***	1	t			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
*処分費等*					
スクラップ 鉄くず ヘビー H1	1	t			
*** 単位当り ***	1	t			

## 工種明細表

工種 第0030号表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40(W/C=60%以下) 高炉(BB) 基礎砕石あり	2	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0026号表
間知ブロック積 鉄筋不要	23	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0027号表
胴込・裏込コンクリート 間知ブロック・緑化ブロック	4	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0028号表
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック 再生クラッシュラン RC-40	7	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0029号表
目地板 30m <sup>2</sup> 未満 樹脂発泡体(倍率30)	2	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0030号表
現場打天端コンクリート 18-8-25(W/C=60%以下) 高炉(BB) 一般養生	0.5	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0031号表
足場工 単管傾斜足場 安全ネットあり	23	掛m <sup>2</sup>			施工 第0 -0032号表
*** 単位当り ***	1	式			

# 工種明細表

工種 第0031号表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40(W/C=60%以下) 高炉(BB) 基礎砕石あり	0.8	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0026号表
間知ブロック積 鉄筋不要	12	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0027号表
胴込・裏込コンクリート 間知ブロック・緑化ブロック	2	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0028号表
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック 再生クラッシュラン RC-40	4	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0029号表
目地板 30m <sup>2</sup> 未満 樹脂発泡体(倍率30)	2	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0030号表
現場打天端コンクリート 18-8-25(W/C=60%以下) 高炉(BB) 一般養生	0.2	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0031号表
足場工 単管傾斜足場 安全ネットあり	12	掛m <sup>2</sup>			施工 第0 -0032号表
*** 単位当り ***	1	式			

# 工種明細表

工種 第0032号表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40(W/C=60%以下) 高炉(BB) 基礎砕石あり	0.7	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0026号表
間知ブロック積 鉄筋不要	11	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0027号表
胴込・裏込コンクリート 間知ブロック・緑化ブロック	2	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0028号表
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック 再生クラッシュラン RC-40	3	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0029号表
目地板 30m <sup>2</sup> 未満 樹脂発泡体(倍率30)	2	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0030号表
現場打天端コンクリート 18-8-25(W/C=60%以下) 高炉(BB) 一般養生	0.2	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0031号表
足場工 単管傾斜足場 安全ネットあり	11	掛m <sup>2</sup>			施工 第0 -0032号表
*** 単位当り ***	1	式			

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40(W/C=60%以下) 高炉(BB) 基礎砕石あり	0.4	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0026号表
間知ブロック積 鉄筋不要	11	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0027号表
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック 再生クラッシュラン RC-40	3	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0029号表
目地板 30m <sup>2</sup> 未満 樹脂発泡体(倍率30)	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0030号表
現場打天端コンクリート 18-8-25(W/C=60%以下) 高炉(BB) 一般養生	0.2	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0031号表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 一般養生 小型車割増なし 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 人力打設	0.9	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0033号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	6.9	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0034号表
足場工 単管傾斜足場 安全ネットあり	11	掛m <sup>2</sup>			施工 第0 -0032号表
*** 単位当り ***	1	式			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40(W/C=60%以下) 高炉(BB) 基礎砕石あり	0.3	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0026号表
間知ブロック積 鉄筋不要	8	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0027号表
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック 再生クラッシュラン RC-40	2	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0029号表
目地板 30m <sup>2</sup> 未満 樹脂発泡体(倍率30)	2	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0030号表
現場打天端コンクリート 18-8-25(W/C=60%以下) 高炉(BB) 一般養生	0.2	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0031号表
足場工 単管傾斜足場 安全ネットあり	8	掛m <sup>2</sup>			施工 第0 -0032号表
*** 単位当り ***	1	式			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40(W/C=60%以下) 高炉(BB) 基礎砕石あり	0.4	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0026号表
間知ブロック積 鉄筋不要	7	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0027号表
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック 再生クラッシュラン RC-40	2	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0029号表
目地板 30m <sup>2</sup> 未満 樹脂発泡体(倍率30)	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0030号表
現場打天端コンクリート 18-8-25(W/C=60%以下) 高炉(BB) 一般養生	0.1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0031号表
足場工 単管傾斜足場 安全ネットあり	7	掛m <sup>2</sup>			施工 第0 -0032号表
*** 単位当り ***	1	式			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 一般養生 小型車割増なし 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 人力打設	0.5	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0035号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	1.8	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0034号表
鉄筋工 S D 3 4 5 D 1 3 構造物種別による補正なし	0.02	t			施工 第0 -0036号表
*** 単位当り ***	1	箇所			





# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
PCBOXカルバート6500×2500 設置手間 2分割 特殊加工あり	13.5	m			施工 第0 -0038号表
PCBOXカルバート6500×2500 材料費 2分割 特殊加工あり	9	組			
*** 単位当り ***	1	式			



# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
SGP管 300	1	m			施工 第0 -0040号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-25(W/C=60%以下) 高炉(BB) 0.30m3を超え0.32m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)	1	箇所			施工 第0 -0042号表
排水構造物工 蓋版据付 グレーチング蓋版各種 40を超え170kg/枚以下	1	枚			施工 第0 -0043号表
*** 単位当り ***	1	箇所			







# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 一般養生 小型車割増なし 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 人力打設	1.23	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0047号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	6.48	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0034号表
鉄筋工 S D 3 4 5 D 1 3 構造物種別による補正なし	0.04	t			施工 第0 -0036号表
*** 単位当り ***	1	式			

# 工種明細表

工種 第0047号表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 一般養生 小型車割増なし 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 人力打設	1.93	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0047号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	6.98	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0034号表
鉄筋工 S D 3 4 5 D 1 3 構造物種別による補正なし	0.04	t			施工 第0 -0036号表
*** 単位当り ***	1	式			















# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤（車道・路肩部） 粒度調整碎石 全仕上り厚100mm	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0055号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			



# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0052号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			



# 工種明細表

4回転用

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管 据付・撤去 波状管 継手材料費要	1	m			施工 第0 -0058号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種 第0060号表

4回転用

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管 据付・撤去 波状管 継手材料費要	1	m			施工 第0 -0059号表
*** 単位当り ***	1	m			







# 施工内訳表

頁0-0079

掘削

土砂 5,000m3未満

機械構成比： 42.72%

労務構成比：

オープンカット

37.91%

材料構成比：

19.37%

市場単価構成比：

0.00%

施工 第0 -0001号表

標準単価：

1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) [標準型] 超低騒音・排ガス3次 山積0.8m3	42.72%	供用日		バックホウ(クローラ型) [標準型] 超低騒音・排ガス3次		
運転手(特殊)	37.91%	人		運転手(特殊)		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	19.37%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土質：土砂 押土の有無：押土なし 施工数量：5,000m3未満				施工方法：オープンカット 障害の有無：障害なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

床掘り

土砂

機械構成比： 22.47% 労務構成比： 53.87%

標準

材料構成比： 23.66%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0002号表

標準単価： 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ[クローラ型]賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3	22.47%	日		バックホウ[クローラ型]賃料		
運転手(特殊)	53.87%	人		運転手(特殊)		
軽油 小型口-リ-パトロール給油	23.66%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土質：土砂 土留方式の種類：土留なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				施工方法：標準 障害の有無：障害なし		

# 施工内訳表

頁0-0081

埋戻し

最大埋戻幅1m以上4m未満

施工 第0 -0003号表

1

m3 当り

機械構成比: 9.29%

労務構成比: 82.13%

材料構成比: 8.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ[クローラ型]賃料 ~排ガス2014 山積0.8m3	7.79%	日		バックホウ[クローラ型]賃料		
振動ローラ[ハンドガイド式]賃料 質量0.5~0.6t	1.41%	日		振動ローラ[ハンドガイド式]賃料		
タンパ(ランマ)賃料 質量60~80kg	0.09%	日		タンパ(ランマ)賃料		
普通作業員	40.17%	人		普通作業員		
特殊作業員	26.27%	人		特殊作業員		
運転手(特殊)	15.69%	人		運転手(特殊)		

# 施工内訳表

埋戻し  
最大埋戻幅1m以上4m未満

施工 第0 -0003号表

1 m3 当り

機械構成比： 9.29% 労務構成比： 82.13% 材料構成比： 8.58% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	8.45%	L		軽油 パトロール給油		
ガソリン レギュラー スタンド	0.13%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
施工方法：最大埋戻幅1m以上4m未満				豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

頁0-0083

路床盛土

施工 第0 -0004号表

2.5m未満

1

m3 当り

機械構成比: 0.76% 労務構成比: 98.98% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ [ハンドガイド式] 賃料 質量 0.8 ~ 1.1 t	0.76%	日		振動ローラ [ハンドガイド式] 賃料		
普通作業員	89.34%	人		普通作業員		
特殊作業員	9.64%	人		特殊作業員		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.26%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						



# 施工内訳表

施工 第0 -0005号表

路体（築堤）盛土

4.0m以上

20,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比： 17.31%

労務構成比：

67.71%

材料構成比： 14.98%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ブルドーザ[湿地]賃料 ～低騒・排ガス3次 7t級	10.87%	日		ブルドーザ[湿地]賃料		
振動ローラ[フラットシングルドラム]賃料 ～排ガス3次 質量11～12t	6.44%	日		振動ローラ[フラットシングルドラム]賃料		
運転手(特殊)	46.57%	人		運転手(特殊)		
普通作業員	21.14%	人		普通作業員		
軽油 小型口-リ-パトロール給油	14.98%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

# 施工内訳表

頁0-0086

路体（築堤）盛土

施工 第0 -0005号表

4.0m以上

20,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比： 17.31%

労務構成比： 67.71%

材料構成比： 14.98%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り ***						
施工幅員：4.0m以上 障害の有無：障害なし				施工数量：20,000m3未満		

# 施工内訳表

施工 第0 -0006号表

法面整形

盛土部

法面締固めあり

機械構成比: 11.64% 労務構成比: 76.42%

材料構成比: 11.94%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ[クローラ型]賃料 ~排ガス2014 山積0.8m3	11.64%	日		バックホウ[クローラ型]賃料		
普通作業員	31.34%	人		普通作業員		
運転手(特殊)	28.10%	人		運転手(特殊)		
土木一般世話役	16.98%	人		土木一般世話役		
軽油 小型口-リ-パトロール給油	11.94%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		



# 施工内訳表

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%	人		普通作業員		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

# 施工内訳表

頁0-0090

舗装版切断  
アスファルト舗装版  
機械構成比： 15.05%

労務構成比： 58.43%

15cm以下

材料構成比： 26.52%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0008号表

1  
標準単価：

m 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深20cm級 B径56cm	10.24%	供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員	19.96%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	10.88%	人		土木一般世話役		
普通作業員	8.92%	人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径18インチ (45cm)	22.39%	枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径18インチ (45cm)		
ガソリン レギュラー スタンド	2.81%	L		ガソリン レギュラー スタンド		

# 施工内訳表

舗装版切断  
アスファルト舗装版

施工 第0 -0008号表

15cm以下

1

m 当り

機械構成比： 15.05% 労務構成比： 58.43%

材料構成比： 26.52%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		

# 施工内訳表

施工 第0 -0009号表

舗装版破碎  
アスファルト舗装版  
機械構成比： 12.85%

労務構成比：

障害等なし

81.24%

材料構成比：

5.91%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価： 1

m 2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [ クローラ・後方超小旋回 ] 賃料 ~ 超低・~ 排ガス3次 山積 0.45 m <sup>3</sup>	12.85%	日		バックホウ [ クローラ・後方超小旋回 ] 賃料		
土木一般世話役	29.54%	人		土木一般世話役		
運転手 ( 特殊 )	27.52%	人		運転手 ( 特殊 )		
普通作業員	24.18%	人		普通作業員		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	5.91%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

# 施工内訳表

舗装版破碎  
アスファルト舗装版

施工 第0 -0009号表

障害等なし

1

m2 当り

機械構成比： 12.85% 労務構成比：

81.24%

材料構成比： 5.91%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 騒音振動対策：騒音振動対策不要 積込作業の有無：積込作業あり				障害等の有無：障害等なし 舗装版厚：15cm以下 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

施工 第0 -0010号表

殻運搬

舗装版破碎 DID区間なし 11.5km以下

機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)

1

m3 当り

機械構成比: 44.05% 労務構成比:

39.87%

材料構成比: 16.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 10 t 積級	44.05%	供用日		ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]		
運転手 (一般)	39.87%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	16.08%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: 舗装版破碎 DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) 運搬距離: 11.5km以下		



# 施工内訳表

施工 第0 -0012号表

舗装版切断  
 コンクリート舗装版  
 機械構成比： 13.11%

労務構成比：

15cm以下

50.94%

材料構成比：

35.95%

市場単価構成比：

0.00%

1  
 標準単価：

m 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深20cm級 B径56cm	8.92%	供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員	17.37%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	9.50%	人		土木一般世話役		
普通作業員	7.79%	人		普通作業員		
ブレード(コンクリートカッタ) 径18インチ(45cm)	32.35%	枚		ブレード(コンクリートカッタ) 径18インチ(45cm)		
ガソリン レギュラー スタンド	2.45%	L		ガソリン レギュラー スタンド		

# 施工内訳表

舗装版切断  
 コンクリート舗装版  
 機械構成比： 13.11%

15cm以下  
 労務構成比： 50.94%

材料構成比： 35.95%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0012号表

標準単価： 1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：コンクリート舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				コンクリート舗装版厚：15cm以下		

# 施工内訳表

施工 第0 -0013号表

舗装版破碎  
 コンクリート舗装版  
 機械構成比： 12.85%

障害等なし

労務構成比： 81.24%

材料構成比： 5.91%

市場単価構成比： 0.00%

1  
 標準単価：

m 2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [ クローラ・後方超小旋回 ] 賃料 ~ 超低・~ 排ガス3次 山積 0.45 m <sup>3</sup>	12.85%	日		バックホウ [ クローラ・後方超小旋回 ] 賃料		
土木一般世話役	29.54%	人		土木一般世話役		
運転手 ( 特殊 )	27.52%	人		運転手 ( 特殊 )		
普通作業員	24.18%	人		普通作業員		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	5.91%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

# 施工内訳表

舗装版破碎  
 コンクリート舗装版

施工 第0 -0013号表

機械構成比： 12.85% 労務構成比：

障害等なし

81.24%

材料構成比： 5.91%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り ***						
舗装版種別：コンクリート舗装版 騒音振動対策：騒音振動対策不要 積込作業の有無：積込作業あり				障害等の有無：障害等なし 舗装版厚：15cm以下 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		



# 施工内訳表

施工 第0 -0015号表

構造物とりこわし  
無筋構造物 機械施工

低騒音・低振動対策 不要

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工 制約無 昼間	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m3			
構造物区分：無筋構造物 低騒音・低振動対策の有無：低騒音・低振動対策 不要 時間的制約の有無：時間的制約なし					施工区分： 機械施工 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし

# 施工内訳表

施工 第0 -0016号表

殻運搬

コンクリート(無筋)構造物とりこわし

機械積込 DID区間なし 10.9km以下

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 10 t 積級	40.77%	供用日		ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]		
運転手 (一般)	44.82%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	14.41%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: コンクリート(無筋)構造物とりこわし DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込 運搬距離: 10.9km以下		

# 施工内訳表

頁0-0103

処分費  
無筋コンクリート廃材

施工 第0 -0017号表

100 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費	100.000	t			
*** 合計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費(円/t):					

# 施工内訳表

施工 第0 -0018号表

構造物とりこわし  
鉄筋構造物 機械施工

低騒音・低振動対策 不要

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工 鉄筋構造物 機械施工 制約無 昼間	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m3			
構造物区分：鉄筋構造物 低騒音・低振動対策の有無：低騒音・低振動対策 不要 時間的制約の有無：時間的制約なし				施工区分： 機械施工 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし	

# 施工内訳表

殻運搬

コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし

機械積込 DID区間なし 10.9km以下

施工 第0 -0019号表

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 10 t 積級	40.77%	供用日		ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]		
運転手 (一般)	44.82%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	14.41%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込 運搬距離: 10.9km以下		

# 施工内訳表

処分費  
鉄筋コンクリート廃材

施工 第0 -0020号表

100 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費	100.000	t			
*** 合計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費(円/t):					

# 施工内訳表

ボックスカルバート

施工 第0 -0021号表

撤去

2.0m/個

1

m 当り

機械構成比： 22.47%

労務構成比： 77.53%

材料構成比： 0.00%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ラフテレーンクレーン [ 油圧伸縮ジブ ] 賃料 ～低騒～排ガ 3次 25t吊(燃料油脂費含む)	20.43%	日		ラフテレーンクレーン [ 油圧伸縮ジブ ] 賃料		
普通作業員	35.75%	人		普通作業員		
土木一般世話役	18.16%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	16.58%	人		特殊作業員		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						





# 施工内訳表

施工 第0 -0023号表

ガードレール撤去工  
Gr - A , B , C - 4 E 土中建込

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガードレール撤去工 Gr - A・B・C - 4 E 土中建込用	1.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m			
ガードレール規格：Gr - A , B , C - 4 E 土中建込 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし					時間的制約の有無：時間的制約なし

# 施工内訳表

施工 第0 -0024号表

ガードレール撤去工  
Gr - A , B , C - 2 B Co建込

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガードレール撤去工 Gr - A・B・C - 2 B Co建込用	1.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m			
ガードレール規格：Gr - A , B , C - 2 B Co建込 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし				時間的制約の有無：時間的制約なし	

# 施工内訳表

現場発生品及び支給品運搬

施工 第0 -0025号表

トラック[クレーン装置付]ハーストラック2t積、2.9t吊  
 機械構成比： 13.79% 労務構成比： 83.40%

DID区間なし

材料構成比： 2.81%

市場単価構成比： 0.00%

1  
標準単価：

t 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック[クレーン装置付] 2t積 2.9t吊	13.79%	供用日		トラック[クレーン装置付]		
運転手(特殊)	42.15%	人		運転手(特殊)		
特殊作業員	41.25%	人		特殊作業員		
軽油 小型口-リ-パトロール給油	2.81%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						



# 施工内訳表

頁0-0114

現場打基礎コンクリート

18-8-40(W/C=60%以下) 高炉(BB)

基礎砕石あり

施工 第0 -0026号表

1

m3 当り

機械構成比: 2.09% 労務構成比:

67.80%

材料構成比: 30.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ[クローラ型・クレーン付]賃料 ~排ガス2014 山積0.8m3	1.47%	日		バックホウ[クローラ型・クレーン付]賃料		
バックホウ[クローラ型]賃料 ~排ガス2014 山積0.8m3	0.62%	日		バックホウ[クローラ型]賃料		
普通作業員	18.74%	人		普通作業員		
型わく工	17.98%	人		型わく工		
土木一般世話役	10.22%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	10.17%	人		特殊作業員		

# 施工内訳表

施工 第0 -0026号表

現場打基礎コンクリート

18-8-40(W/C=60%以下) 高炉 (BB)

基礎碎石あり

機械構成比: 2.09% 労務構成比: 67.80%

材料構成比: 30.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
生コン 18-8-40-BB (W/C=60%以下)	25.85%	m3		生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C60%		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	1.42%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
基礎碎石の有無: 基礎碎石あり 生コンクリート種類: 高炉 (BB) 生コンクリート小型車割増: 小型車割増なし				養生工の種類: 一般養生・特殊養生(練炭) 生コンクリート規格: 18-8-40(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増: 夜間割増なし		

# 施工内訳表

施工 第0 -0027号表

間知ブロック積

鉄筋不要

1 m2 当り

機械構成比: 6.56% 労務構成比: 51.07% 材料構成比: 42.37% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [ クローラ型・クレーン付 ] 賃料 ~排ガス2014 山積0.8m3	6.56%	日		バックホウ [ クローラ型・クレーン付 ] 賃料		
運転手 (特殊)	14.21%	人		運転手 (特殊)		
ブロック工	11.13%	人		ブロック工		
普通作業員	11.07%	人		普通作業員		
土木一般世話役	6.75%	人		土木一般世話役		
間知ブロック	35.41%	m <sup>2</sup>		間知ブロック 高さ250×幅400×控350 滑面		

# 施工内訳表

頁0-0117

間知ブロック積

鉄筋不要

機械構成比：

6.56%

労務構成比：

51.07%

材料構成比：

42.37%

市場単価構成比：

0.00%

施工 第0 -0027号表

標準単価：

1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	6.96%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
鉄筋の有無：鉄筋不要						

# 施工内訳表

施工 第0 -0028号表

洞込・裏込コンクリート

間知ブロック・緑化ブロック

機械構成比：

3.12%

労務構成比：

31.62%

材料構成比：

65.26%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [ クローラ型・クレーン付 ] 賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3	3.12%	日		バックホウ [ クローラ型・クレーン付 ] 賃料		
普通作業員	16.31%	人		普通作業員		
特殊作業員	9.91%	人		特殊作業員		
運転手 (特殊)	3.57%	人		運転手 (特殊)		
生コン 18 - 8 - 25 (20) - BB (W/C = 60%以下)	64.04%	m3		生コンクリート 18 - 8 - 25 高炉 W/C 60%		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	1.22%	L		軽油 パトロール給油		

# 施工内訳表

胴込・裏込コンクリート

間知ブロック・緑化ブロック

機械構成比： 3.12%

労務構成比： 31.62%

材料構成比： 65.26%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0028号表

1  
標準単価：

m 3 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
ブロックの種類：間知ブロック・緑化ブロック 生コンクリートセメント種類：高炉（BB） 生コンクリート小型車割増：小型車割増なし				生コンクリートの有無：生コンクリートあり 生コンクリート規格：18-8-25(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし		

# 施工内訳表

施工 第0 -0029号表

胴込・裏込材(砕石)

間知・平・連節・緑化ブロック

機械構成比: 9.31%

労務構成比:

再生クラッシャーラン RC-40

67.69% 材料構成比: 23.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1 m3 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ[クローラ型・クレーン付]賃料 ~排ガス2014 山積0.8m3	9.31%	日		バックホウ[クローラ型・クレーン付]賃料		
普通作業員	35.39%	人		普通作業員		
特殊作業員	19.69%	人		特殊作業員		
運転手(特殊)	12.06%	人		運転手(特殊)		
再生クラッシャーラン 40mm以下	18.87%	m3		再生クラッシャーラン RC-40		
軽油 小型口-リ-パトロール給油	4.13%	L		軽油 パトロール給油		

# 施工内訳表

胴込・裏込材（碎石）

間知・平・連節・緑化ブロック

機械構成比： 9.31%

労務構成比： 67.69%

再生クラッシュラン RC - 40

材料構成比： 23.00%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0029号表

標準単価： 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
ブロックの種類：間知・平・連節・緑化ブロック 胴込・裏込材規格：再生クラッシュラン RC - 40				胴込・裏込材の有無：胴込・裏込材あり		

# 施工内訳表

目地板  
30m2未満

施工 第0 -0030号表

機械構成比： 0.00%
労務構成比： 64.40%
材料構成比： 35.60%
市場単価構成比： 0.00%
標準単価： 1
m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.36%	人		普通作業員		
土木一般世話役	16.72%	人		土木一般世話役		
樹脂発泡体目地板 厚10mm 倍率30	35.60%	m <sup>2</sup>		瀝青繊維質目地板 厚10mm		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
1工事当り使用量：30m2未満 目地板の規格：t=10mm				目地板の種類：樹脂発泡体(倍率30)		

# 施工内訳表

施工 第0 -0031号表

現場打天端コンクリート

18-8-25(W/C=60%以下) 高炉 (BB)

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.43%

労務構成比: 63.99%

材料構成比: 33.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [ クロウラ型・クレーン付 ] 賃料 ~排ガス2014 山積0.8m3	2.43%	日		バックホウ [ クロウラ型・クレーン付 ] 賃料		
型わく工	21.93%	人		型わく工		
普通作業員	15.12%	人		普通作業員		
土木一般世話役	10.73%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	7.30%	人		特殊作業員		
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	32.10%	m3		生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C60%		

# 施工内訳表

現場打天端コンクリート

18-8-25(W/C=60%以下) 高炉(BB)

機械構成比: 2.43% 労務構成比:

一般養生

63.99%

材料構成比: 33.58%

市場単価構成比: 0.00%

施工 第0 -0031号表

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口-リ- パトロール給油	1.48%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
養生工の種類: 一般養生 生コンクリート規格: 18-8-25(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増: 夜間割増なし				生コンクリート種別種類: 高炉(BB) 生コンクリート小型車割増: 小型車割増なし		

# 施工内訳表

足場工  
単管傾斜足場

安全ネットあり

施工 第0 -0032号表

100

掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.500	人			
とび工	6.100	人			
普通作業員	2.700	人			
ラフテレーンクレーン [ 油圧伸縮ジブ ] 賃料 排ガス3次 25 t吊 ( 燃料油脂費含む )	0.800	日			
諸雑費	28.000	%			
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当り ***	1	掛m2			
足場種別：単管傾斜足場 RTC賃料補正係数：1			安全ネットの有無：安全ネットあり		

# 施工内訳表

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

一般養生 小型車割増なし

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 28.68%

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ

人力打設

材料構成比： 71.32% 市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0033号表

標準単価： 1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%	人		普通作業員		
特殊作業員	7.30%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	6.58%	人		土木一般世話役		
生コン 18 - 8 - 40 - BB (W / C = 60%以下)	71.32%	m3		生コンクリート 24 - 12 - 25 高炉 W / C 55%		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						



# 施工内訳表

頁0-0128

型枠

一般型枠

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 100.00%

鉄筋・無筋構造物

材料構成比： 0.00%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0034号表

標準単価： 1

m 2 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%	人		型わく工		
普通作業員	25.14%	人		普通作業員		
土木一般世話役	9.51%	人		土木一般世話役		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
型枠の種類：一般型枠				構造物の種類：鉄筋・無筋構造物		

# 施工内訳表

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

一般養生 小型車割増なし

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 28.68%

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ

人力打設

材料構成比： 71.32% 市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0035号表

標準単価： 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%	人		普通作業員		
特殊作業員	7.30%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	6.58%	人		土木一般世話役		
生コン 24 - 8 - 25 ( 20 ) - B B ( W / C = 60 %以下)	71.32%	m3		生コンクリート 24 - 12 - 25 高炉 W / C 55 %		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						



# 施工内訳表

鉄筋工

SD345 D13

構造物種別による補正なし

施工 第0 -0036号表

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 加工・組立共	1.000	t			
異形棒鋼 SD345 D13	1.030	t			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	t			
鉄筋規格：SD345 規格・仕様：一般構造物 構造物種別：構造物種別による補正なし				鉄筋径：D13 作業条件：標準作業 施工規模：施工規模 10t未満	
時間的制約の有無：条件不要 太径鉄筋の割合：太径鉄筋の割合 10%未満				夜間作業の有無：夜間作業(20時～6時)なし	

# 施工内訳表

重力式擁壁

2m以上5m以下

機械構成比： 6.01%

労務構成比： 58.21%

18-8-40(W/C=60%以下) 高炉 (BB)

材料構成比： 35.78%

一般養生

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0037号表

標準単価： 1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 [トラック架装] ブーム式 圧送能力 90 ~ 110 m <sup>3</sup> / h	4.77%	供用日		コンクリートポンプ車 [トラック架装] ブーム式		
型わく工	14.90%	人		型わく工		
普通作業員	14.29%	人		普通作業員		
土木一般世話役	10.57%	人		土木一般世話役		
運転手 (特殊)	2.41%	人		運転手 (特殊)		
生コン 18 - 8 - 40 - BB (W / C = 60 % 以下)	35.03%	m <sup>3</sup>		生コンクリート 18 - 8 - 25 高炉 W / C 60 %		

# 施工内訳表

重力式擁壁

2m以上5m以下

機械構成比： 6.01%

労務構成比： 58.21%

材料構成比： 35.78%

18-8-40(W/C=60%以下) 高炉(BB)

一般養生

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0037号表

標準単価： 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.60%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
擁壁平均高さ：2m以上5m以下 均しコンクリートの有無：均しコンクリートなし 圧送管延長距離区分：延長無し コンクリート規格：18-8-40(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし				基礎碎石の有無：基礎碎石なし 養生工の種類：一般養生 コンクリート種類：高炉(BB) 生コンクリート小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

PCBOXカルバート6500×2500 設置手間  
2分割 特殊加工あり

施工 第0 -0038号表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.3	人			
とび工	3.1	人			
特殊作業員	4.4	人			
普通作業員	7.5	人			
トラッククレーン [ 油圧伸縮ジブ型 ] 賃料 100t吊 ( 燃料油脂費含む )	2.9	日			
諸雑費	23	%			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

# 施工内訳表

施工 第0 -0039号表

ボックスカルバート

据付

2.0m/個

1

m 当り

機械構成比: 6.02%

労務構成比:

20.77%

材料構成比: 73.21%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ラフテレーンクレーン [ 油圧伸縮ジブ ] 賃料 ~ 低騒 ~ 排ガ 3次 25t吊 (燃料油脂費含む)	2.69%	日		ラフテレーンクレーン [ 油圧伸縮ジブ ] 賃料		
普通作業員	4.70%	人		普通作業員		
土木一般世話役	2.39%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	2.18%	人		特殊作業員		
ボックスカルバート 1200×1200 L=2.0m	73.21%	個		RCボックスカルバート B600×H600×L2000		
積算単価		式		積算単価		



SGP管 300

# 施工内訳表

施工 第0 -0040号表

頁0-0137

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.13	人			
普通作業員	0.19	人			
トラック運転 (機 - 13) クレーン装置付 4 ~ 4.5 t積 2.9 t吊	1.54	時間			施工 第0-0041号表
SGP管 300	10	m			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

# 施工内訳表

施工 第0 -0041号表

トラック運転 (機 - 13)  
クレーン装置付 4 ~ 4.5 t積 2.9 t吊

1 時間 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラック [クレーン装置付] 4 ~ 4.5 t積 2.9 t吊	1.000	時間			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	5.300	L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	時間			
規格：クレーン装置付 4 ~ 4.5 t積 2.9 t吊 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				供用日当運転時間：0 軽油 (L / h) : 0	

# 施工内訳表

施工 第0 -0042号表

現場打ち集水桝・街渠桝（本体）

18-8-25(W/C=60%以下) 高炉（BB）

0.30m3を超え0.32m3以下

一般養生・特殊養生(練炭)

1

箇所 当り

機械構成比： 0.08% 労務構成比： 87.50%

材料構成比： 12.42%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ[クローラ型]賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3	0.08%	日		バックホウ[クローラ型]賃料		
型わく工	34.36%	人		型わく工		
普通作業員	29.20%	人		普通作業員		
土木一般世話役	11.29%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	1.88%	人		特殊作業員		
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	12.08%	m3		生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C60%		

# 施工内訳表

現場打ち集水桝・街渠桝（本体）  
18-8-25(W/C=60%以下) 高炉（BB）

0.30m3を超え0.32m3以下

一般養生・特殊養生(練炭)

施工 第0 -0042号表

1

箇所 当り

機械構成比： 0.08% 労務構成比：

87.50% 材料構成比： 12.42%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.07%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
1箇所当りコンクリート使用量：0.30m3を超え0.32m3以下 養生工の種類：一般養生・特殊養生(練炭) コンクリート規格：18-8-25(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし				コンクリート打設工法：人力打設 コンクリート種別種類：高炉（BB） 生コンクリート小型車割増：小型車割増なし		

# 施工内訳表

排水構造物工 蓋版据付  
グレーチング蓋版各種

施工 第0 -0043号表

40を超え170kg/枚以下

100 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 蓋版(コンクリート・鋼製) 40超170kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			
側溝蓋	100.000	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版質量：40を超え170kg/枚以下 夜間作業の有無：夜間作業(20時~6時)なし 蓋版単価(円/枚)：					蓋版の種類：グレーチング蓋版各種 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし

# 施工内訳表

ガードレール設置工 曲線部(R<=30m) 無  
Gr-C-4E 土中建込環境色50m未満

施工 第0 -0044号表

1 m 当り

支柱長による加算額なし曲支柱加算額なし

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガードレール設置工(塗装) 環境色 Gr-C-4E土中建込 50m未満	1.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m			
作業区分：設置 ガードレール種類：環境色50m未満 曲げ支柱加算額の有無：曲支柱加算額なし 曲線部の有無：曲線部(R<=30m) 無					ガードレール規格：Gr-C-4E 土中建込 支柱長による加算額の有無：支柱長による加算額なし 夜間作業の有無：夜間作業(20時~6時)なし

# 施工内訳表

ガードレール設置工 曲線部(R<=30m) 無

施工 第0 -0045号表

Gr-B-2B Co建込環境色100m未満

支柱長による加算額なし曲支柱加算額なし

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガードレール設置工(塗装) 環境色 Gr-B-2B Co建込 100m未満	1.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m			
作業区分：設置 ガードレール種類：環境色100m未満 曲げ支柱加算額の有無：曲支柱加算額なし 曲線部の有無：曲線部(R<=30m) 無					ガードレール規格：Gr-B-2B Co建込 支柱長による加算額の有無：支柱長による加算額なし 夜間作業の有無：夜間作業(20時~6時)なし

# 施工内訳表

施工 第0 -0046号表

転落防止柵設置工

ビーム式 コンクリート建込用

支柱間隔 3 m

100

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
横断・転落防止柵設置 ビーム式・パネル式 コンクリート建込用(手間のみ) (充填材は含む)	100.000	m			
転落防止柵 ビーム式(4段ビーム) コンクリート建込用 スパン3m	100.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			
防護柵種別: 転落防止柵 施工区分: ビーム式 コンクリート建込用 施工規模: 施工規模 10.0m未満					作業区分: 設置 支柱間隔: 支柱間隔 3m 夜間作業の有無: 夜間作業(20時~6時)なし

# 施工内訳表

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

一般養生 小型車割増なし

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 28.68%

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ

人力打設

材料構成比： 71.32% 市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0047号表

標準単価： 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%	人		普通作業員		
特殊作業員	7.30%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	6.58%	人		土木一般世話役		
生コン 24 - 8 - 40 - BB (W/C = 60%以下)	71.32%	m3		生コンクリート 24 - 12 - 25 高炉 W/C 55%		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						



# 施工内訳表

施工 第0 -0048号表

上層路盤（車道・路肩部）

粒度調整砕石

全仕上り厚 150 mm

機械構成比： 11.57% 労務構成比： 37.08%

材料構成比： 51.35%

市場単価構成比： 0.00%

1  
標準単価：

m<sup>2</sup> 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ[土工用] 排ガス2014 ブレード幅3.1m	7.99%	供用日		モータグレーダ[土工用] 排ガス2014		
ロードローラ[マカダム]賃料 ~超低・~排ガス2次 質量10~12t	1.00%	日		ロードローラ[マカダム]賃料		
タイヤローラ賃料 質量13~14t	0.99%	日		タイヤローラ賃料		
運転手(特殊)	16.31%	人		運転手(特殊)		
普通作業員	5.97%	人		普通作業員		
特殊作業員	5.32%	人		特殊作業員		

# 施工内訳表

施工 第0 -0048号表

上層路盤(車道・路肩部)

粒度調整碎石

全仕上り厚 150mm

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	4.37%	人		土木一般世話役		
粒調碎石 40mm以下	47.84%	m <sup>3</sup>		再生粒度調整碎石 RM - 40		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	3.03%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
材料: 粒度調整碎石 施工区分: 1層施工 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				全仕上り厚(mm): 150 材料(粒度調整碎石): 粒度調整碎石 M - 40		

# 施工内訳表

頁0-0149

基層（車道・路肩部）  
3.0m超

平均仕上り厚 50mm

施工 第0 -0049号表

1

m2 当り

機械構成比： 1.63% 労務構成比： 12.02%

材料構成比： 86.35%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料 ～低騒・～排ガス2014 舗装幅 2.3～6m	1.04%	日		アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		
タイヤローラ賃料 質量 13～14t	0.16%	日		タイヤローラ賃料		
ロードローラ [マカダム] 賃料 ～超低・～排ガス2次 質量 10～12t	0.16%	日		ロードローラ [マカダム] 賃料		
普通作業員	4.32%	人		普通作業員		
運転手 (特殊)	2.43%	人		運転手 (特殊)		
特殊作業員	2.40%	人		特殊作業員		

# 施工内訳表

基層（車道・路肩部）

3.0m超

平均仕上り厚 50mm

施工 第0 -0049号表

1

m2 当り

機械構成比： 1.63%    労務構成比： 12.02%    材料構成比： 86.35%    市場単価構成比： 0.00%    標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	0.87%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度(20F) [再生材 混入率50%以下]	77.19%	t		再生アスファルト混合物 粗粒度(20)		
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	8.47%	L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	0.58%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						



# 施工内訳表

頁0-0152

表層（車道・路肩部）

施工 第0 -0050号表

3.0m超

平均仕上り厚 5 0 mm

1

m 2 当り

機械構成比： 1.44%

労務構成比： 10.68%

材料構成比： 87.88%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料 ～低騒・～排ガス2014 舗装幅 2.3 ~ 6 m	0.92%	日		アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		
タイヤローラ賃料 質量 13 ~ 14 t	0.14%	日		タイヤローラ賃料		
ロードローラ [マカダム] 賃料 ～超低・～排ガス2次 質量 10 ~ 12 t	0.14%	日		ロードローラ [マカダム] 賃料		
普通作業員	3.84%	人		普通作業員		
運転手 (特殊)	2.16%	人		運転手 (特殊)		
特殊作業員	2.13%	人		特殊作業員		

# 施工内訳表

施工 第0 -0050号表

表層(車道・路肩部)

3.0m超

平均仕上り厚 5 0 mm

1

m 2 当り

機械構成比: 1.44%

労務構成比:

10.68%

材料構成比: 87.88%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	0.77%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度(20F) [再生材 混入率50%以下]	84.70%	t		アスファルト混合物 密粒度(20)		
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	2.57%	L		アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	0.51%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						



# 施工内訳表

施工 第0 -0051号表

下層路盤（歩道部）

全仕上り厚150mm

機械構成比： 5.00% 労務構成比： 75.15%

1層施工

材料構成比： 19.85%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型)後方超小旋回 超低騒音・排ガス3次 山積0.09m <sup>3</sup>	2.99%	供用日		小型バックホウ(クローラ型)後方超小旋回 超低騒音・排ガス3次		
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 ~超低・~排ガス3次 質量3~4t	1.78%	日		振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料		
運転手(特殊)	27.03%	人		運転手(特殊)		
特殊作業員	15.84%	人		特殊作業員		
普通作業員	15.70%	人		普通作業員		
土木一般世話役	13.01%	人		土木一般世話役		

# 施工内訳表

施工 第0 -0051号表

下層路盤（歩道部）

全仕上り厚 150mm

機械構成比： 5.00%

労務構成比： 75.15%

1層施工

材料構成比： 19.85%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン 40mm以下	17.77%	m <sup>3</sup>		再生クラッシャーラン RC-40		
軽油 小型口-リ-パトロール給油	1.99%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm)：150 材料：再生クラッシャーラン RC-40				施工区分：1層施工 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

施工 第0 -0052号表

上層路盤（歩道部）

全仕上り厚100mm

機械構成比： 4.66% 労務構成比：

1層施工

69.96% 材料構成比： 25.38%

市場単価構成比： 0.00%

1 標準単価：

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型)後方超小旋回 超低騒音・排ガス3次 山積0.09m <sup>3</sup>	2.78%	供用日		小型バックホウ(クローラ型)後方超小旋回 超低騒音・排ガス3次		
振動ローラ[搭乗式・コンバインド型]賃料 ~超低・~排ガス3次 質量3~4t	1.66%	日		振動ローラ[搭乗式・コンバインド型]賃料		
運転手(特殊)	25.16%	人		運転手(特殊)		
特殊作業員	14.75%	人		特殊作業員		
普通作業員	14.61%	人		普通作業員		
土木一般世話役	12.11%	人		土木一般世話役		

# 施工内訳表

施工 第0 -0052号表

上層路盤（歩道部）

全仕上り厚 100mm

機械構成比： 4.66%

労務構成比：

1層施工

69.96%

材料構成比：

25.38%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

1

m<sup>2</sup> 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン 40mm以下	23.44%	m <sup>3</sup>		再生粒度調整砕石 RM-30		
軽油 小型口-リ-パトロール給油	1.85%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm)：100 材料：再生クラッシャーラン RC-40				施工区分：1層施工 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

頁0-0159

表層（歩道部）

施工 第0 -0053号表

1.4m以上

平均仕上り厚 30 mm

1

m<sup>2</sup> 当り

機械構成比： 2.30% 労務構成比：

21.68% 材料構成比： 76.02%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ [ クローラ型 ] 舗装幅 1.4 ~ 3.0 m	1.72%	供用日		アスファルトフィニッシャ [ クローラ型 ]		
振動ローラ [ 搭乗式・コンバインド型 ] 賃料 ~ 超低・~ 排ガス 3 次 質量 3 ~ 4 t	0.34%	日		振動ローラ [ 搭乗式・コンバインド型 ] 賃料		
普通作業員	8.19%	人		普通作業員		
特殊作業員	5.47%	人		特殊作業員		
運転手 ( 特殊 )	3.71%	人		運転手 ( 特殊 )		
土木一般世話役	1.99%	人		土木一般世話役		

# 施工内訳表

頁0-0160

表層（歩道部）

施工 第0 -0053号表

1.4m以上

平均仕上り厚 30 mm

1

m<sup>2</sup> 当り

機械構成比：

2.30%

労務構成比：

21.68%

材料構成比：

76.02%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生アスファルト混合物 細粒度(13) [再生材 混入率50%以下]	67.77%	t		アスファルト混合物 細粒度(13)		
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.87%	L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	0.34%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
平均幅員：1.4m以上 標準締固め後密度：2.15t/m <sup>3</sup> 材料：再生 細粒度(13) アスファルト混合物小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				1層当り平均仕上り厚(mm)：30 瀝青材料種類：プライムコート 瀝青材料種類：プライムコート PK-3 アスファルト混合物夜間割増：夜間割増なし		

# 施工内訳表

頁0-0161

下層路盤（車道・路肩部）

全仕上り厚 200mm

機械構成比： 5.72% 労務構成比： 18.33%

1層施工

材料構成比： 75.95%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0054号表

標準単価： 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ[土工用] 排ガス2014 ブレード幅3.1m	3.95%	供用日		モータグレーダ[土工用] 排ガス2014		
ロードローラ[マカダム]賃料 ~超低・~排ガス2次 質量10~12t	0.49%	日		ロードローラ[マカダム]賃料		
タイヤローラ賃料 質量13~14t	0.49%	日		タイヤローラ賃料		
運転手(特殊)	8.06%	人		運転手(特殊)		
普通作業員	2.95%	人		普通作業員		
特殊作業員	2.63%	人		特殊作業員		

# 施工内訳表

施工 第0 -0054号表

下層路盤（車道・路肩部）

全仕上り厚 200mm

1層施工

機械構成比： 5.72%

労務構成比：

18.33%

材料構成比： 75.95%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	2.16%	人		土木一般世話役		
再生クラッシャーラン 40mm以下	74.21%	m3		クラッシャーラン C - 40		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	1.50%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm) : 200 材料 : 再生クラッシャーラン RC - 40				施工区分 : 1層施工 豪雪割増 : 豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

頁0-0163

上層路盤（車道・路肩部）

粒度調整砕石

機械構成比： 11.57% 労務構成比：

全仕上り厚 100mm

37.08% 材料構成比： 51.35%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0055号表

標準単価：

1 m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ[土工用] 排ガス2014 ブレード幅3.1m	7.99%	供用日		モータグレーダ[土工用] 排ガス2014		
ロードローラ[マカダム]賃料 ~超低・~排ガス2次 質量10~12t	1.00%	日		ロードローラ[マカダム]賃料		
タイヤローラ賃料 質量13~14t	0.99%	日		タイヤローラ賃料		
運転手(特殊)	16.31%	人		運転手(特殊)		
普通作業員	5.97%	人		普通作業員		
特殊作業員	5.32%	人		特殊作業員		

# 施工内訳表

施工 第0 -0055号表

上層路盤（車道・路肩部）

粒度調整碎石

全仕上り厚 100mm

1

m2 当り

機械構成比： 11.57%

労務構成比： 37.08%

材料構成比： 51.35%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

標準単価：

代表機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代表機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役	4.37%	人		土木一般世話役		
粒調碎石 25mm以下	47.84%	m <sup>3</sup>		再生粒度調整碎石 RM - 40		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	3.03%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
材料：粒度調整碎石 施工区分：1層施工 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				全仕上り厚(mm)：100 材料(粒度調整碎石)：粒度調整碎石 M - 25		

# 施工内訳表

頁0-0165

表層(車道・路肩部)  
3.0m超

平均仕上り厚 40mm

施工 第0 -0056号表

1

m2 当り

機械構成比: 1.38% 労務構成比: 10.17% 材料構成比: 88.45% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ[ホイール]賃料 ~低騒・~排ガス2014 舗装幅2.3~6m	0.88%	日		アスファルトフィニッシャ[ホイール]賃料		
タイヤローラ賃料 質量13~14t	0.14%	日		タイヤローラ賃料		
ロードローラ[マカダム]賃料 ~超低・~排ガス2次 質量10~12t	0.13%	日		ロードローラ[マカダム]賃料		
普通作業員	3.66%	人		普通作業員		
運転手(特殊)	2.06%	人		運転手(特殊)		
特殊作業員	2.03%	人		特殊作業員		

# 施工内訳表

表層（車道・路肩部）  
3.0m超

平均仕上り厚 40mm

施工 第0 -0056号表

1

m2 当り

機械構成比： 1.38% 労務構成比： 10.17% 材料構成比： 88.45% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	0.73%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度(13F) [再生材 混入率50%以下]	80.70%	t		アスファルト混合物 密粒度(20)		
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.17%	L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	0.49%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						



# 施工内訳表

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

一般養生 小型車割増なし

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 28.68%

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ

人力打設

材料構成比： 71.32% 市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0057号表

標準単価： 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%	人		普通作業員		
特殊作業員	7.30%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	6.58%	人		土木一般世話役		
生コン 18 - 8 - 25 ( 20 ) - B B ( W / C = 60 % 以下 )	71.32%	m3		生コンクリート 24 - 12 - 25 高炉 W / C 55 %		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						



# 施工内訳表

頁0-0170

暗渠排水管

施工 第0 -0058号表

据付・撤去

波状管 継手材料費要

1

m 当り

機械構成比: 1.61% 労務構成比:

6.49% 材料構成比: 91.90%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回] 超低騒音・C付・排2014 山0.5m3	1.61%	供用日		バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回] 超低騒音・C付・排2014		
普通作業員	4.25%	人		普通作業員		
運転手(特殊)	1.46%	人		運転手(特殊)		
特殊作業員	0.43%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	0.35%	人		土木一般世話役		
暗渠排水管 高密度ポリエチレン管 1000 4回転用	91.45%	m		暗渠排水管 波状管 高密度ポリエチレン管(シングル) 800		

# 施工内訳表

暗渠排水管

据付・撤去

機械構成比： 1.61% 労務構成比： 6.49%

波状管 継手材料費要

材料構成比： 91.90%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0058号表

標準単価： 1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.45%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
作業区分：据付・撤去 呼び径：700～1,000mm 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				管種別：波状管 継手材料費：継手材料費要		

# 施工内訳表

頁0-0172

暗渠排水管

施工 第0 -0059号表

据付・撤去

1

m 当り

機械構成比: 0.82% 労務構成比: 2.50%

波状管 継手材料費要

材料構成比: 96.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回] 超低騒音・C付・排2014 山0.5m3	0.82%	供用日		バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回] 超低騒音・C付・排2014		
普通作業員	1.52%	人		普通作業員		
運転手(特殊)	0.74%	人		運転手(特殊)		
特殊作業員	0.13%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	0.11%	人		土木一般世話役		
暗渠排水管 高密度ポリエチレン管 1200 4回転用	96.45%	m		暗渠排水管 波状管 高密度ポリエチレン管(ダブル) 1200		

# 施工内訳表

暗渠排水管

施工 第0 -0059号表

据付・撤去

波状管 継手材料費要

1

m 当り

機械構成比： 0.82% 労務構成比： 2.50%

材料構成比： 96.68%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.23%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
作業区分：据付・撤去 呼び径：1,100～1,500mm 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				管種別：波状管 継手材料費：継手材料費要		

# 施工内訳表

大型土のう製作・設置  
作業半径 5m以下

施工 第0 -0060号表

10 袋 当り

設置面高さ H < - 3 m , 2 m < H

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.204	人			
特殊作業員	0.204	人			
普通作業員	0.204	人			
大型土のう 110×108cm	10.000	袋			
バックホウ運転 (機-28) クローラ型・後方・C付 山積0.45m <sup>3</sup> 超低騒音(排出ガス対策型2014年規制)	0.204	日			施工 第0-0061号表
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ]賃料 排ガス3次 25t吊(燃料油脂費含む)	0.204	日			
諸雑費	2.000	%			
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当り ***	1	袋			
作業区分：製作・設置 設置面高さ H：設置面高さ H < - 3 m , 2 m < H 袋詰土区分：流用土				作業半径：作業半径 5m以下 RTC賃料補正係数：1 大型土のう単価(円/袋)：	

# 施工内訳表

施工 第0 -0061号表

バックホウ運転 (機 - 28)

クローラ型・後方・C付 山積0.45m<sup>3</sup> 超低騒音(排出ガス対策型2014年規制)

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ[クローラ・後方超小旋回]賃料 超低・C付・排2014 山積0.45m <sup>3</sup>	1.360	供用日			
運転手(特殊)	1.000	人			
軽油 小型ロ-リ- パトロール給油	65.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			
規格:クローラ型・後方・C付 山積0.45m <sup>3</sup> バックホウ(供用日/日):1.36 軽油(L/日):65					排出ガス対策型区分:超低騒音(排出ガス対策型2014年規制) 特殊運転手(人/日):1

# 施工内訳表

大型土のう撤去  
作業半径 6 m以下

施工 第0 -0062号表

設置面高さ H < - 3 m , 2 m < H

10

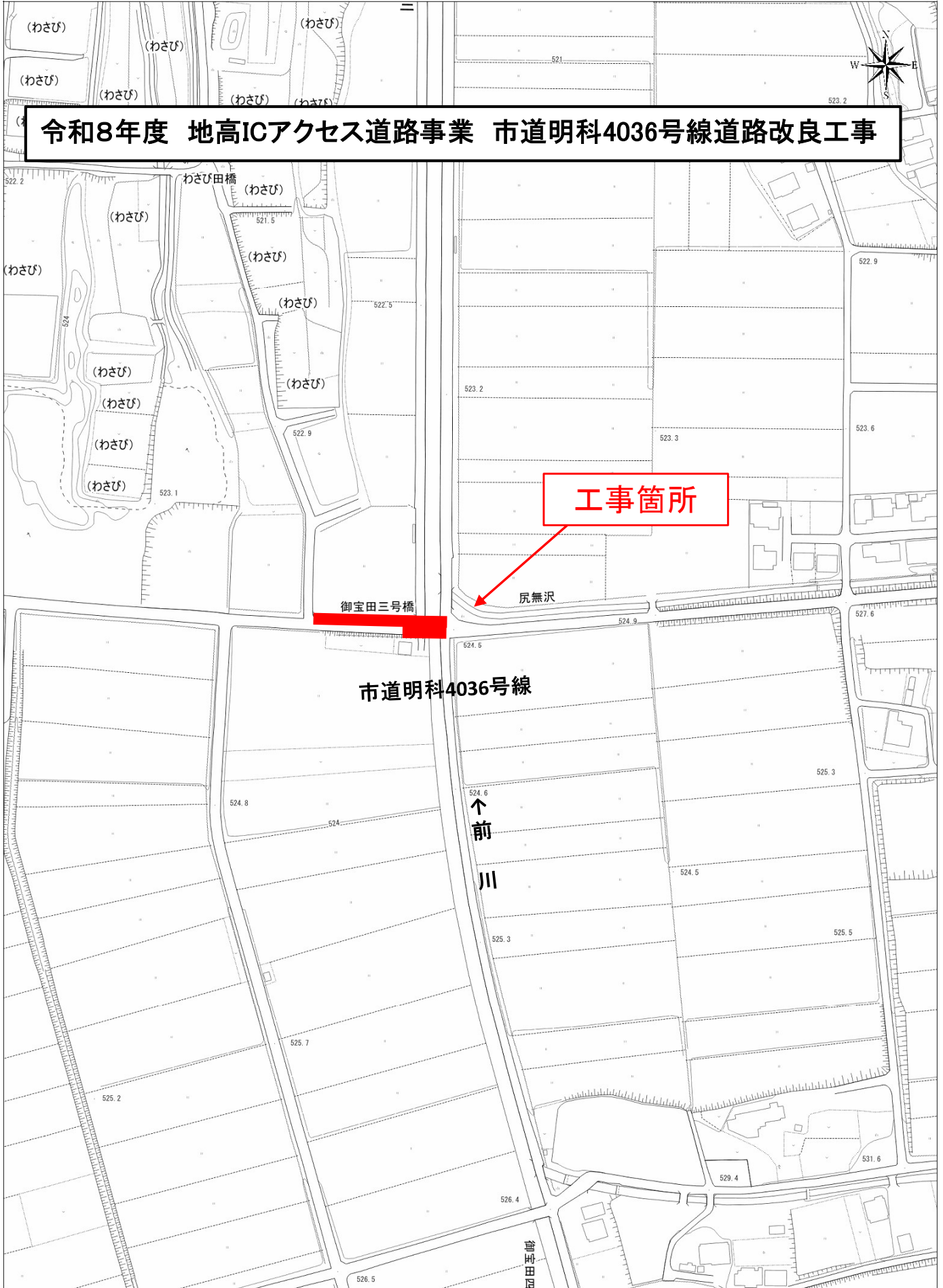
袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.094	人			
特殊作業員	0.094	人			
ラフテレーンクレーン [ 油圧伸縮ジブ ] 賃料 排ガス3次 25 t吊 ( 燃料油脂費含む )	0.094	日			
諸雑費	0.400	%			
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当り ***	1	袋			
作業区分：撤去 設置面高さ H：設置面高さ H < - 3 m , 2 m < H					作業半径：作業半径 6 m以下 RTC賃料補正係数：1

# 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員 B	1.000	人			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	人・日			
交通誘導警備員区分：交通誘導警備員 B					

# 位置図



令和8年度 地高ICアクセス道路事業 市道明科4036号線道路改良工事

工事箇所

御宝田三号橋

市道明科4036号線

↑  
前  
川

0 20 40 60m  
1:2500

# 特記仕様書

工事名：令和8年度 地高 IC アクセス道路事業 市道明科 4036 号線道路改良工事

箇所名：安曇野市 明科中川手

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

## 1 工事内容

- (1) 工事概要は金抜き設計書のとおりとする。
- (2) 本工事は受注者希望による電子納品の対象工事である。実施にあたっては、「電子納品に係る実施要領」によるものとする。
- (3) 本工事は情報共有システムを利用する対象工事である。利用にあたっては、「情報共有システム実施要領」によるものとする。
- (4) 本工事は週休2日工事の対象工事である。「安曇野市週休2日工事実施要領」に従い取り組むものとする。ただし、令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日は、週休2日の取組みを実施する期間から除くものとする。また、工事契約後、週休2日対象期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。  
(参考)「安曇野市週休2日工事実施要領」
- (5) 本工事は「ICT活用工事の実施方針」に基づき、ICT技術の活用が可能な建設工事である。実施にあたっては、各工種の「ICT活用工事実施要領（国土交通省）」によるものとする。  
(参考)「ICT活用工事の実施方針・実施要領」
- (6) 本工事は、「長野県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」に基づく、建設キャリアアップシステム活用試行工事である。  
(参考)「長野県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」
- (7) 上記(2)(5)(6)の実施または活用の希望にあたっては、工事請負契約締結後に安曇野市土木工事共通仕様書別紙-2『実施希望調書』を監督員へ提出し、確認を受けること。

## 2 工期関係

工期は、雨天・休日等を見込み、工事開始日（契約日の翌日）から起令和9年3月26日までとする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

（但し、函渠工については、河川の仮設が必要になるため、渇水期に施工すること。）

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

①準備期間	40日間
②後片付け期間	20日間
③雨休率（実働工期日数に休日と悪天候により作業ができない日数を見込むための係数） 実働日数×係数	0.77
<del>④その他の作業不能日（〇〇のため）（R〇.〇.〇～R〇.〇.〇）</del>	<del>〇〇日間</del>

著しい悪天候や気象状況より工程が過去5年度分の気象庁及び環境省の最寄りの観測所のデータより年間の平均発生日数を算出した日数から著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議、請求することができる。

### 3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

### 4 発生土・廃棄物関係

(1) ~~本工の施工において生じる発生土の処分については処分先を指定し、その他産業廃棄物の処分については処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。~~

~~なお、発生土の処分に関して、受注者の都合により、指定の処分先によることができない場合については、事前に監督員と変更協議をおこなうこと。~~

(2) 建設発生土

【 指定 】

搬出先の名称	処分費	運搬距離	処理施設の所在地等
	円/m <sup>3</sup>	km	

~~上記の搬出先について、原則として変更しない。なお、発注時点で想定していないやむを得ない事情等により、搬出先が変更となった場合は、設計変更の対象とする。~~

(3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法）

【 参考 】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
アスファルト塊		再利用	処理工場名 数 量	共和リテック(株) 15 (t) ・ m <sup>3</sup>	距離 9.2 km
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名 数 量	共和リテック(株) 159 (t) ・ m <sup>3</sup>	距離 9.2 km
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名 数 量	共和リテック(株) 77 (t) ・ m <sup>3</sup>	距離 9.2 km
	二次 製品	再利用	処理工場名 数 量	共和リテック(株) 12 (t) ・ m <sup>3</sup>	距離 9.2 km
建設発生木材			処理工場名 数 量		距離 km t ・ m <sup>3</sup>

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※排出する対象物が設計寸法と異なる場合は、発注者と協議すること。その際、寸法等を確認できる資料を提出すること。

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）

【 参考 】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
木くず (抜根・伐採材)		再利用	処理工場名 数 量		距離 km t ・ m <sup>3</sup>
汚 泥			処理工場名 数 量		距離 km t ・ m <sup>3</sup>
その他（金属くず他）			処理工場名 数 量	Gフレンドリー 0.7 (t) ・ m <sup>3</sup>	距離 11.5 km

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※積算に用いる木くず処理量の体積 — 重量換算は、実施設計単価表に記載される換算係数を用いる。なお、体積(m<sup>3</sup>)での確認となる場合は、体積を確認できるよう1台毎写真管理すること。

※伐採材については、有価売却を検討すること。

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記(3)、(4)に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

## 5 その他

### (1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事項	制約内容	時期
安曇野市 学校教育課	<del>小中学校の通学路確認</del>	関係機関指導のもと	<del>契約後即対応のこと。 また、工期内とする。</del>
小中学校	<del>関係小中学校の通学路に係る周知。各種行事調整。</del>	上記と同様	上記と同様
<del>幼稚園・ 認定こども園</del>	<del>バス運行、通園路などの確認。各種行事調整。</del>	上記と同様	上記と同様
安曇野市 文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	<del>契約後即対応のこと。 また、工期内とする。</del>
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所など	駐車場、案内看板などの調整。	上記と同様	上記と同様
NTT	電柱、架空線等の移設調整。 また、本工事事への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様

中部電力	電柱、架空線等の移設調整。 また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調整。また、 本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
穂高自動車 教習所	教習コースの確認	上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事事に係ること	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。

## (2) 個別事項

- ①品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- ②平坦性試験は、本工事事の舗装打換え面積が1,000㎡以下のため省略する。
- ④創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を完了時まで報告すること。
- ⑤本工事事では、現場環境改善に係る経費を当初設計にて計上している。
  - ア 実施する内容については、安曇野市土木工事事共通仕様書 別紙-5の中から原則として各計上費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1内容ずつ（いずれか1費目のみ2内容）、合計5つの内容を選択すること。
 

選択にあたっては、地域の状況や工事事内容等により、実施費目数及び実施内容を変更してもよい。
  - イ この経費は率計上されているため、実施する内容が巨額となり、率計上分では行うことが適当ではないと判断される場合は、積上げ計上とする。
 

積上げ計上分については、事前に監督員と協議すること。
  - ウ この経費の設計変更については、実費精算等の設計変更は行わない。ただし、対象金額の変動に伴う現場環境改善費率の変更は行う。
  - エ 受発注者協議により、内容の実施が不要と判断された場合については、費用の全額を減額する。
  - オ 主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用については、率分の計上ではなく、対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上を行うものとする。
- ⑥本工事事により亡失した境界杭については、必ず復元を行うこと。また、境界復旧後は、監督員に精度管理表を提出すること。
  - ア 境界復元作業費用は、共通仮設費率（準備費）に含む。
  - イ 境界杭については、現地の物を再利用し復旧することとし、紛失した場合は請負業者の責任において用意すること。
- ⑦本工事事路線は、片側交互通行を基本とし、横断工等で一時的に通行止めを行う際は、県発注工事事「安曇野道路」や近隣砕石プラントと調整を図ること。
- ⑧当該工事事ストックヤード（盛土材・現場発生土・現場事務所・資材等）として、明科中川手 886-1～5番地の土地を使用すること。（別途、整地予定）
- ⑨その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議すること。

令和7年7月1日適用版



## 数 量 集 計 表

工 種	項 目	規 格 等	数 量	設 計	単 位	摘 要
道路改良 道路土工 土 工						
	掘削	オープンカット	132.1	130	m3	
	床掘		307.7	310	m3	
	埋戻	1.0≦W<4.0	165.7	170	m3	
	路床盛土	W<2.5	11.3	10	m3	
	路体盛土	W≦4.0	433.4	430	m3	
	不足土		238.5	240	m3	
	法面整形	盛土部	75.3	80	m2	
	基面整生		163.9	160	m2	
舗装版撤去工 AS    CO	舗装版切断	AS舗装 t=15cm以下	46.9	47	m	
	舗装版破砕	AS舗装 t=15cm以下	179.1	179	m2	
	廃材運搬	AS舗装 運搬距離9.2km	6.7	7	m3	
	廃材処分	AS舗装	15.4	15	t	
	舗装版切断	CO舗装 t=15cm以下	11.6	12	m	
	舗装版破砕	CO舗装 t=15cm以下	33.5	34	m2	
	廃材運搬	CO舗装 運搬距離9.2km	5.0	5	m3	
	廃材処分	CO舗装	11.8	12	t	
構造物取壊工 無筋CO   鉄筋CO	構造物取壊し		67.6	68	m3	
	廃材運搬	無筋CO 運搬距離9.2km	67.6	68	m3	
	廃材処分	無筋CO	158.9	159	t	
	構造物取壊し		30.6	31	m3	
	廃材運搬	鉄筋CO 運搬距離9.2km	30.6	31	m3	
	廃材処分	鉄筋CO	76.5	77	t	

工 種	項 目	規 格 等	数 量	設 計	単 位	摘 要
二次製品    鋼材	付帯施設(4)	BOXカルバート1200×1000	6.7	7	m	
	廃材運搬	二次製品 運搬距離9.2km	4.6	5	m <sup>3</sup>	
	廃材処分	二次製品	11.5	12	t	
	ガードレール撤去	Gr-C-4E	28.8	29	m	
		Gr-C-2B-5	15.3	15	m	
	廃材運搬	スクラップ	0.7	0.7	t	
	廃材処分	スクラップ	0.7	0.7	t	
取付護岸工						
下流左岸 間知ブロック	基礎コンクリート	35-A-Ⅲ型 18-8-40BB	1.7	2	m <sup>3</sup>	
	ブロック積	控長35cm	23.2	23	m <sup>2</sup>	
	裏込コンクリート	18-8-25BB t=15cm	3.5	4	m <sup>3</sup>	
	裏込材	再生RC40~0	7.0	7	m <sup>3</sup>	
	目地材	樹脂発泡体 t=10cm	1.5	2	m <sup>2</sup>	
	1号天端コンクリート	18-8-25BB t=10cm	0.5	0.5	m <sup>3</sup>	
	足場	単管傾斜足場	23.2	23	掛m <sup>2</sup>	
下流右岸 間知ブロック	基礎コンクリート	35-A-Ⅲ型 18-8-40BB	0.8	0.8	m <sup>3</sup>	
	ブロック積	控長35cm	12.2	12	m <sup>2</sup>	
	裏込コンクリート	18-8-25BB t=15cm	1.8	2	m <sup>3</sup>	
	裏込材	再生RC40~0	3.5	4	m <sup>3</sup>	
	目地材	樹脂発泡体 t=10cm	1.9	2	m <sup>2</sup>	
	1号天端コンクリート	18-8-25BB t=10cm	0.2	0.2	m <sup>3</sup>	
	足場	単管傾斜足場	12.2	12	掛m <sup>2</sup>	

工 種	項 目	規 格 等	数 量	設 計	単 位	摘 要	
上流右岸 間知ブロック	基礎コンクリート	35-A-Ⅲ型 18-8-40BB	0.7	0.7	m3		
	ブロック積	控長35cm	10.8	11	m2		
	裏込コンクリート	18-8-25BB t=15cm	1.6	2	m3		
	裏込材	再生RC40~0	3.0	3	m3		
	目地材	樹脂発泡体 t=10cm	1.7	2	m2		
	1号天端コンクリート	18-8-25BB t=10cm	0.2	0.2	m3		
	足場	単管傾斜足場	10.8	11	掛m2		
上流左岸(1) 間知ブロック	基礎コンクリート	30-A-Ⅰ型 18-8-40BB	0.4	0.4	m3		
	ブロック積	控長35cm	10.5	11	m2		
	裏込材	再生RC40~0	3.0	3	m3		
	目地材	樹脂発泡体 t=10cm	1.0	1	m2		
	2号天端コンクリート	18-8-25BB t=10cm	0.2	0.2	m3		
	小口止工	18-8-40BB W300	1.0	1	箇所		
	足場	単管傾斜足場	10.5	11	掛m2		
上流左岸(2) 間知ブロック	基礎コンクリート	30-A-Ⅰ型 18-8-40BB	0.3	0.3	m3		
	ブロック積	控長35cm	8.0	8	m2		
	裏込材	再生RC40~0	2.3	2	m3		
	目地材	樹脂発泡体 t=10cm	2.0	2	m2		
	2号天端コンクリート	18-8-25BB t=10cm	0.2	0.2	m3		
	足場	単管傾斜足場	8.0	8	掛m2		
上流左岸(3) 間知ブロック	基礎コンクリート	30-A-Ⅰ型 18-8-40BB	0.4	0.4	m3		
	ブロック積	控長35cm	7.1	7	m2		
	裏込材	再生RC40~0	2.0	2	m3		
	目地材	樹脂発泡体 t=10cm	1.3	1	m2		
	2号天端コンクリート	18-8-25BB t=10cm	0.1	0.1	m3		
	足場	単管傾斜足場	7.1	7	掛m2		

工種	項目	規格等	数量	設計	単位	摘要
階段工 上流左岸 擁壁護岸工 PCBOX内部	階段		1.0		1 箇所	
	重力式擁壁	18-8-40BB	45.9		46 m <sup>3</sup>	
	底張工	18-8-40BB	27.7		28 m <sup>3</sup>	
函渠工	PCBOX	6500×2500型	1.0		1 式	函渠工一般図参照
排水工  集水柵工 現場打集水柵	BOXカルバート	1200×1200	29.2		29 m	
	SGP管	Φ300	1.5		2 m	
	23号集水柵	500×500×600 V=0.32m <sup>2</sup>	1.0		1 箇所	
防護柵工	ガードレール	Gr-C-4E	18.7		19 m	
		Gr-B-2B-5	7.4		7 m	
	転落防止柵	H=1.10m	7.0		7 m	
	地覆工	コンクリート 24-8-40BB	1.23		1.23 m <sup>3</sup>	函渠工構造図参照 地覆工①
		型枠	6.48		6.48 m <sup>2</sup>	函渠工構造図参照 地覆工①
		鉄筋 D13	0.04		0.04 t	函渠工構造図参照 地覆工①
		コンクリート 24-8-40BB	1.93		1.93 m <sup>3</sup>	函渠工構造図参照 地覆工②
		型枠	6.98		6.98 m <sup>2</sup>	函渠工構造図参照 地覆工②
		鉄筋 D13	0.04		0.04 t	函渠工構造図参照 地覆工②
舗装工 車道舗装工  歩道舗装工	上層路盤工	粒度調整砕石M-40 t=15cm	54.3		54 m <sup>2</sup>	
	基層工	再生密粒度アスコン20F t=5cm	54.3		54 m <sup>2</sup>	
	表層工	再生密粒度アスコン20F t=5cm	54.3		54 m <sup>2</sup>	
	凍上抑制層	再生クラッシャーラン40 t=15cm	14.9		15 m <sup>2</sup>	
	路盤工	再生クラッシャーラン40 t=10cm	15.3		15 m <sup>2</sup>	
	表層工	再生細粒度アスコン13 t=3cm	15.7		16 m <sup>2</sup>	

工 種	項 目	規 格 等	数 量	設 計	単位	摘 要
仮舗装工 車道部(本線)	下層路盤工	再生クラッシャーラン40 t=20cm	141.7	142	m2	
	上層路盤工	粒度調整碎石M-25 t=10cm	141.7	142	m2	
	表層工	再生粗粒度アスコン20 t=4cm	141.7	142	m2	
CO舗装工	路盤工	再生クラッシャーラン40 t=10cm	35.9	36	m2	平面図参照
	コンクリート舗装	18-8-25BB t=15cm	5.4	5	m3	平面図参照
仮設工 仮排水工	仮排水パイプ設置・撤去	高密度ポリエチレン管Φ1000	63.0	63	m	
		高密度ポリエチレン管Φ1200	80.0	80	m	
交通誘導員	仮締切工	普通大型土のう 設置・撤去	11.0	11	袋	
	交通誘導警備員B		489.0	489	人	



# 土 坪 計 算 書

位 置	横 断 面 積			平 均 横 断 面 積			距 離	オープン掘削	床掘	
	C2	C3		C2	C3			C2	C3	
(m)	(m <sup>2</sup> )	(m <sup>2</sup> )		(m <sup>2</sup> )	(m <sup>2</sup> )		(m)	(m <sup>3</sup> )	(m <sup>3</sup> )	
NO.12+17.00 257.00	0.0	0.0		—	—		—	—	—	
KE1-2 271.25	0.0	0.0		0.00	0.00		14.25	0.0	0.0	
NO.14 280.00	0.0	0.0		0.00	0.00		8.75	0.0	0.0	
NO.14+18.00 298.00	0.0	12.9		0.00	6.45		18.00	0.0	116.1	
NO.15+8.00 308.00	0.0	5.1		0.00	9.00		10.00	0.0	90.0	
NO.15+13.50 313.50	8.2	9.5		4.10	7.30		5.50	22.6	40.2	
NO.15+13.50 313.50	20.1	9.4		—	—		—	—	—	
NO.16 320.00	13.6	9.5		16.85	9.45		6.50	109.5	61.4	
合 計							63.0	132.1	307.7	

# 土 坪 計 算 書

位 置	横 断 面 積			平 均 横 断 面 積			距 離	埋戻(1.0≦W<4.0)		
	R3			R3				R3		
(m)	(m <sup>2</sup> )			(m <sup>2</sup> )			(m)	(m <sup>3</sup> )		
NO.12+17.00 257.00	0.0			—			—	—		
KE1-2 271.25	0.0			0.00			14.25	0.0		
NO.14 280.00	0.0			0.00			8.75	0.0		
NO.14+18.00 298.00	9.0			4.50			18.00	81.0		
NO.15+8.00 308.00	2.7			5.85			10.00	58.5		
NO.15+13.50 313.50	2.1			2.40			5.50	13.2		
NO.15+13.50 313.50	2.0			—			—	—		
NO.16 320.00	2.0			2.00			6.50	13.0		
合 計							63.0	165.7		

# 土 坪 計 算 書

位 置	横 断 面 積			平 均 横 断 面 積			距 離	路床盛土		路体盛土(4.0<W)
	B1	B4		B1	B4			B1	B4	
(m)	(m <sup>2</sup> )	(m <sup>2</sup> )		(m <sup>2</sup> )	(m <sup>2</sup> )		(m)	(m <sup>3</sup> )	(m <sup>3</sup> )	
NO.12+17.00 257.00	0.0	4.2		—	—	—	—	—	—	
KE1-2 271.25	0.0	7.5		0.00	5.85		14.25	0.0	83.4	
NO.14 280.00	0.0	8.2		0.00	7.85		8.75	0.0	68.7	
NO.14+18.00 298.00	0.0	9.4		0.00	8.80		18.00	0.0	158.4	
NO.15+8.00 308.00	0.0	7.4		0.00	8.40		10.00	0.0	84.0	
NO.15+13.50 313.50	4.1	0.0		2.05	3.70		5.50	11.3	20.4	
NO.15+13.50 313.50	0.0	0.0		—	—		—	—	—	
NO.16 320.00	0.0	0.0		0.00	0.00		6.50	0.0	0.0	
農道取付盛土工					7.40		2.50		18.5	
合 計							65.5	11.3	433.4	

# 法 面 整 形 計 算 書

位 置	法 長		平 均 法 長			距 離	盛土法面		
	L3		L3				L3		
(m)	(m)		(m)			(m)	(m <sup>2</sup> )		
NO.12+17.00 257.00	1.2		—			—	—		
KE1-2 271.25	1.2		1.20			14.25	17.1		
NO.14 280.00	1.3		1.25			8.75	10.9		
NO.14+18.00 298.00	1.6		1.45			18.00	26.1		
NO.15+8.00 308.00	1.7		1.65			10.00	16.5		
NO.15+13.50 313.50	0.0		0.85			5.50	4.7		
NO.15+13.50 313.50	0.0		—			—	—		
NO.16 320.00	0.0		0.00			6.50	0.0		
合 計						63.0	75.3		



舗装版撤去工数量計算書

種 別	規格・寸法	計 算 式			数 量
舗装版切断(AS)	t=15cm以下	名称	延長		
		AS舗装切断(1)	=	6.7	
		AS舗装切断(2)	=	6.2	
		AS舗装切断(3)	=	10.6	
		AS舗装切断(4)	=	4.3	
		AS舗装切断(5)	=	19.1	
			計	=	<b>46.9</b>
舗装版破碎(AS)	t=15cm以下	名称	厚さ	面積	体積
		AS舗装剥取(1)	0.04	= 45.5	1.8
		AS舗装剥取(2)	0.04	= 50.7	2.0
		AS舗装剥取(3)	0.03	= 37.4	1.1
		AS舗装剥取(4)	0.04	= 45.5	1.8
			計	=	<b>179.1</b>
AS殻運搬				=	<b>6.7</b>
AS殻処分		6.7	×	2.3	= <b>15.4</b>
舗装版切断(CO)	t=15cm以下	名称	延長		
		CO舗装切断(1)	=	<b>11.6</b>	
舗装版破碎(CO)	t=15cm以下	名称	厚さ	面積	体積
		CO舗装剥取(1)	0.15	= <b>33.5</b>	5.0
CO殻運搬				=	<b>5.0</b>
CO殻処分		5.0	×	2.35	= <b>11.8</b>

構造物取壊し工数量計算書

種 別	規格・寸法	計 算 式	数 量
<b>無筋コンクリート</b>			
付帯施設(3)	ブロック積擁壁	= 37.2 m <sup>3</sup>	
付帯施設(11)	ブロック積擁壁	= 30.4 m <sup>3</sup>	
構造物取壊し(無筋CO)		合計 = 67.6 m <sup>3</sup>	
殻運搬(無筋CO)	積込運搬	= 67.6 m <sup>3</sup>	
処分費(無筋CO)		67.6 × 2.35 = 158.9 t	
<b>鉄筋コンクリート</b>			
付帯施設(7)	スラブ橋	= 30.6 m <sup>3</sup>	
構造物取壊し(鉄筋CO)		合計 = 30.6 m <sup>3</sup>	
殻運搬費(鉄筋CO)	積込運搬	30.6 m <sup>3</sup>	
殻処分費(鉄筋CO)		30.6 × 2.50 = 76.5 t	
<b>二次製品</b>			
付帯施設(4)	BOXカルバート 1200×1000	= 6.70 m	4.6 m <sup>3</sup>
殻運搬(二次製品)	積込運搬	= 4.6 m <sup>3</sup>	
殻処分(二次製品)		4.6 × 2.50 = 11.5 t	
<b>鋼材撤去</b>			
ガードレール撤去			
付帯施設(2)	Gr-C-4E	= 12.8 m	282.2 kg
付帯施設(8)	Gr-C-4E	= 8.0 m	141.1 kg
付帯施設(12)	Gr-C-4E	= 8.0 m	141.1 kg
		合計 = 28.8 m	564.4 kg
付帯施設(5)	Gr-C-2B-5	= 7.8 m	44.3 kg
付帯施設(6)	Gr-C-2B-5	= 7.5 m	128.0 kg
		合計 = 15.3 m	172.3 kg
廃材運搬	スクラップ	564.4 + 172.3 = 736.7 kg	
廃材処分	スクラップ	736.7 kg	

## 取付護岸工数量計算書

名 称	品 種	形状・寸法等				備 考
1号取付護岸工 下流左岸	間知ブロック	前法:N=1:0.3				
	基礎コンクリート	35-A-Ⅲ型	18-8-40BB	V= 0.20 × 8.52 =	1.7	m3
	ブロック積	控長35cm			23.2	m2
	裏込コンクリート	18-8-25BB	t=15cm	V= 23.2 × 0.15 =	3.5	m3
	裏込材	再生RC40~0 樹脂発泡体			7.0	m3
	目地材	t=10cm	L15.652	A= 2.4×0.50+0.2+0.06 =	1.5	m2
	1号天端コンクリート	18-8-25BB	t=10cm	V= 0.06 × 8.5 =	0.5	m3
	足場	単管傾斜足場			23.2	掛m2
1号取付護岸工 下流右岸	間知ブロック	前法:N=1:0.3				
	基礎コンクリート	35-A-Ⅲ型	18-8-40BB	V= 0.20 × 3.80 =	0.8	m3
	ブロック積	控長35cm			12.2	m2
	裏込コンクリート	18-8-25BB	t=15cm	V= 12.2 × 0.15 =	1.8	m3
	裏込材	再生RC40~0 樹脂発泡体			3.5	m3
	目地材	t=10cm	L10.937	A= 3.2×0.50+0.2+0.06 =	1.9	m2
	1号天端コンクリート	18-8-25BB	t=10cm	V= 0.06 × 3.8 =	0.2	m3
	足場	単管傾斜足場			12.2	掛m2

## 取付護岸工数量計算書

名 称	品 種	形状・寸法等			備 考
1号取付護岸工 上流右岸	間知ブロック	前法:N=1:0.3			
	基礎コンクリート	35-A-Ⅲ型	18-8-40BB	V= 0.20 × 3.60 = 0.7	m3
	ブロック積	控長35cm			10.8 m2
	裏込コンクリート	18-8-25BB	t=15cm	V= 10.8 × 0.15 = 1.6	m3
	裏込材	再生RC40~0 樹脂発泡体			3.0 m3
	目地材	t=10cm	L9.963	A= 2.9×0.50+0.2+0.06 = 1.7	m2
	1号天端コンクリート	18-8-25BB	t=10cm	V= 0.06 × 3.6 = 0.2	m3
	足場	単管傾斜足場			10.8 掛m2
2号取付護岸工 上流左岸(1)	間知ブロック	前法:N=1:0.3			
	基礎コンクリート	30-A-I型	18-8-40BB	V= 0.10 × 4.20 = 0.4	m3
	ブロック積	控長35cm			10.5 m2
	裏込材	再生RC40~0 樹脂発泡体			3.0 m3
	目地材	t=10cm	L10.585	A= 2.4×0.35+0.1+0.05 = 1.0	m2
	2号天端コンクリート	18-8-25BB	t=10cm	V= 0.05 × 4.2 = 0.2	m3
	小口止工	18-8-40BB	W300	取付護岸工展開図(3)	0.9 m3
		型枠		取付護岸工展開図(3)	6.9 m2
	足場	単管傾斜足場			10.5 掛m2

## 取付護岸工数量計算書

名 称	品 種	形状・寸法等				備 考
2号取付護岸工 上流左岸(2)	間知ブロック	前法:N=1:0.3				
	基礎コンクリート	30-A-I型	18-8-40BB	V=	0.10 × 3.33 =	<b>0.3</b> m3
	ブロック積	控長35cm				<b>8.0</b> m2
	裏込材	再生RC40~0 樹脂発泡体				<b>2.3</b> m3
	目地材	t=10cm	R10.885	A=	2.4×0.35+0.1+0.05 =	1.0 m2
			R14.216	A=	2.4×0.35+0.1+0.05 =	1.0 m2
					合計	<b>2.0</b> m2
	2号天端コンクリート	18-8-25BB	t=10cm	V=	0.05 × 3.3 =	<b>0.2</b> m3
	足場	単管傾斜足場			<b>8.0</b> 掛m2	
2号取付護岸工 上流左岸(3)	間知ブロック	前法:N=1:0.3				
	基礎コンクリート	30-A-I型	18-8-40BB	V=	0.10 × 4.48 =	<b>0.4</b> m3
	ブロック積	控長35cm				<b>7.1</b> m2
	裏込材	再生RC40~0 樹脂発泡体				<b>2.0</b> m3
	目地材	t=10cm	R10.885	A=	0.3×0.35+0.1+0.05 =	0.3 m2
			R15.363	A=	2.4×0.35+0.1+0.05 =	1.0 m2
					合計	<b>1.3</b> m2
	2号天端コンクリート	18-8-25BB	t=10cm	V=	0.05 × 1.1 =	<b>0.1</b> m3
	足場	単管傾斜足場			<b>7.1</b> 掛m2	













# 1号・2号取付護岸工裏詰礫計算表(上流部左岸)

前法:N=1:0.3  
裏CO:t=15cm

位 置	上 幅	下 幅	法 高	平均上幅	平均下幅	平均礫厚	平均法高	平均断面	距 離	礫 量
(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m <sup>2</sup> )	(m)	(m <sup>3</sup> )
上流 左岸(1)										
R6.363	0.31	0.31	2.60	—	—	—	—	—	—	—
R8.536	0.31	0.31	2.20	0.31	0.31	0.31	2.40	0.74	2.17	1.6
R10.585	0.31	0.30	2.20	0.31	0.31	0.31	2.20	0.68	2.05	1.4
									合計	<b>3.0</b>
上流 左岸(2)										
R10.885	0.31	0.31	2.20	—	—	—	—	—	—	—
R14.216	0.31	0.31	2.20	0.31	0.31	0.31	2.20	0.68	3.33	2.3
									合計	<b>2.3</b>
上流 左岸(3)										
R10.885	0.31	0.31	0.30	—	—	—	—	—	—	—
R11.216	0.31	0.31	0.30	0.31	0.31	0.31	0.30	0.09	0.33	0.03
R14.216	0.31	0.31	2.20	0.31	0.31	0.31	1.25	0.39	3.00	1.2
R15.363	0.31	0.31	2.20	0.31	0.31	0.31	2.20	0.68	1.15	0.8







# 舗 装 面 積 計 算 書

位 置	幅			平 均 横 断 面 積			距 離	上層路盤(車道部)	基層工(車道部)	表層工(車道部)
	W3	W4	W5	W3	W4	W5		W3	W4	W5
(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m <sup>2</sup> )	(m <sup>2</sup> )	(m <sup>2</sup> )
NO.12+17.00 257.00	0.00	0.00	0.00	—	—	—	—	—	—	—
KE1-2 271.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	14.25	0.0	0.0	0.0
NO.14 280.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8.75	0.0	0.0	0.0
NO.14+18.00 298.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	18.00	0.0	0.0	0.0
NO.15+8.00 308.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.00	0.0	0.0	0.0
NO.15+13.50 313.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.50	0.0	0.0	0.0
NO.15+13.50 313.50	8.00	8.00	8.00	—	—	—	—	—	—	—
NO.16 320.00	8.70	8.70	8.70	8.35	8.35	8.35	6.50	54.3	54.3	54.3
合 計							63.0	54.3	54.3	54.3

# 舗 装 面 積 計 算 書

位 置	幅			平 均 横 断 面 積			距 離	凍上抑制層(歩道部)	路盤工(歩道部)	表層工(歩道部)
	W6	W7	W8	W6	W7	W8		W6	W7	W8
(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m <sup>2</sup> )	(m <sup>2</sup> )	(m <sup>2</sup> )
NO.12+17.00 257.00	0.00	0.00	0.00	—	—	—	—	—	—	—
KE1-2 271.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	14.25	0.0	0.0	0.0
NO.14 280.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8.75	0.0	0.0	0.0
NO.14+18.00 298.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	18.00	0.0	0.0	0.0
NO.15+8.00 308.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.00	0.0	0.0	0.0
NO.15+13.50 313.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.50	0.0	0.0	0.0
NO.15+13.50 313.50	2.09	2.15	2.21	—	—	—	—	—	—	—
NO.16 320.00	2.49	2.55	2.60	2.29	2.35	2.41	6.50	14.9	15.3	15.7
合 計							63.0	14.9	15.3	15.7

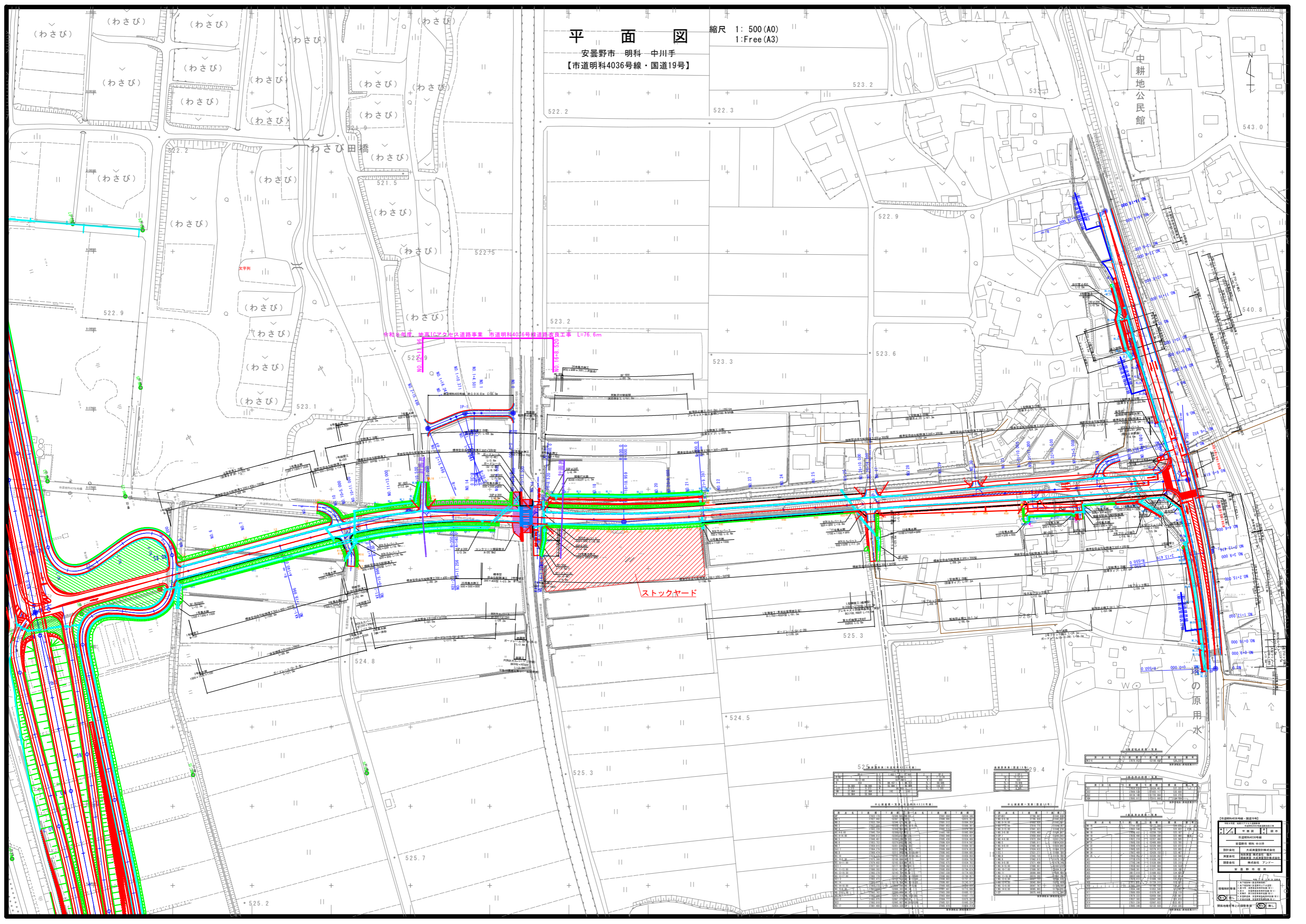




# 平面図

縮尺 1: 500 (A0)  
1: Free (A3)

安曇野市 明科 中川手  
【市道明科4036号線・国道19号】



中川手側、橋高10mの橋道路事業 市道明科4036号線道路改良工事 L=76.6m

ストックヤード

中耕地公民館

の原用水

項目	値
1. 橋高	10.00m
2. 橋幅	10.00m
3. 橋脚間隔	10.00m
4. 橋脚幅	1.00m
5. 橋脚間隔	10.00m
6. 橋脚幅	1.00m
7. 橋脚間隔	10.00m
8. 橋脚幅	1.00m
9. 橋脚間隔	10.00m
10. 橋脚幅	1.00m

項目	値
1. 橋高	10.00m
2. 橋幅	10.00m
3. 橋脚間隔	10.00m
4. 橋脚幅	1.00m
5. 橋脚間隔	10.00m
6. 橋脚幅	1.00m
7. 橋脚間隔	10.00m
8. 橋脚幅	1.00m
9. 橋脚間隔	10.00m
10. 橋脚幅	1.00m

項目	値
1. 橋高	10.00m
2. 橋幅	10.00m
3. 橋脚間隔	10.00m
4. 橋脚幅	1.00m
5. 橋脚間隔	10.00m
6. 橋脚幅	1.00m
7. 橋脚間隔	10.00m
8. 橋脚幅	1.00m
9. 橋脚間隔	10.00m
10. 橋脚幅	1.00m

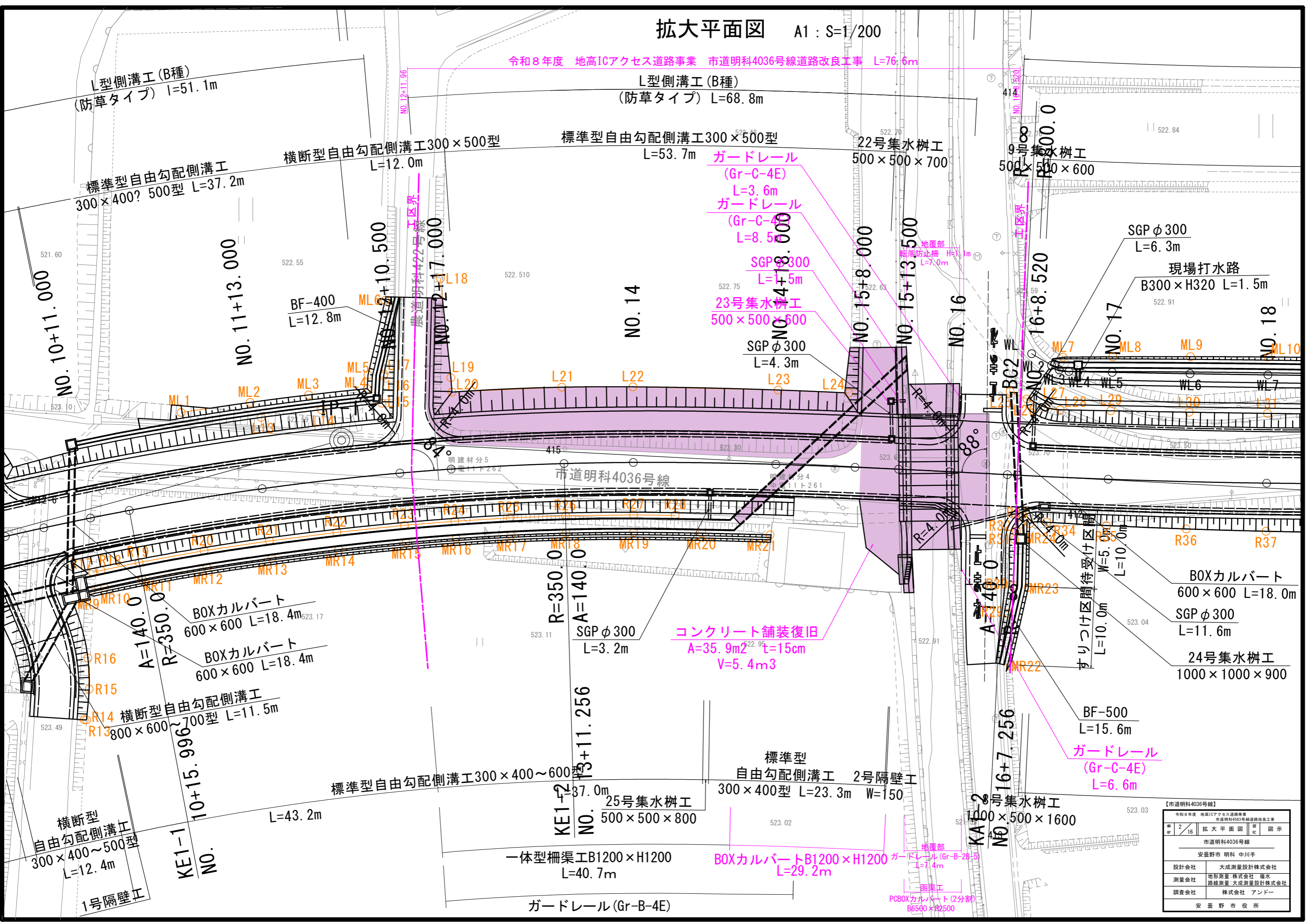
項目	値
1. 橋高	10.00m
2. 橋幅	10.00m
3. 橋脚間隔	10.00m
4. 橋脚幅	1.00m
5. 橋脚間隔	10.00m
6. 橋脚幅	1.00m
7. 橋脚間隔	10.00m
8. 橋脚幅	1.00m
9. 橋脚間隔	10.00m
10. 橋脚幅	1.00m

安曇野市 明科 中川手  
市道明科4036号線  
道路改良工事  
設計会社 大成建設株式会社  
調査会社 株式会社 アーデン  
監理会社 株式会社 アーデン

1:500 (A0)  
1:Free (A3)  
2024.10.10

# 拡大平面図 A1 : S=1/200

令和8年度 地高ICアクセス道路事業 市道明科4036号線道路改良工事 L=76.6m



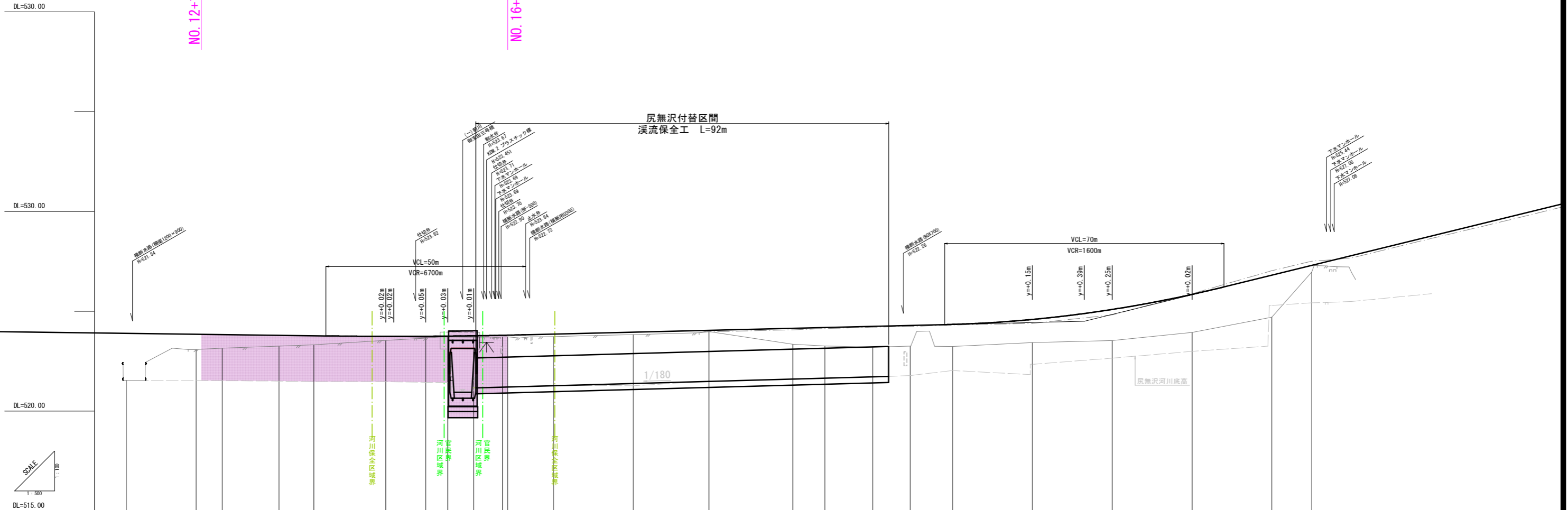
【市道明科4036号線】

令和8年度 地高ICアクセス道路事業	市道明科4036号線道路改良工事
2 / 16	拡大平面図 図示
市道明科4036号線	
安曇野市 明科 中川手	
設計会社	大成測量設計株式会社
測量会社	地形測量:株式会社 福次 路線測量:大成測量設計株式会社
調査会社	株式会社 アンドー
安曇野市役所	

# 縦断面図 【市道明科4036号線】

SCALE H=1:500 (A1) H=1:1000 (A3)  
V=1:100 (A1) V=1:200 (A3)

令和8年度 地高ICアクセス道路事業 市道明科4036号線道路改良工事 L=76.6m



勾配	切盛	計画地盤高	地盤高	追加距離	単距離	測点	曲率図	片勾配摺付図
			522.61	233.00	17.00	NO.11+10.00	IP.1 JA=18-12-48 A=140.000 D=84.157 R=350.000 L=55.200 L=56.000 CL=167.200	
			523.08	256.50	17.50	NO.12+10.50		
			523.15	257.00	6.50	NO.12+17.00	IP.2 JA=7-13-20 R=800.000 CL=100.877 TL=50.506 SL=1.593	
			523.25	271.26	14.26	ME+2		
			523.32	280.00	8.74	NO.14		
			523.54	298.00	18.00	NO.14+10.00		
			523.65	308.00	10.00	NO.15+0.00		
			523.71	313.50	5.50	NO.15+10.50		
			523.70	320.00	6.50	NO.16		
			523.72	327.26	7.26	6A+2		
			523.72	328.52	1.26	6B+2		
			523.73	340.00	11.48	NO.17		
			523.83	360.00	20.00	NO.18		
			523.96	378.96	18.96	8P2		
			523.35	400.00	21.04	NO.20		
			523.26	408.00	8.00	NO.20+0.00		
			523.20	420.00	12.00	NO.21		
			523.25	429.40	9.40	EC2		
			523.24	440.00	10.60	NO.22		
			523.43	460.00	20.00	NO.23		
			523.53	480.00	20.00	NO.24		
			523.94	500.00	20.00	NO.25		
			524.10	520.00	20.00	NO.26		
			526.97	530.00	10.00	NO.26+10.00		

【市道明科4036号線】

令和8年度 地高ICアクセス道路事業 市道明科4036号線道路改良工事

図号	3/16	縦断面図	図示
----	------	------	----

市道明科4036号線  
安曇野市 明科 中川手

設計会社 大成測量設計株式会社  
測量会社 地形測量:株式会社 福水  
路線測量:大成測量設計株式会社  
調査会社 株式会社 アンドー

安曇野市役所

# 標準横断面図

## 【市道明科4036号線】

SCALE 1:50 (A1) 1:100 (A3)

設計用地盤定数一覧表

下表は「令和6年度(令和5年度繰越)地高10アクセス道路事業 市道明科4036号線 地質調査業務委託」より引用した値である。

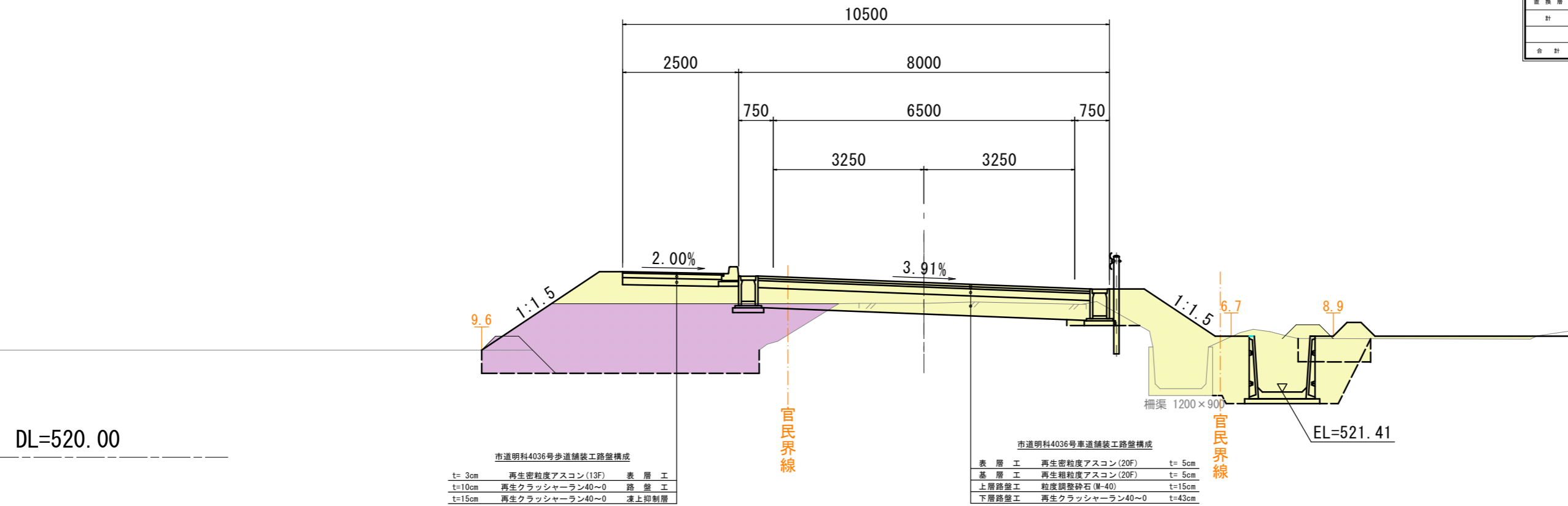
地質時代	地層名	地層記号	主な土質区分	N値 m10~m30 (平均・標準偏差)	代表N値 (N)	単位体積重量 $\gamma_t$ (kN/m <sup>3</sup> )	内部摩擦角 $\phi$ (度)	粘着力 c (kN/m <sup>2</sup> )	変形係数 E <sub>0</sub> (kN/m <sup>2</sup> )	透水係数 k (m/sec)	許容支持力 q <sub>a</sub> (kN/m <sup>2</sup> )
第四紀	完新世	盛土	B 砂質土	11	-	18	-	-	-	-	-
		耕作土	F シルト質粘土	-	-	14	-	-	-	-	-
		扇状地堆積物	df 砂礫質シルト	4~16 (7.5)	5	14	0	30	14,000	5.69E-08	40
		氾濫原堆積物	Ag1 玉石混じり砂礫	19~37 (28.24)	24	18	37	0	67,200	2.88E-01	300
		土石流堆積物	Ac 礫混じりシルト	1~9 (4.2)	2	14	0	12	5,600	1.10E-06	16
		氾濫原堆積物	Ag2 玉石混じり砂礫	28~50 (45.41)	45	20	38	0	126,000	3.07E-01	600
		更新世	段丘堆積物	Mo シルト混じり砂礫	42~50 (45.43)	45	20	40	0	126,000	-
第三紀	中新世	青木層	Ak 砂質泥岩	54~214 (102.80)	80	23	21	231	218,692	-	300

※1 単位体積重量は水中を考慮する場合9 (kN/m<sup>3</sup>) を引く。  
 ※2 変形係数は、補正係数  $\alpha$  を乗じた値である。  
 ※3 青色着色部は、現場透水試験結果の実測値及び平均値である。

### 標準部

標準断面: NO. 14

GH=523.32  
FH=523.77



市道明科4036号歩道舗装工路盤構成

t=3cm	再生密粒度アスコン(13F)	表層工
t=10cm	再生クラッシャーラン40~0	路盤工
t=15cm	再生クラッシャーラン40~0	凍上抑制層

市道明科4036号車道舗装工路盤構成

表層工	再生密粒度アスコン(20F)	t=5cm
基層工	再生粗粒度アスコン(20F)	t=5cm
上層路盤工	粒度調整砕石(M-40)	t=15cm
下層路盤工	再生クラッシャーラン40~0	t=43cm

市道明科4036号線 設計諸元表			
道路の区分	第3種 第5級 (市町村道)	交通量	観測 台/24h
幅員構成	標準幅員 4.5m	計画	7000台/24h
設計速度	20km/h	縦断勾配	0.00~5.31%
最小半径	15m	幅員	2.0~3.7m
勾配	縦断 2.0% 横断 0.35~2.40%	路面	未舗装
舗装厚決定根拠			
(1) 大型車計画交通量 台/日・方向			
(2) 交通量の区分 交通			
(3) 各測点CBR値	NO.1	NO.2	NO.3
(4) 設計CBR値	(5) 理論最大凍結深		cm
(6) 将来舗装計画	アスファルト舗装 施工年度		
(7) 舗装厚			
設計CBR値より	TA目標値	cm	設計CBR値より
凍結深より	x	=	凍結深より
表層工	5	cm	表層工
基層工	5	cm	基層工
上層路盤工	15	cm	上層路盤工
下層路盤工	43	cm	下層路盤工
凍上抑制層			凍上抑制層
置換層			置換層
計	68	cm	計
合計	68	cm	合計

【市道明科4036号線】

令和8年度 地高10アクセス道路事業			
市道明科4036号線道路改良工事			
図	4/16	標準横断面図	図示
市道明科4036号線			
安曇野市 明科 中川手			
設計会社	大成測量設計株式会社		
測量会社	地形測量: 株式会社 福水 路線測量: 大成測量設計株式会社		
調査会社	株式会社 アンダー		
安曇野市役所			

# 横断面図 (8) 【市道明科4036号線】

SCALE 1:100 (A1) 1:200 (A3)

NO. 14

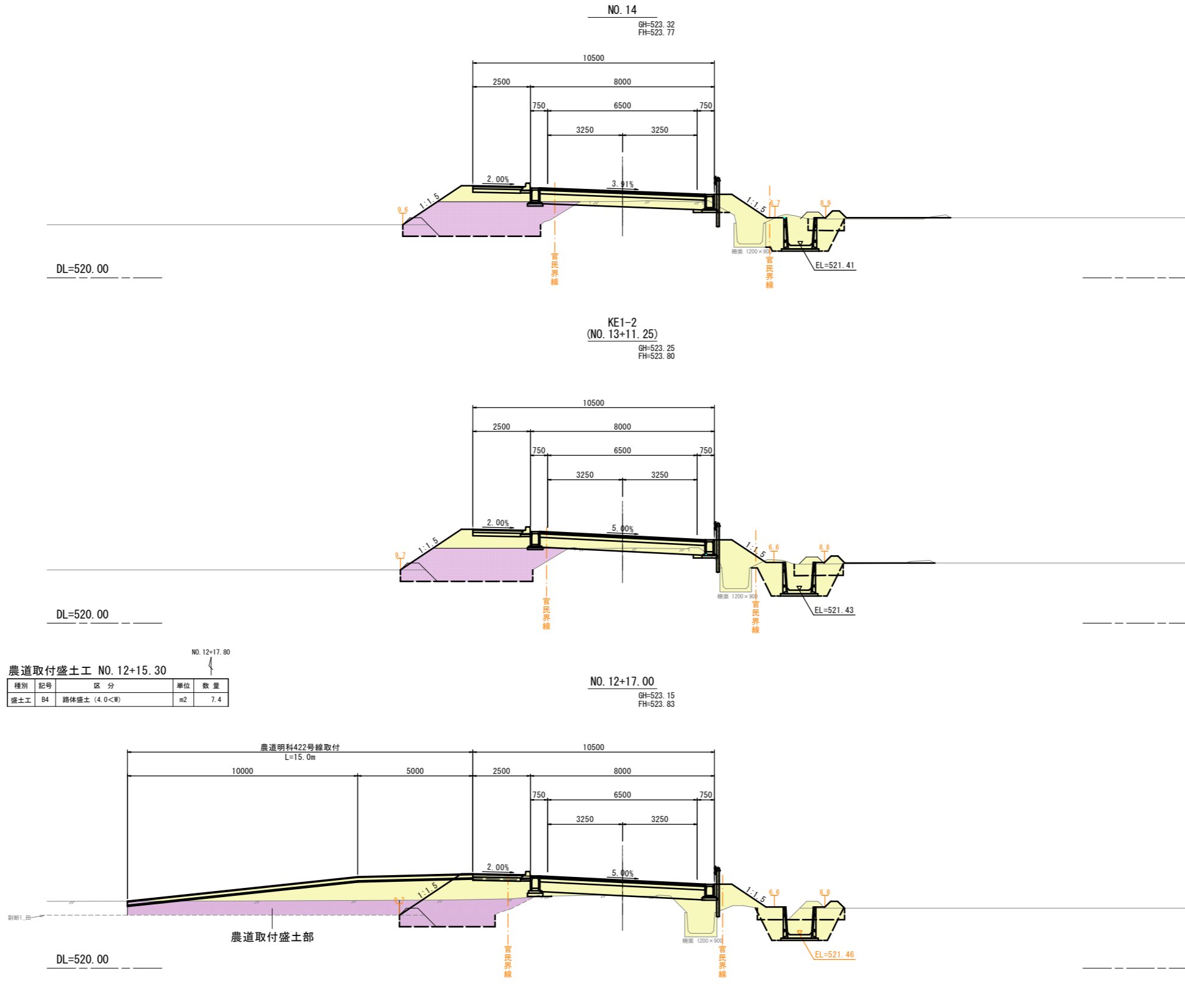
種別	記号	区分	単位	数量
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)(耕土剥取)	m <sup>2</sup>	0.0
	C2	掘削(オープン掘削)	m <sup>2</sup>	0.0
床掘工	C3	床掘(土砂)	m <sup>2</sup>	0.0
	R1	良質土埋戻	m <sup>2</sup>	0.0
埋戻工	R2	埋戻(W<1.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	R3	埋戻(1.0≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	R4	埋戻(4.0<W)	m <sup>2</sup>	0.0
	B1	路床盛土	m <sup>2</sup>	0.0
盛土工	B2	路体盛土(W<2.5)	m <sup>2</sup>	0.0
	B3	路体盛土(2.5≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	B4	路体盛土(4.0≦W)	m <sup>2</sup>	8.2
	L1	切土法面整形	m	0.0
整形工	L2	切土法面整形(構造物裏)	m	0.0
	L3	盛土法面整形	m	1.3
	置換工	0	砕石置換(再生CR40~0)	m
舗装工	W1	不陸修正	m	0.0
	W2	下層路盤工(車道部)	m	0.0
	W3	上層路盤工(車道部)	m	0.0
	W4	基層工(車道部)	m	0.0
	W5	表層工(車道部)	m	0.0
	W6	凍上抑制層(歩道部)	m	0.0
	W7	路盤工(歩道部)	m	0.0
	W8	表層(歩道部)	m	0.0

KE1-2

種別	記号	区分	単位	数量
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)(耕土剥取)	m <sup>2</sup>	0.0
	C2	掘削(オープン掘削)	m <sup>2</sup>	0.0
床掘工	C3	床掘(土砂)	m <sup>2</sup>	0.0
	R1	良質土埋戻	m <sup>2</sup>	0.0
埋戻工	R2	埋戻(W<1.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	R3	埋戻(1.0≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	R4	埋戻(4.0<W)	m <sup>2</sup>	0.0
	B1	路床盛土	m <sup>2</sup>	0.0
盛土工	B2	路体盛土(W<2.5)	m <sup>2</sup>	0.0
	B3	路体盛土(2.5≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	B4	路体盛土(4.0≦W)	m <sup>2</sup>	7.5
	L1	切土法面整形	m	0.0
整形工	L2	切土法面整形(構造物裏)	m	0.0
	L3	盛土法面整形	m	1.2
	置換工	0	砕石置換(再生CR40~0)	m
舗装工	W1	不陸修正	m	0.0
	W2	下層路盤工(車道部)	m	0.0
	W3	上層路盤工(車道部)	m	0.0
	W4	基層工(車道部)	m	0.0
	W5	表層工(車道部)	m	0.0
	W6	凍上抑制層(歩道部)	m	0.0
	W7	路盤工(歩道部)	m	0.0
	W8	表層(歩道部)	m	0.0

NO. 12+17.00

種別	記号	区分	単位	数量(正部)
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)(耕土剥取)	m <sup>2</sup>	0.0
	C2	掘削(オープン掘削)	m <sup>2</sup>	0.0
床掘工	C3	床掘(土砂)	m <sup>2</sup>	0.0
	R1	良質土埋戻	m <sup>2</sup>	0.0
埋戻工	R2	埋戻(W<1.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	R3	埋戻(1.0≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	R4	埋戻(4.0<W)	m <sup>2</sup>	0.0
	B1	路床盛土	m <sup>2</sup>	0.0
盛土工	B2	路体盛土(W<2.5)	m <sup>2</sup>	0.0
	B3	路体盛土(2.5≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	B4	路体盛土(4.0≦W)	m <sup>2</sup>	4.2
	L1	切土法面整形	m	0.0
整形工	L2	切土法面整形(構造物裏)	m	0.0
	L3	盛土法面整形	m	1.2
	置換工	0	砕石置換(再生CR40~0)	m
舗装工	W1	不陸修正	m	0.0
	W2	下層路盤工(車道部)	m	0.0
	W3	上層路盤工(車道部)	m	0.0
	W4	基層工(車道部)	m	0.0
	W5	表層工(車道部)	m	0.0
	W6	凍上抑制層(歩道部)	m	0.0
	W7	路盤工(歩道部)	m	0.0
	W8	表層(歩道部)	m	0.0



農道取付盛土工 NO. 12+15.30

種別	記号	区分	単位	数量
盛土工	B4	路体盛土(4.0<W)	m <sup>2</sup>	7.4

【市道明科4036号線】

令和8年度	地高ICアクセス道路事業
5	市道明科4036号線道路改良工事
16	横断面図(8)
比	図示
市道明科4036号線	
安曇野市 明科 中川手	
設計会社	大成測量設計株式会社
測量会社	地形測量株式会社 福水 路線測量 大成測量設計株式会社
調査会社	株式会社 アンドー
安曇野市役所	

設計用地盤定数一覧表

下表は「令和6年度(令和5年度繰越)地高ICアクセス道路事業 市道明科4036号線 地質調査業務委託」より引用した値である。

地質時代	地層名	地層記号	主な土質区分	N値 min~max (平均・標準偏差)	代表N値 (N)	単位体積重量 γt(kN/m <sup>3</sup> )	内部摩擦角 φ(度)	粘着力 c(kN/m <sup>2</sup> )	変形係数 Eo(kN/m <sup>2</sup> )	透水係数 k(m/sec)	許容支持力 qa(kN/m <sup>2</sup> )	
第四紀	完新世	盛土	B	砂質土	11	-	18	-	-	-	-	
		耕作土	F	シルト質粘土	-	-	14	-	-	-	-	
		扇状地堆積物	df	砂礫質シルト	4~16 (7・5)	5	14	0	30	14,000	5.69E-08	40
		氾濫原堆積物	Ag1	玉石混じり砂礫	19~37 (28・24)	24	18	37	0	67,200	2.88E-01	300
		土石流堆積物	Ac	礫混じりシルト	1~9 (4・2)	2	14	0	12	5,600	1.10E-06	16
	氾濫原堆積物	Ag2	玉石混じり砂礫	28~50 (45・41)	45	20	38	0	126,000	3.07E-01	600	
更新世	段丘堆積物	Mo	シルト混じり砂礫	42~50 (45・43)	45	20	40	0	126,000	-	600	
新第三紀	中新世	青木層	Ak	砂質泥岩	54~214 (102・80)	80	23	231	218,692	-	300	

※1 単位体積重量は水中を考慮する場合9(kN/m<sup>3</sup>)を引く。  
 ※2 変形係数は、補正係数αを乗じた値である。  
 ※3 青色着色部は、現場透水試験結果の実測値及び平均値である。

# 横断面図(9)

【市道明科4036号線】

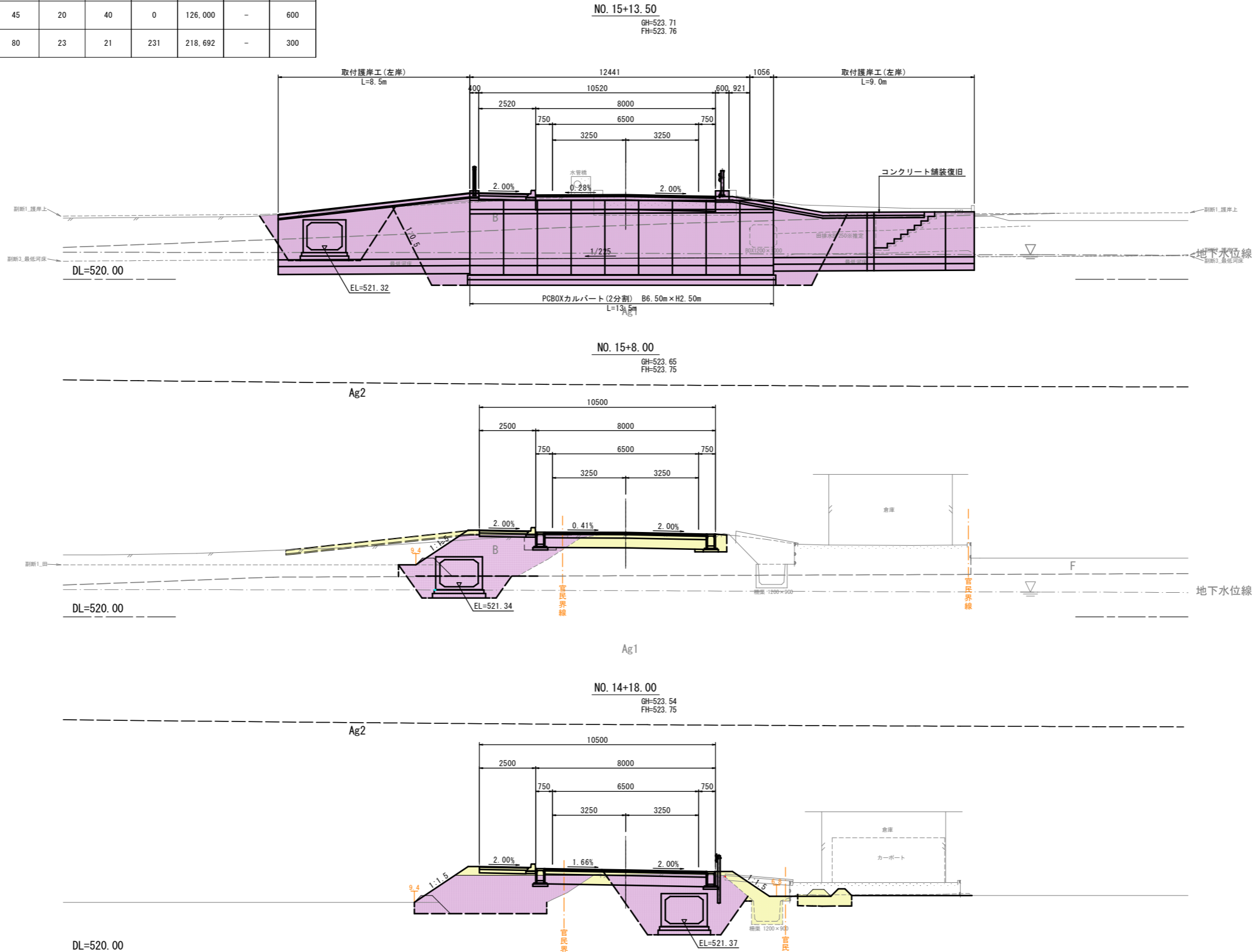
SCALE 1:100(A1) 1:200(A3)

NO. 15+8.00

種別	記号	区分	単位	数量(正割)
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)(粘土削取)	m <sup>2</sup>	0.0
	C2	掘削(オープン掘削)	m <sup>2</sup>	0.0
床掘工	C3	床掘(土砂)	m <sup>2</sup>	5.1
	R1	良質土埋戻	m <sup>2</sup>	0.0
埋戻工	R2	埋戻(W<1.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	R3	埋戻(1.0≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	2.7
	R4	埋戻(4.0<W)	m <sup>2</sup>	0.0
	B1	路床盛土	m <sup>2</sup>	0.0
盛土工	B2	路体盛土(W<2.5)	m <sup>2</sup>	0.0
	B3	路体盛土(2.5≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	B4	路体盛土(4.0≦W)	m <sup>2</sup>	7.4
	L1	切土法面整形	m	0.0
整形工	L2	切土法面整形(構造物裏)	m	0.0
	L3	盛土法面整形	m	1.7
	置換工	0	砕石置換(再生CR40~0)	m
舗装工	W1	不陸修正	m	0.0
	W2	下層路盤工(車道部)	m	0.0
	W3	上層路盤工(車道部)	m	0.0
	W4	基層工(車道部)	m	0.0
	W5	表層工(車道部)	m	0.0
	W6	凍上抑制層(歩道部)	m	0.0
	W7	路盤工(歩道部)	m	0.0
	W8	表層(歩道部)	m	0.0

NO. 14+18.00

種別	記号	区分	単位	数量
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)(粘土削取)	m <sup>2</sup>	0.0
	C2	掘削(オープン掘削)	m <sup>2</sup>	0.0
床掘工	C3	床掘(土砂)	m <sup>2</sup>	12.9
	R1	良質土埋戻	m <sup>2</sup>	0.0
埋戻工	R2	埋戻(W<1.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	R3	埋戻(1.0≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	9.0
	R4	埋戻(4.0<W)	m <sup>2</sup>	0.0
	B1	路床盛土	m <sup>2</sup>	0.0
盛土工	B2	路体盛土(W<2.5)	m <sup>2</sup>	0.0
	B3	路体盛土(2.5≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	B4	路体盛土(4.0≦W)	m <sup>2</sup>	9.4
	L1	切土法面整形	m	0.0
整形工	L2	切土法面整形(構造物裏)	m	0.0
	L3	盛土法面整形	m	1.6
	置換工	0	砕石置換(再生CR40~0)	m
舗装工	W1	不陸修正	m	0.0
	W2	下層路盤工(車道部)	m	0.0
	W3	上層路盤工(車道部)	m	0.0
	W4	基層工(車道部)	m	0.0
	W5	表層工(車道部)	m	0.0
	W6	凍上抑制層(歩道部)	m	0.0
	W7	路盤工(歩道部)	m	0.0
	W8	表層(歩道部)	m	0.0



NO. 15+13.50

種別	記号	区分	単位	数量(正割)	数量(副割)
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)(粘土削取)	m <sup>2</sup>	0.0	0.0
	C2	掘削(オープン掘削)	m <sup>2</sup>	8.2	20.1
床掘工	C3	床掘(土砂)	m <sup>2</sup>	9.5	9.4
	R1	良質土埋戻	m <sup>2</sup>	0.0	0.0
埋戻工	R2	埋戻(W<1.0)	m <sup>2</sup>	0.0	0.0
	R3	埋戻(1.0≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	2.1	2.0
	R4	埋戻(4.0<W)	m <sup>2</sup>	0.0	0.0
	B1	路床盛土	m <sup>2</sup>	4.1	0.0
盛土工	B2	路体盛土(W<2.5)	m <sup>2</sup>	0.0	0.0
	B3	路体盛土(2.5≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	0.0	0.0
	B4	路体盛土(4.0≦W)	m <sup>2</sup>	0.0	0.0
	L1	切土法面整形	m	0.0	0.0
整形工	L2	切土法面整形(構造物裏)	m	0.0	0.0
	L3	盛土法面整形	m	0.0	0.0
	置換工	0	砕石置換(再生CR40~0)	m	0.0
舗装工	W1	不陸修正	m	0.0	0.0
	W2	下層路盤工(車道部)	m	0.0	0.0
	W3	上層路盤工(車道部)	m	0.0	8.00
	W4	基層工(車道部)	m	0.0	8.00
	W5	表層工(車道部)	m	0.0	8.00
	W6	凍上抑制層(歩道部)	m	0.0	2.09
	W7	路盤工(歩道部)	m	0.0	2.15
	W8	表層(歩道部)	m	0.0	2.21

【市道明科4036号線】

令和8年度 地高ICアクセス道路事業			
市道明科4036号線道路改良工事			
図	6/16	横断面図(9)	図示
市道明科4036号線			
安曇野市 明科 中川手			
設計会社	大成測量設計株式会社		
測量会社	地形測量:株式会社 南水 路線測量:大成測量設計株式会社		
調査会社	株式会社 アンドー		
安曇野市役所			

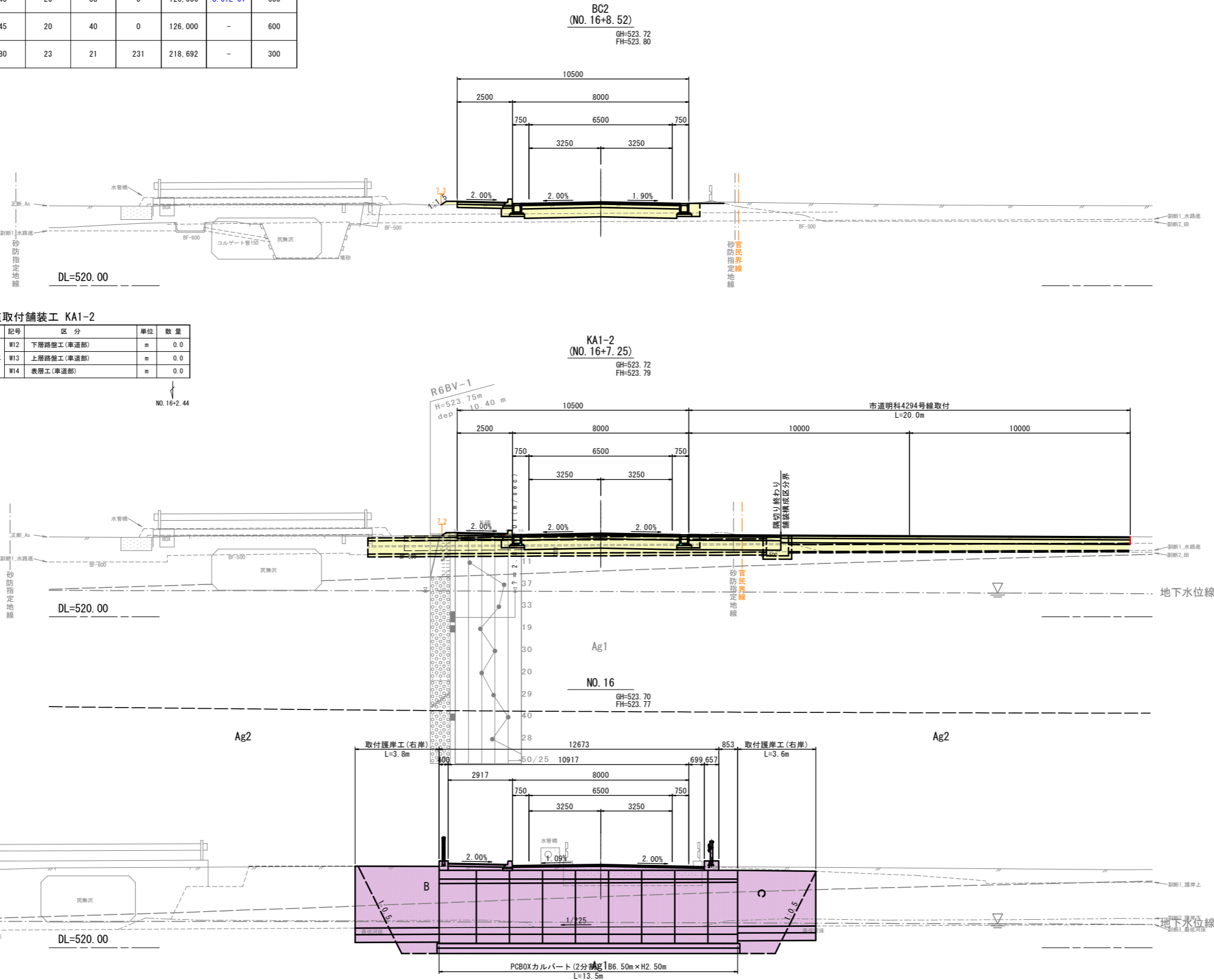
設計用地盤定数一覧表

下表は「令和6年度(令和5年度繰越)地高ICアクセス道路事業 市道明科4036号線  
地質調査業務委託」より引用した値である。

地質時代	地層名	地層記号	主な土質区分	N値 min~max (平均・標準偏差)	代表N値 (N)	単位体積重量 γt(kN/m <sup>3</sup> )	内部摩擦角 φ(度)	粘着力 c(kN/m <sup>2</sup> )	変形係数 Eo(kN/m <sup>2</sup> )	透水係数 k(m/sec)	許容支持力 qa(kN/m <sup>2</sup> )	
第四紀	完新世	盛土	B	砂質土	11	-	18	-	-	-	-	
		耕作土	F	シルト質粘土	-	-	14	-	-	-	-	
		扇状地堆積物	df	砂礫質シルト	4~16 (7・5)	5	14	0	30	14,000	5.69E-08	40
		氾濫原堆積物	Ag1	玉石混じり砂礫	19~37 (28・24)	24	18	37	0	67,200	2.88E-01	300
		土石流堆積物	Ac	礫混じりシルト	1~9 (4・2)	2	14	0	12	5,600	1.10E-06	16
	氾濫原堆積物	Ag2	玉石混じり砂礫	28~50 (45・41)	45	20	38	0	126,000	3.07E-01	600	
更新世	段丘堆積物	Mo	シルト混じり砂礫	42~50 (45・43)	45	20	40	0	126,000	-	600	
第三紀	中新世	青木層	Ak	砂質泥岩	54~214 (102・80)	80	23	231	218,692	-	300	

※1 単位体積重量は水中を考慮する場合9(kN/m<sup>3</sup>)を引く。  
 ※2 変形係数は、補正係数αを乗じた値である。  
 ※3 青色着色部は、現場透水試験結果の実測値及び平均値である。

横断面図(10) SCALE 1:100(A1) 1:200(A3)  
【市道明科4036号線】



KA1-2

種別	記号	区分	単位	数量
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)(精土削取)	m <sup>2</sup>	0.0
	C2	掘削(オープン掘削)	m <sup>2</sup>	0.0
床掘工	C3	床掘(土砂)	m <sup>2</sup>	0.0
	R1	良質土埋戻	m <sup>2</sup>	0.0
埋戻工	R2	埋戻(W<1.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	R3	埋戻(1.0≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	R4	埋戻(4.0<W)	m <sup>2</sup>	0.0
	B1	路床盛土	m <sup>2</sup>	0.0
盛土工	B2	路体盛土(W<2.5)	m <sup>2</sup>	0.0
	B3	路体盛土(2.5≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	B4	路体盛土(4.0≦W)	m <sup>2</sup>	0.0
	L1	切土法面整形	m	0.0
整形工	L2	切土法面整形(構造物裏)	m	0.0
	L3	盛土法面整形	m	0.0
	置換工	0	砕石置換(再生CR40~0)	m
舗装工	W1	不陸修正	m	0.0
	W2	下層路盤工(車道部)	m	0.0
	W3	上層路盤工(車道部)	m	0.0
	W4	基層工(車道部)	m	0.0
	W5	表層工(車道部)	m	0.0
	W6	凍上抑制層(歩道部)	m	0.0
	W7	路盤工(歩道部)	m	0.0
	W8	表層(歩道部)	m	0.0

市道取付舗装工 KA1-2

種別	記号	区分	単位	数量
舗装工	W12	下層路盤工(車道部)	m	0.0
	W13	上層路盤工(車道部)	m	0.0
	W14	表層工(車道部)	m	0.0

NO.16

種別	記号	区分	単位	数量
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)(精土削取)	m <sup>2</sup>	0.0
	C2	掘削(オープン掘削)	m <sup>2</sup>	13.6
床掘工	C3	床掘(土砂)	m <sup>2</sup>	9.5
	R1	良質土埋戻	m <sup>2</sup>	0.0
埋戻工	R2	埋戻(W<1.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	R3	埋戻(1.0≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	2.0
	R4	埋戻(4.0<W)	m <sup>2</sup>	0.0
	B1	路床盛土	m <sup>2</sup>	0.0
盛土工	B2	路体盛土(W<2.5)	m <sup>2</sup>	0.0
	B3	路体盛土(2.5≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	B4	路体盛土(4.0≦W)	m <sup>2</sup>	0.0
	L1	切土法面整形	m	0.0
整形工	L2	切土法面整形(構造物裏)	m	0.0
	L3	盛土法面整形	m	0.0
	置換工	0	砕石置換(再生CR40~0)	m
舗装工	W1	不陸修正	m	0.00
	W2	下層路盤工(車道部)	m	0.00
	W3	上層路盤工(車道部)	m	8.70
	W4	基層工(車道部)	m	8.70
	W5	表層工(車道部)	m	8.70
	W6	凍上抑制層(歩道部)	m	2.49
	W7	路盤工(歩道部)	m	2.55
	W8	表層(歩道部)	m	2.60

BC2

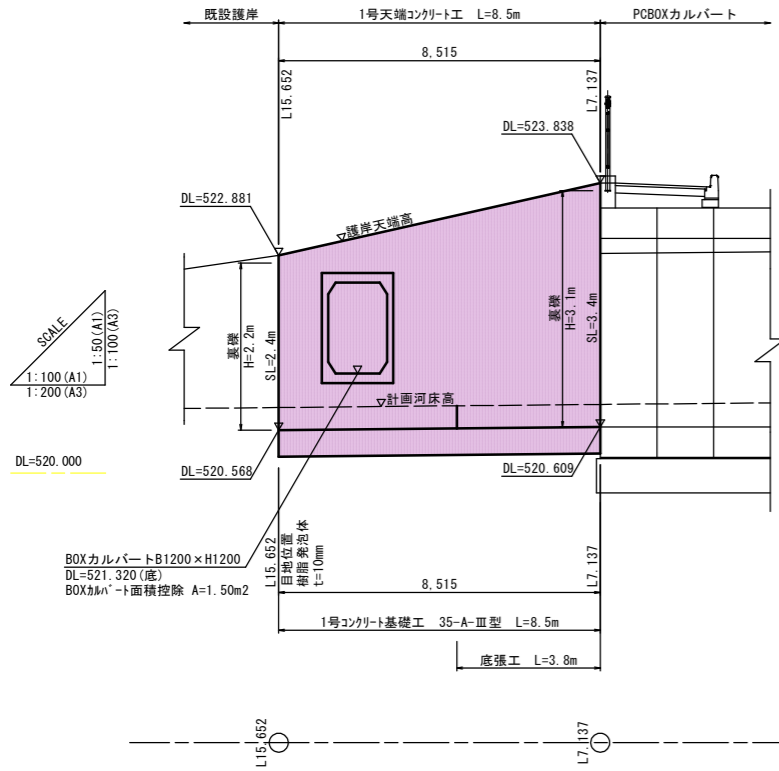
種別	記号	区分	単位	数量
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)(精土削取)	m <sup>2</sup>	0.0
	C2	掘削(オープン掘削)	m <sup>2</sup>	0.0
床掘工	C3	床掘(土砂)	m <sup>2</sup>	0.0
	R1	良質土埋戻	m <sup>2</sup>	0.0
埋戻工	R2	埋戻(W<1.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	R3	埋戻(1.0≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	R4	埋戻(4.0<W)	m <sup>2</sup>	0.0
	B1	路床盛土	m <sup>2</sup>	0.0
盛土工	B2	路体盛土(W<2.5)	m <sup>2</sup>	0.0
	B3	路体盛土(2.5≦W<4.0)	m <sup>2</sup>	0.0
	B4	路体盛土(4.0≦W)	m <sup>2</sup>	0.0
	L1	切土法面整形	m	0.0
整形工	L2	切土法面整形(構造物裏)	m	0.0
	L3	盛土法面整形	m	0.0
	置換工	0	砕石置換(再生CR40~0)	m
舗装工	W1	不陸修正	m	0.00
	W2	下層路盤工(車道部)	m	0.00
	W3	上層路盤工(車道部)	m	0.00
	W4	基層工(車道部)	m	0.00
	W5	表層工(車道部)	m	0.00
	W6	凍上抑制層(歩道部)	m	0.00
	W7	路盤工(歩道部)	m	0.00
	W8	表層(歩道部)	m	0.00

【市道明科4036号線】

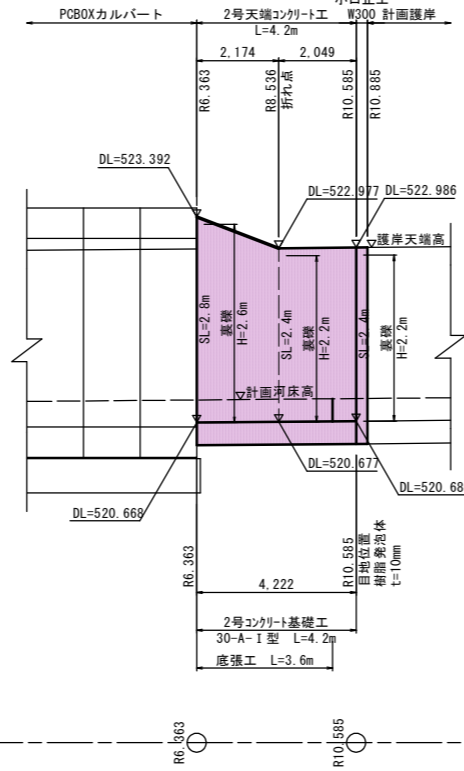
令和8年度 地高ICアクセス道路事業	
市道明科4036号線道路改良工事	
図号	横断面図(10)
市道明科4036号線	
安曇野市 明科 中川手	
設計会社	大成測量設計株式会社
測量会社	地形測量株式会社 横水 路線測量:大成測量設計株式会社
調査会社	株式会社 アンドー
安曇野市役所	

# 取付護岸工展開図(1)

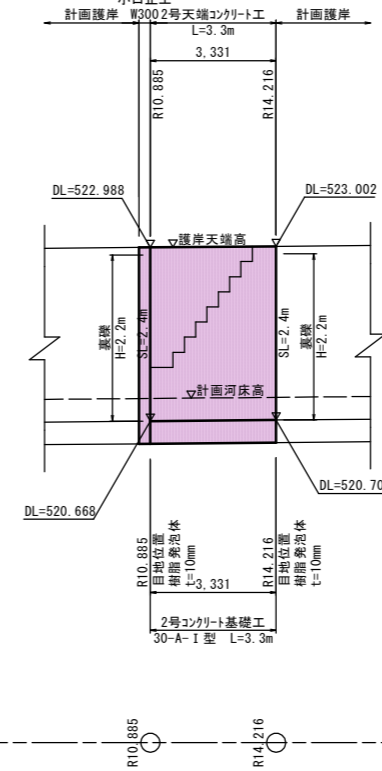
下流 左岸



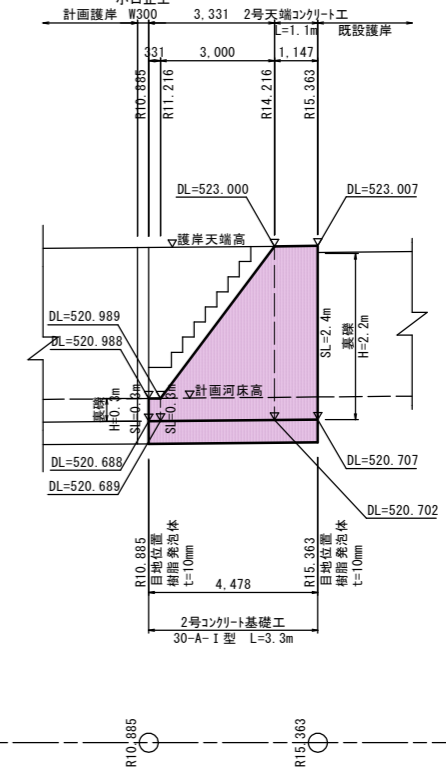
上流 左岸(1)



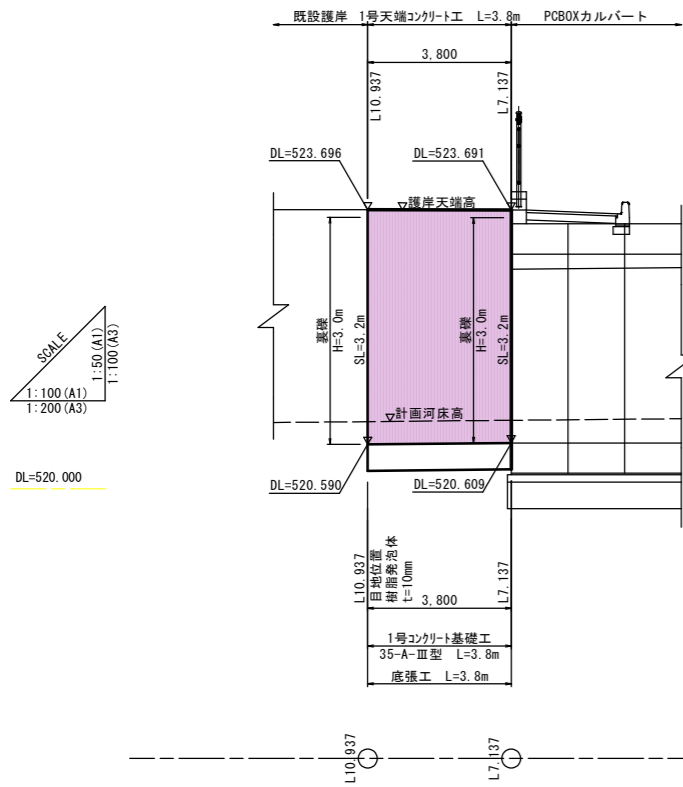
上流 左岸(2)



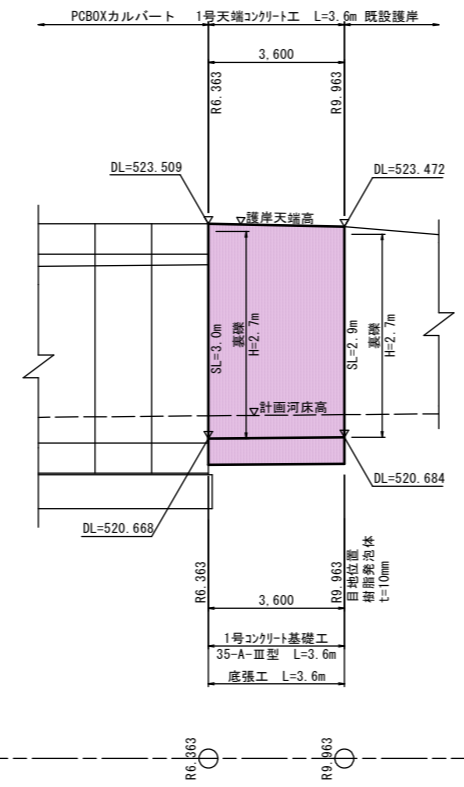
上流 左岸(3)



下流 右岸

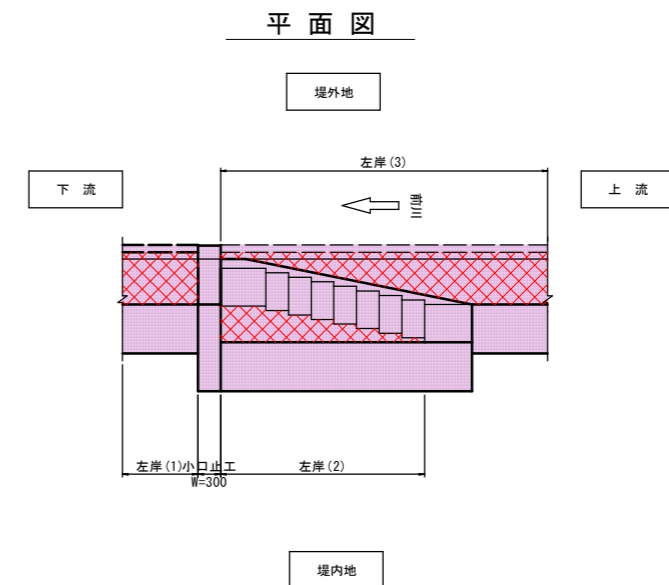


上流 右岸



上流左岸展開位置図

S=1: 50 (A1)  
1: 100 (A3)



【市道明科4036号線】

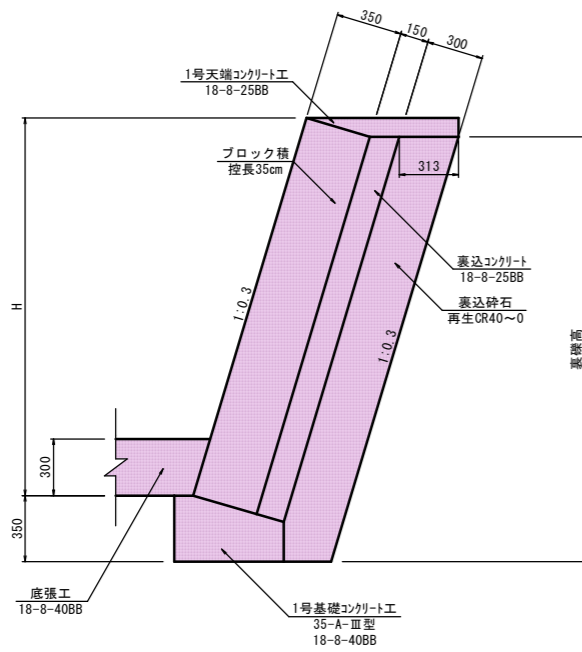
令和8年度 地高ICアクセス道路事業	
市道明科4036号線道路改良工事	
図	取付護岸工展開図(1)
16	図示
市道明科4036号線	
安曇野市 明科 中川手	
設計会社	大成測量設計株式会社
測量会社	地形測量:株式会社 積水 路線測量:大成測量設計株式会社
調査会社	株式会社 アンドー
安曇野市役所	

※ 展開図延長寸法は構造物延長のため、中心線延長とは異なる。

# 取付護岸工展開図(2)

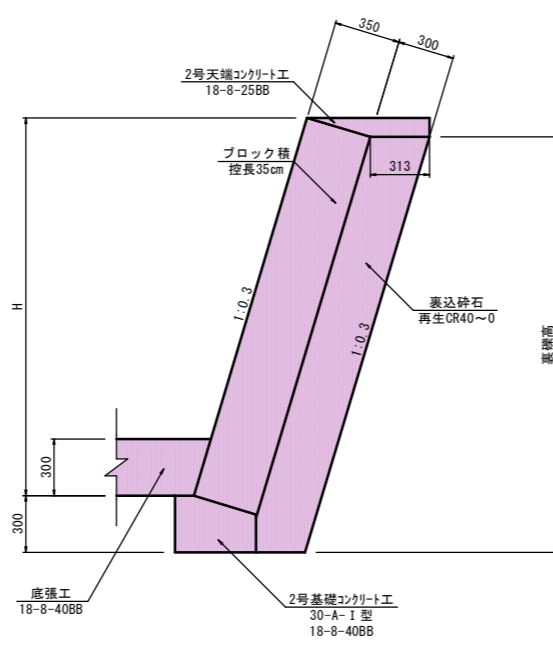
1号取付護岸工標準図

S=1:20 (A1)  
1:40 (A3)



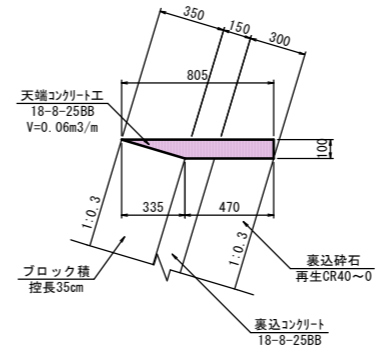
2号取付護岸工標準図

S=1:20 (A1)  
1:40 (A3)



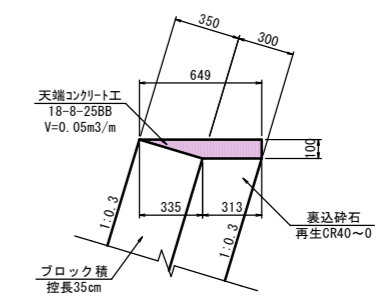
1号天端コンクリート工

S=1:20 (A1)  
1:40 (A3)



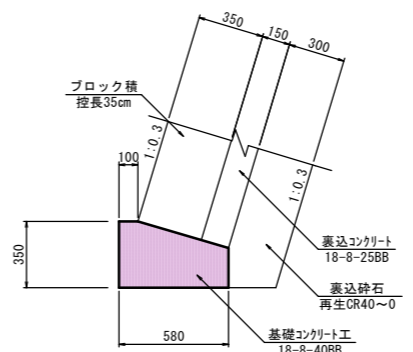
2号天端コンクリート工

S=1:20 (A1)  
1:40 (A3)



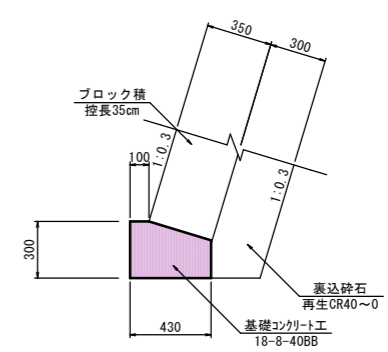
1号コンクリート基礎工  
35-A-Ⅲ型

S=1:20 (A1)  
1:40 (A3)



2号コンクリート基礎工  
30-A-I型

S=1:20 (A1)  
1:40 (A3)



基礎コンクリート工35-A-Ⅲ型 数量表

(1m当たり)		
種別	コンクリート	型枠
数量	0.2 m <sup>3</sup>	0.6 m <sup>2</sup>

基礎コンクリート工30-A-I型 数量表

(1m当たり)		
種別	コンクリート	型枠
数量	0.1 m <sup>3</sup>	0.5 m <sup>2</sup>

【市道明科4036号線】

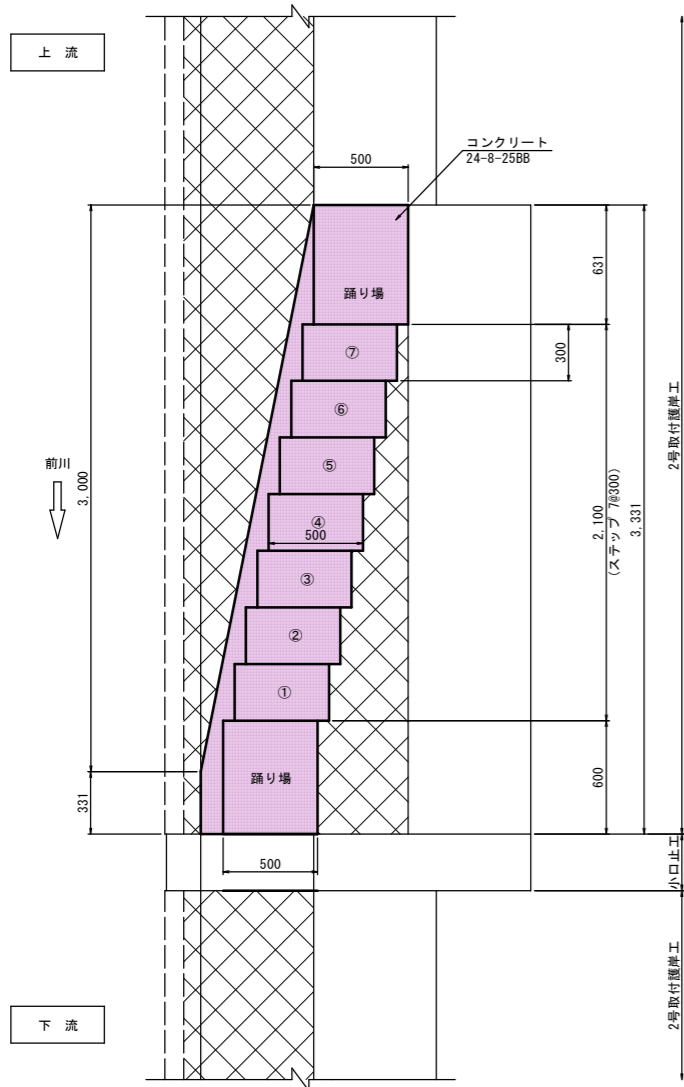
令和8年度 地高ICアクセス道路事業 市道明科4036号線道路改良工事			
図	9/16	取付護岸工展開図(2)	図示
市道明科4036号線			
安曇野市 明科 中川手			
設計会社	大成測量設計株式会社		
測量会社	地形測量:株式会社 楠水 路線測量:大成測量設計株式会社		
調査会社	株式会社 アンドー		
安曇野市役所			

# 取付護岸工展開図(3)

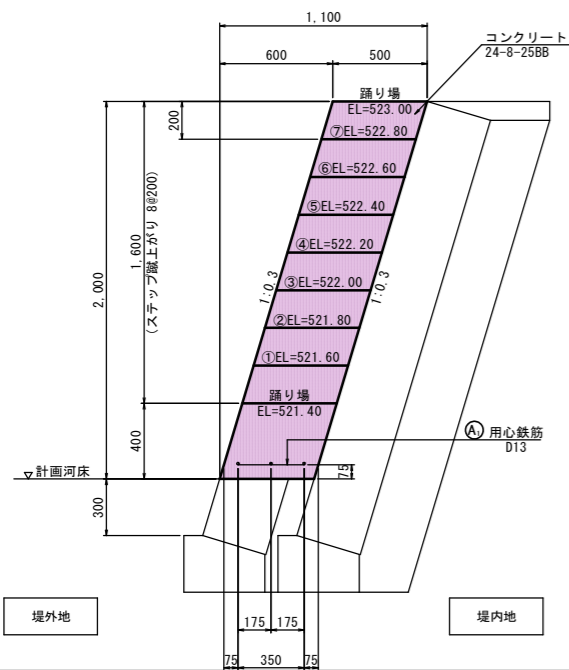
階段工

S=1:20 (A1)  
1:40 (A3)

平面図

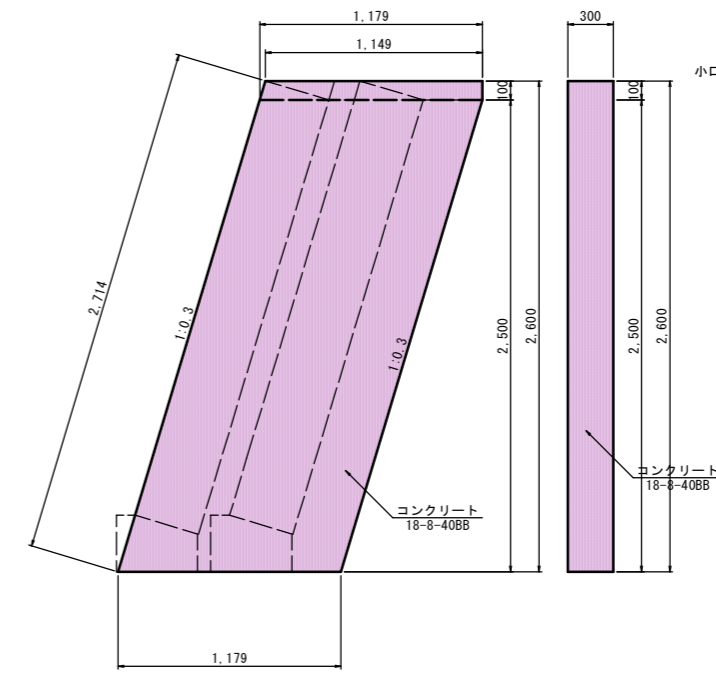


正面図



小口止工

S=1:20 (A1)  
1:40 (A3)



小口工数量表

種別	コンクリート 18-8-40BB	型枠
数量	0.9 m <sup>3</sup>	6.9 m <sup>2</sup>

小口止工

・コンクリート (18-8-40BB)

$$V = (1.179 + 1.149) / 2 \times 0.10 \times 0.30 + 1.179 \times 2.50 \times 0.30 = 0.92$$

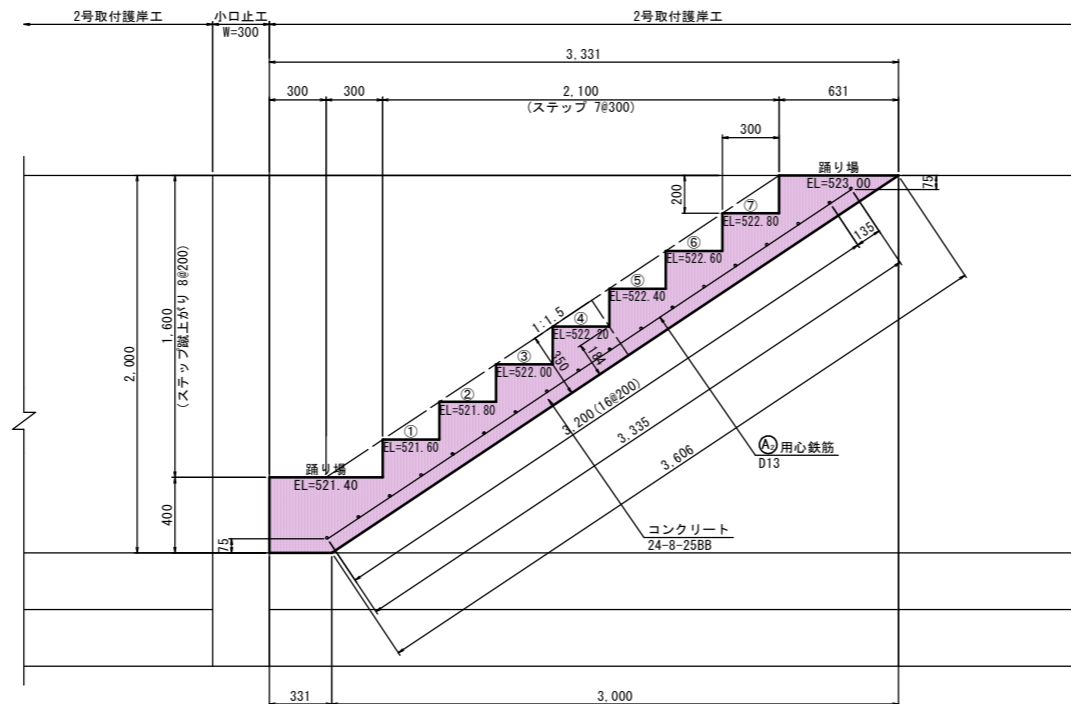
$$= 0.9 \text{ m}^3$$

・型枠

$$A = (1.179 + 1.149) / 2 \times 0.10 \times 2 + 1.179 \times 2.50 \times 2 + 2.714 \times 0.30 = 6.94$$

$$= 6.9 \text{ m}^2$$

側面図

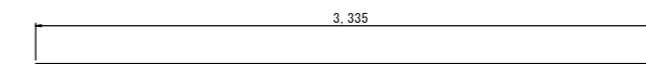


鉄筋加工図

Ⓐ 18-D13x350



Ⓑ 3-D13x3335



鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
A1	D13	350	18	0.995	0.348	6	
A2	D13	3335	3	0.995	3.318	10	
合計					D13	16 kg	
					D13	0.02 t	

階段工

・コンクリート (24-8-25BB)

$$V = (2.00 \times 3.33 - 1.60 \times 0.30 - 1.60 \times 2.40 / 2 - 2.00 \times 3.00 / 2 - 0.30 \times 0.20 \times 4) \times 0.50 = 0.51$$

$$= 0.5 \text{ m}^3$$

・型枠

$$A = 2.00 \times 3.33 - 1.60 \times 0.30 - 1.60 \times 2.40 / 2 - 2.00 \times 3.00 / 2 - 0.30 \times 0.20 \times 4 + 1.60 \times 0.50 = 1.82$$

$$= 1.8 \text{ m}^2$$

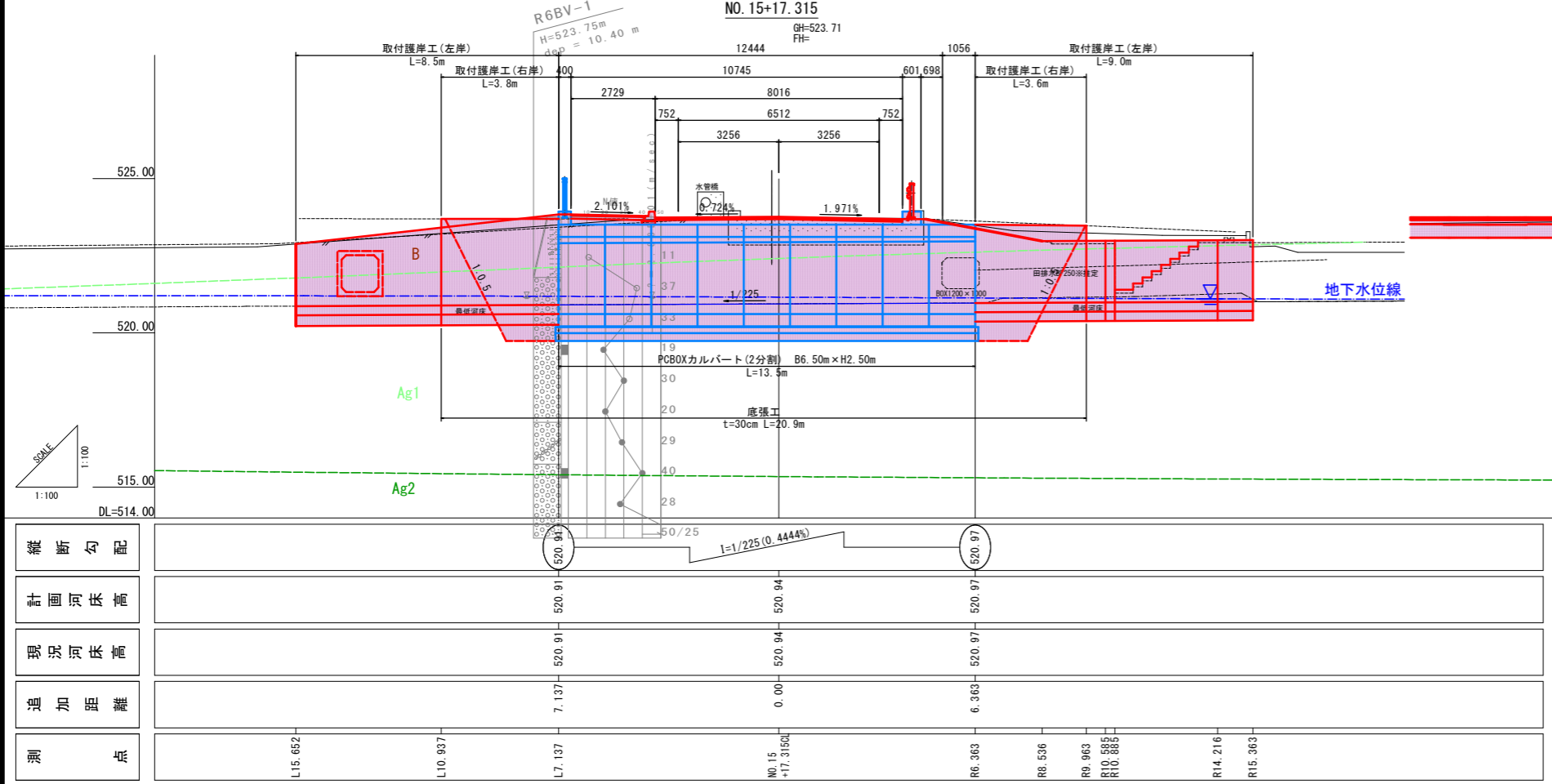
【市道明科4036号線】

令和8年度 地高ICアクセス道路事業	市道明科4036号線道路改良工事
10/16	取付護岸工展開図(3) 図示
市道明科4036号線	
安曇野市 明科 中川手	
設計会社	大成測量設計株式会社
測量会社	地形測量:株式会社 藤水 路線測量:大成測量設計株式会社
調査会社	株式会社 アンドー
安曇野市役所	

# 函渠工一般図

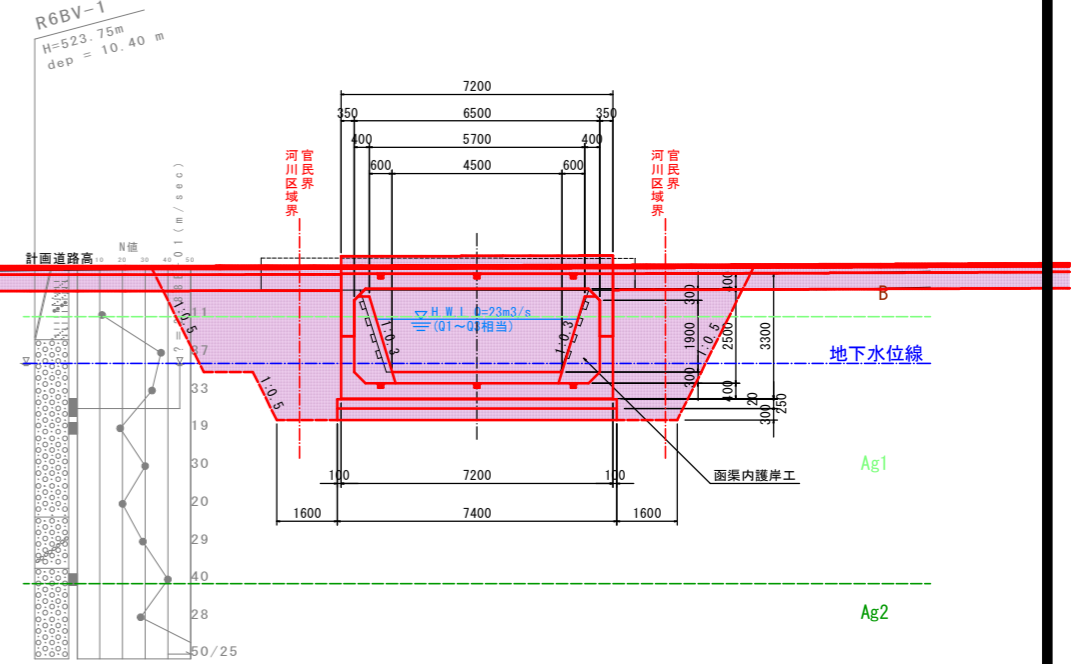
## 縦断面図

SCALE 1:100 (A1) 1:200 (A3)



## 断面図 (道路中心線上)

SCALE 1:100 (A1) 1:200 (A3)



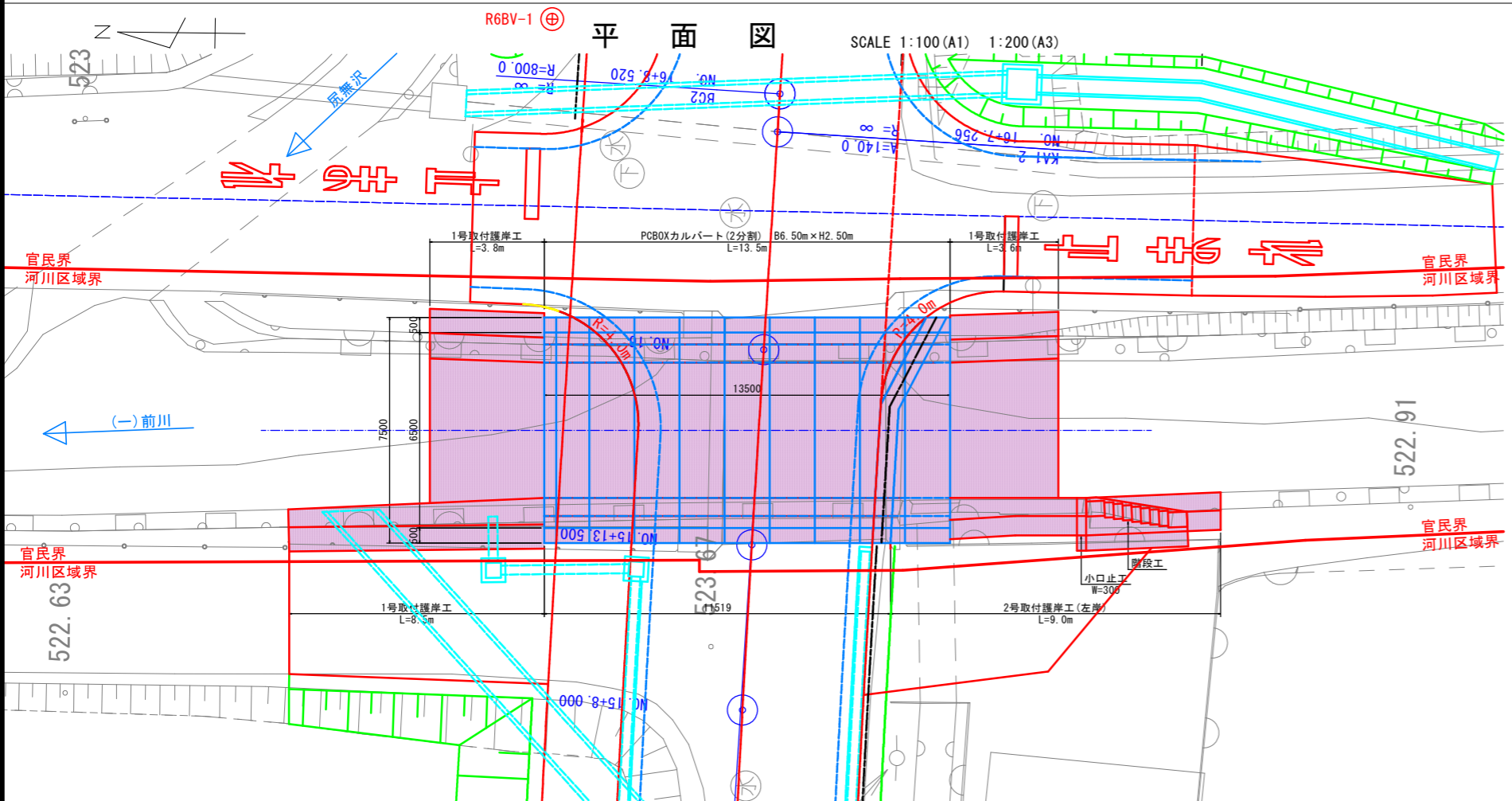
### 設計用地盤定数一覧表

下表は「令和6年度(令和5年度繰越)地高ICアクセス道路事業 市道明科4036号線 地質調査業務委託」より引用した値である。

地質時代	地層名	地層記号	主な土質区分	N値 min~max (平均・標準偏差)	代表N値 (N)	単位体積重量 γt (kN/m <sup>3</sup> )	内部摩擦角 φ (度)	粘着力 c (kN/m <sup>2</sup> )	変形係数 Eo (kN/m <sup>2</sup> )	透水係数 k (m/sec)	許容支持力 qa (kN/m <sup>2</sup> )
第四紀	盛土	B	砂質土	11	-	18	-	-	-	-	-
	氾濫原堆積物	Ag1	玉石混じり砂礫	19~37 (28・24)	24	18	37	0	67,200	2.88E-01	300
	氾濫原堆積物	Ag2	玉石混じり砂礫	28~50 (45・41)	45	20	38	0	126,000	3.07E-01	600

## 平面図

SCALE 1:100 (A1) 1:200 (A3)



## 設計条件

道路条件	
道路種別	交差道路
路線名称	市道明科4036号線
道路規格	第3種 第2級 平地部 (普通道路)
設計速度	V=60km/hr
道路幅員	B=6.5(10.5)m (2.50+0.75+3.25+0.75)
平面線形	曲線(クロソイド区間A=140)
縦断勾配	i=0.485% /
横断勾配	i=2.0% 屋根勾配
舗装	アスファルト舗装 t=10cm(表層5cm+基層5cm)
函渠条件	
道路横断形式	PCボックスカルバート(2分割)
内空断面	B(幅)=6.50m H(高)=2.50m
土被り	Dh=0.16~0.33m
斜角	なし(直角)
函渠長	L=13.9m
基礎工形式	直接基礎
翼壁	なし
活荷重	T=250kN <自動車荷重(T荷重)>
雪荷重	1.0kN/m <sup>2</sup> (設計基準(1) 4-1-4頁)
防護柵	Gr-B-2B-5
添置物	なし
単位体積重量	
鉄筋コンクリート	24.5 kN/m <sup>3</sup>
アスファルト舗装	22.5 kN/m <sup>3</sup>
路盤	20.0 kN/m <sup>3</sup>
土砂	20.0 kN/m <sup>3</sup>
水中土	11.0 kN/m <sup>3</sup>
使用材料	
コンクリート	40 N/mm <sup>2</sup>
鉄筋	SD345
許容応力度(常時)	
コンクリート曲げ圧縮応力度	14.0 N/mm <sup>2</sup>
コンクリートせん断応力度	0.27N/mm <sup>2</sup>
鉄筋引張応力度	160 N/mm <sup>2</sup>
設計基準	
鉄筋かぶり	土木構造物設計マニユアル(案) 52頁より
静止土圧係数	カルバート工指針 101頁より
鉛直土圧係数	カルバート工指針 98頁より
設計基準	道路土工 カルバート工指針 (H22.3) 土木構造物設計マニユアル(案) (H11.11)

### 【市道明科4036号線】

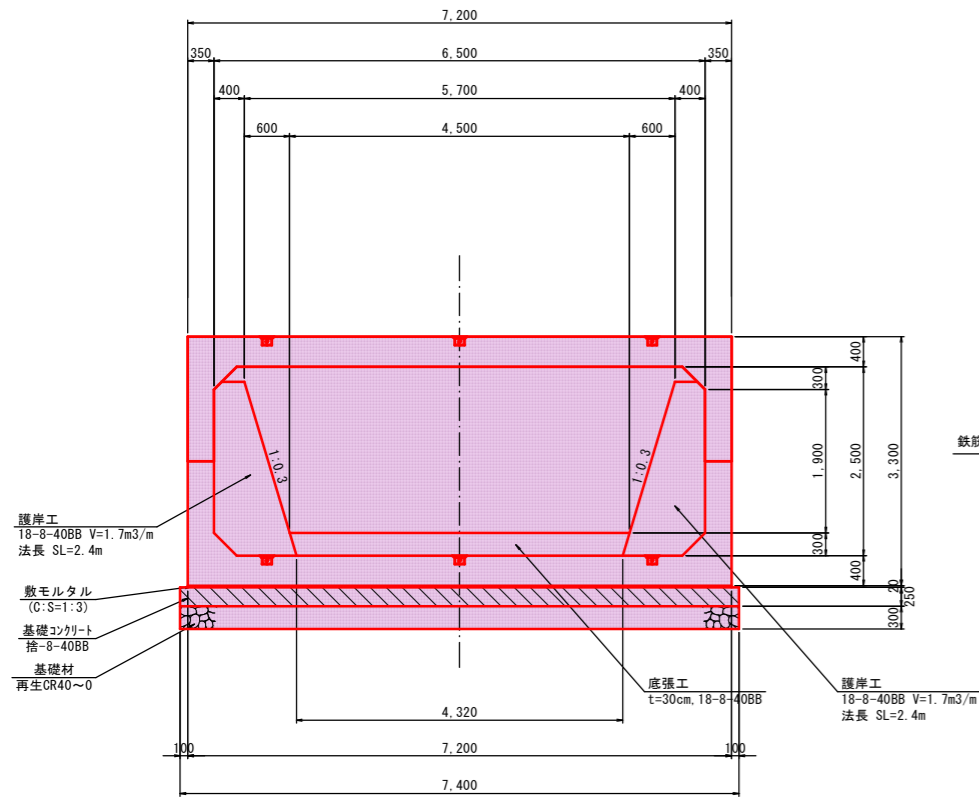
令和8年度 地高ICアクセス道路事業	市道明科4036号線道路改良工事
11/16	函渠工一般図
市道明科4036号線	
安曇野市 明科 中川手	
設計会社	大成測量設計株式会社
測量会社	地形測量:株式会社 福水 路線測量:大成測量設計株式会社
調査会社	株式会社 アンドー
安曇野市役所	

# 函渠工構造図

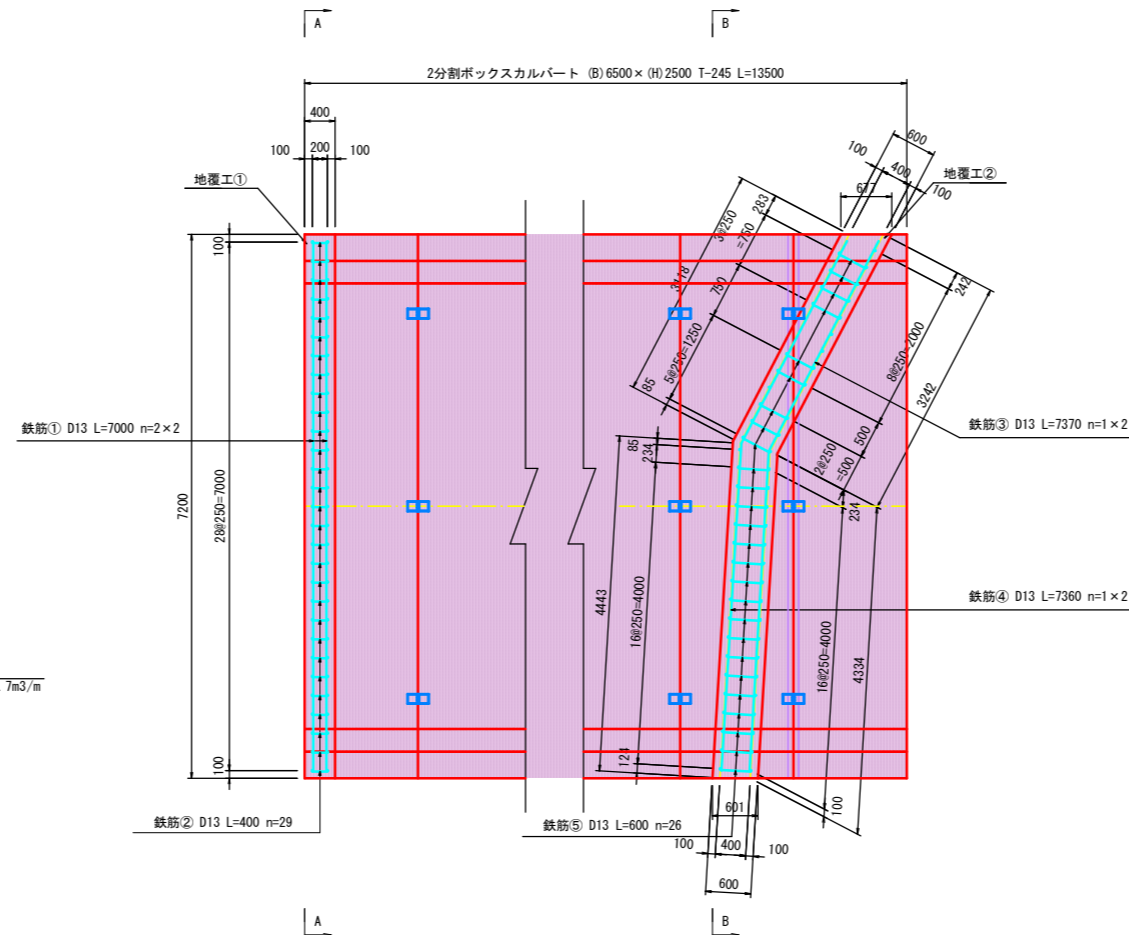
PCBOXカルバート S=1: 50 (A1)  
1:100 (A3)

地覆工詳細図 S=1: 50 (A1)  
1:100 (A3)

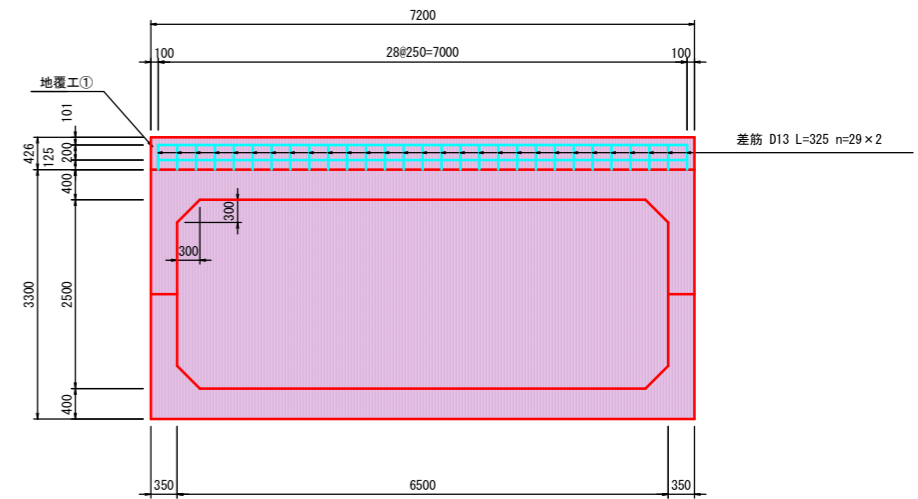
平面図



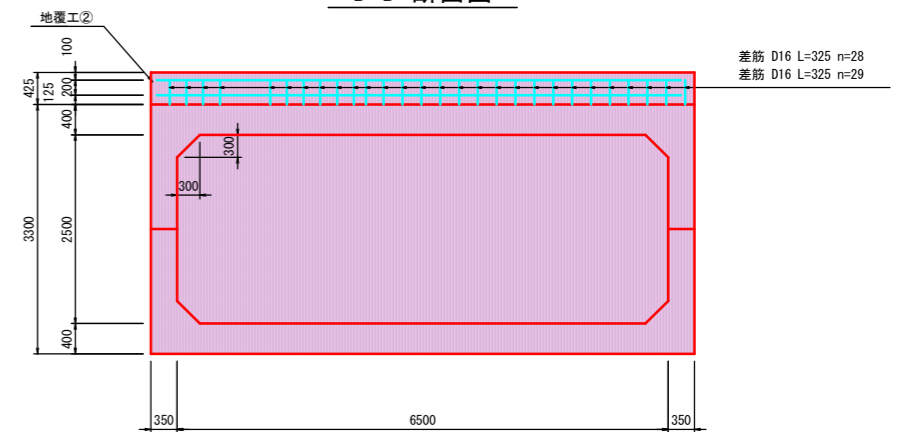
側面図



A-A 断面図

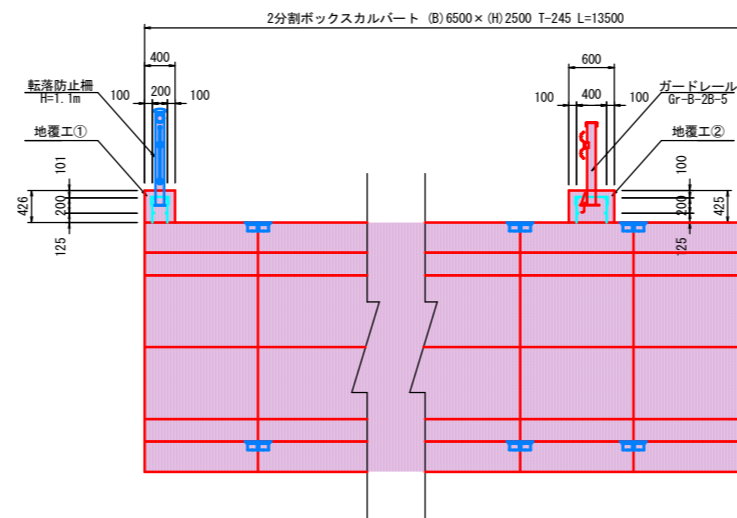


B-B 断面図



PCBOXカルバートB6500×H2500型 数量表

種別	基礎コンクリート 捨-8-40BB	敷モルタル (C:S=1:3)	型枠	基礎材 再生CR40~0
数量	18.5 m <sup>3</sup>	1.4 m <sup>3</sup>	5.0 m <sup>2</sup>	74.0 m <sup>2</sup>



材料表(地覆工①)		一式当り	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{cc}=24(N/mm^2)$	m <sup>3</sup>	1.227
同上型枠		m <sup>2</sup>	6.475
鉄筋	D13	kg	39.402

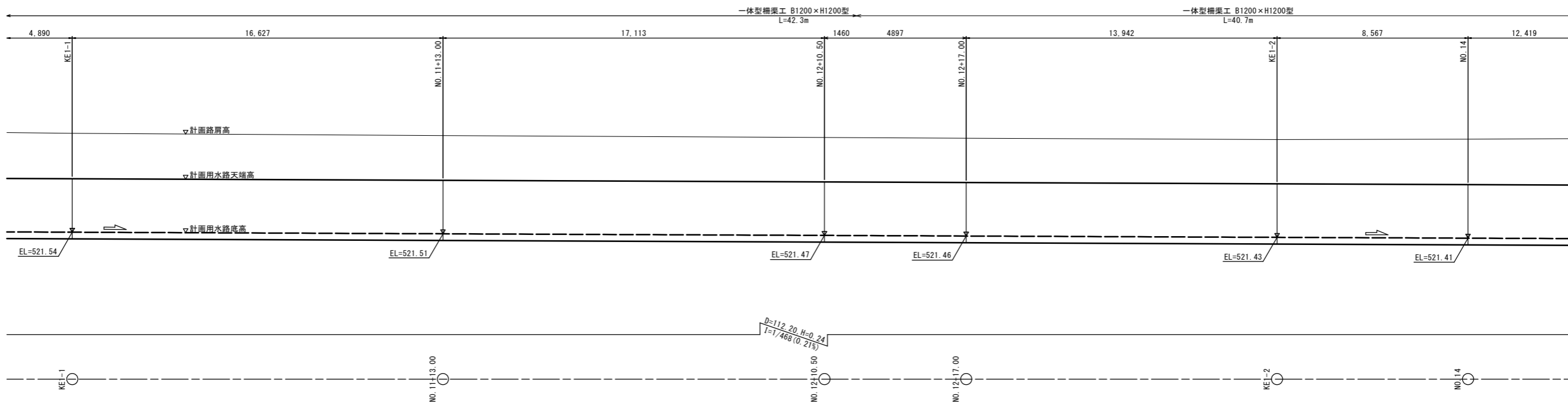
材料表(地覆工②)		一式当り	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{cc}=24(N/mm^2)$	m <sup>3</sup>	1.930
同上型枠		m <sup>2</sup>	6.977
鉄筋	D13	kg	44.835

【市道明料4036号線】			
令和8年度 地高ICアクセス道路事業 市道明料4036号線道路改良工事			
12	16	函渠工構造図	図示
市道明料4036号線			
安曇野市 明科 中川手			
設計会社	大成測量設計株式会社		
測量会社	地形測量:株式会社 福水 路線測量:大成測量設計株式会社		
調査会社	株式会社 アンドー		
安曇野市役所			

# 用排水路工展開図 【市道明科4036号線】

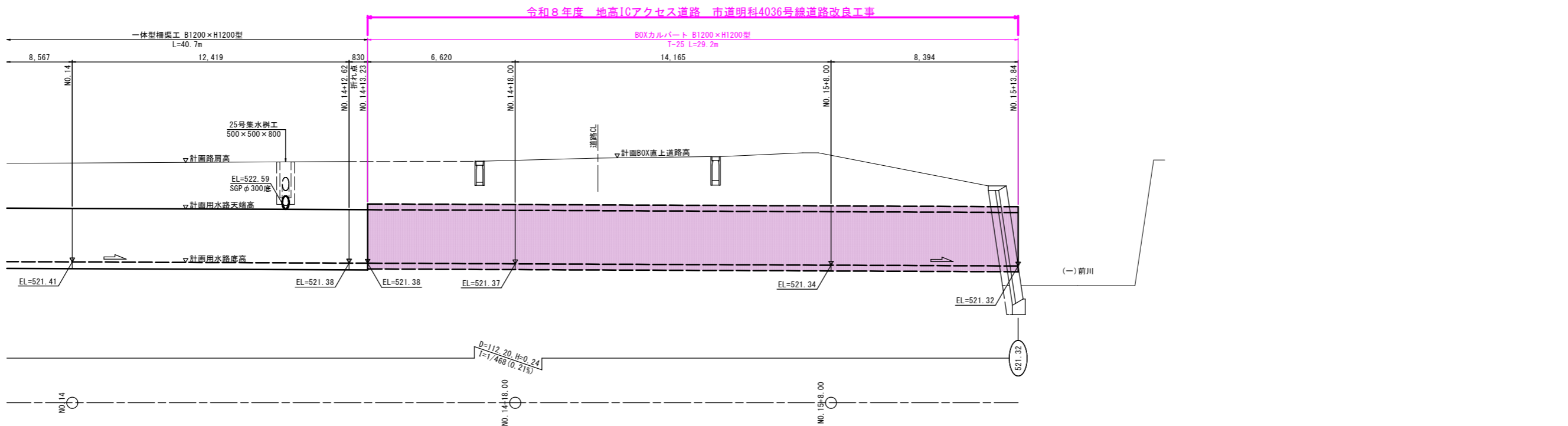
SCALE  
1:100 (A1)  
1:200 (A3)  
1:100 (A3)

DL=520.000



SCALE  
1:100 (A1)  
1:200 (A3)  
1:100 (A3)

DL=520.000



【市道明科4036号線】

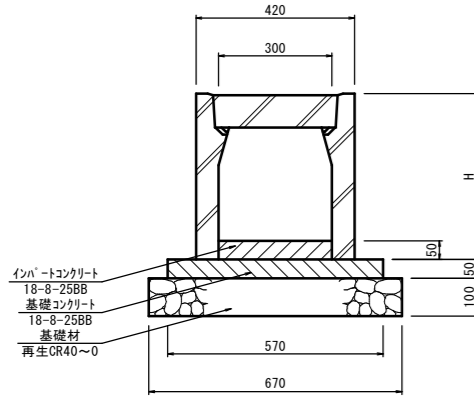
令和8年度	地高1Cアクセス道路	市道明科4036号線道路改良工事
13	16	用排水路工展開図
市道明科4036号線		
安曇野市 明科 中川手		
設計会社	大成測量設計株式会社	
測量会社	地形測量:株式会社 福水 路線測量:大成測量設計株式会社	
調査会社	株式会社 アンドー	
安曇野市役所		

※ 展開図延長寸法は構造物延長のため、中心線延長とは異なる。

# 構造図(1)

## 標準型自由勾配側溝工 300型

S=1:10(A1)  
1:20(A3)



標準型自由勾配側溝工300型数量表

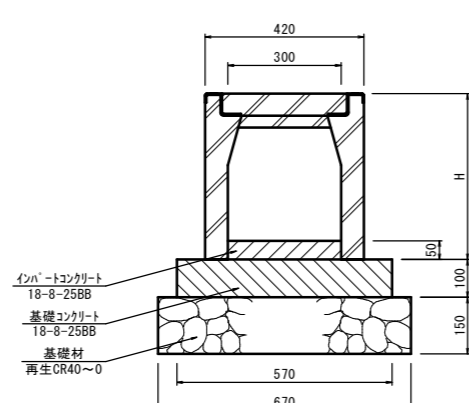
(10m当り)

種別	基礎コンクリート 18-8-25BB	インバートコンクリート 18-8-25BB	型枠	基礎材 再生CR40~0
数量	0.3 m3	0.2 m3	1.0 m2	6.7 m2

※ 上記数量表のインバートコンクリートは標準部(t=0.05)の数値である為、水路勾配変化部については別途計上とする。  
※ 標準用グレーチングは、10mに1ヶ所施工すること。

## 横断型自由勾配側溝工 300型

S=1:10(A1)  
1:20(A3)



横断型自由勾配側溝工300型 数量表

(10m当り)

種別	基礎コンクリート 18-8-25BB	インバートコンクリート 18-8-25BB	型枠	基礎材 再生CR40~0
数量	0.6 m3	0.2 m3	2.0 m2	6.7 m2

※ 上記数量表のインバートコンクリートは標準部(t=0.05)の数値である為、水路勾配変化部については別途計上とする。

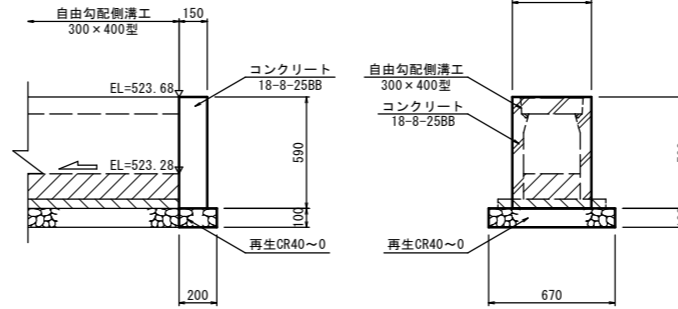
## 2号隔壁工

S=1:20(A1)  
1:40(A3)

W=150

側面図

断面図



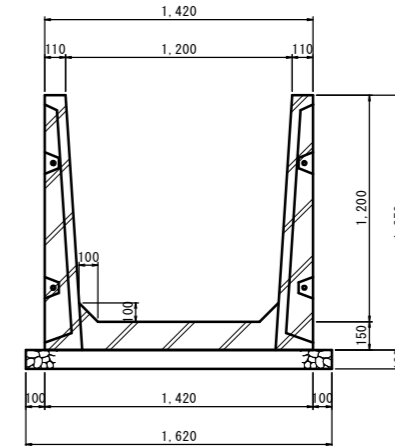
2号隔壁工数量表

(1箇所当り)

種別	コンクリート 18-8-25BB	型枠	再生CR40~0
数量	0.04 m3	0.7 m2	0.1 m2

## 一体型柵渠工 B1200×H1200型

S=1:20(A1)  
1:40(A3)



一体型柵渠工B1200×H1200型 数量表

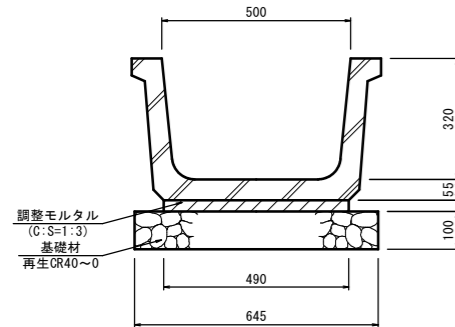
参考質量 939kg/本

(10m当り)

種別	基礎材 再生CR40~0
数量	16.2 m2

## ベンチフリューム 500型

S=1:10(A1)  
1:20(A3)



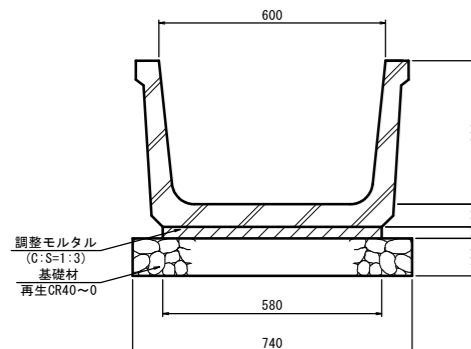
ベンチフリューム500型 数量表

(10m当り)

種別	調整モルタル C:S=1:3	基礎材 再生CR40~0
数量	0.1 m3	6.5 m2

## ベンチフリューム 600型

S=1:10(A1)  
1:20(A3)



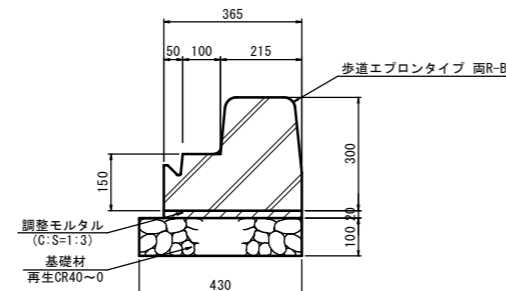
ベンチフリューム600型 数量表

(10m当り)

種別	調整モルタル C:S=1:3	基礎材 再生CR40~0
数量	0.2 m3	7.4 m2

## L型側溝工(B種) 防草タイプ

S=1:10(A1)  
1:20(A3)



L型側溝工(B種)防草タイプ数量表

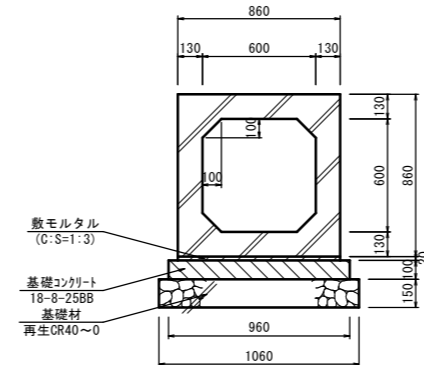
(10m当り)

種別	調整モルタル C:S=1:3	基礎材 再生CR40~0
数量	0.1 m3	4.3 m2

## ボックスカルバート B600×H600型

S=1:20(A1)  
1:40(A3)

T-25



ボックスカルバートB600×H600型 数量表

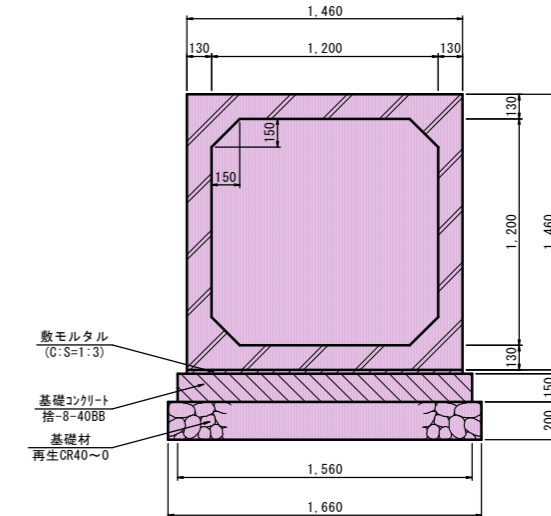
(10m当り)

種別	基礎コンクリート 18-8-25BB	敷モルタル (C:S=1:3)	型枠	基礎材 再生CR40~0
数量	1.0 m3	0.2 m3	2.0 m2	10.6 m2

## ボックスカルバート B1200×H1200型

S=1:20(A1)  
1:40(A3)

T-25



ボックスカルバートB1200×H1200型 数量表

(10m当り)

種別	基礎コンクリート 18-8-40BB	敷モルタル (C:S=1:3)	型枠	基礎材 再生CR40~0
数量	2.3 m3	0.3 m3	3.0 m2	16.6 m2

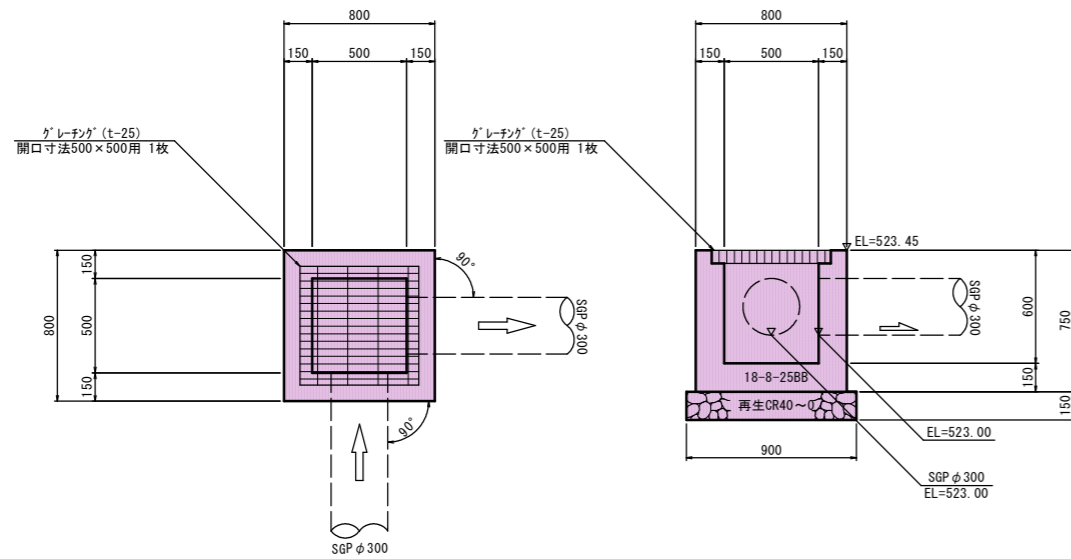
【市道明科4036号線】

令和8年度 地高ICアクセス道路事業			
市道明科4036号線道路改良工事			
図	14	16	16
中	構造図(1)		図示
市道明科4036号線			
安曇野市 明科 中川手			
設計会社	大成測量設計株式会社		
測量会社	地形測量:株式会社 福水 路線測量:大成測量設計株式会社		
調査会社	株式会社 アンドー		
安曇野市役所			

# 構造図(2)

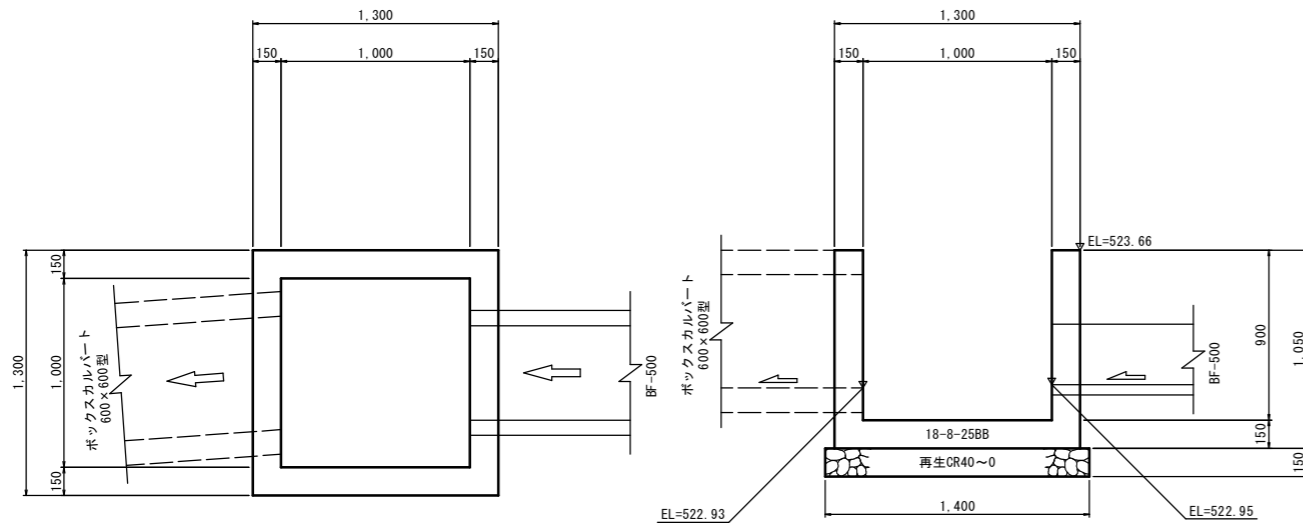
23号集水樹工  
500×500×600

S=1:20 (A1)  
1:40 (A3)



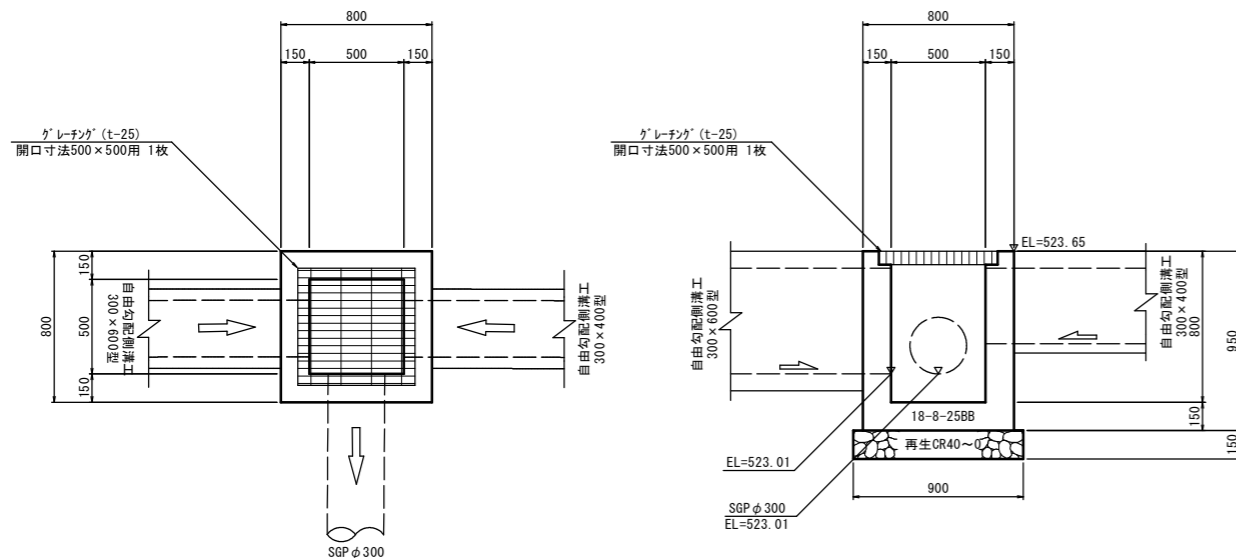
24号集水樹工  
1000×1000×900

S=1:20 (A1)  
1:40 (A3)



25号集水樹工  
500×500×800

S=1:20 (A1)  
1:40 (A3)



23号集水樹計算表  
500×500×600

控除数量  
・内径が30cm以下の構造物は控除しない  
・グレーチング V = 0.01 m<sup>3</sup> (1箇所当り)

名称	規格	計算式	数量
基礎材	再生CR40~0	$0.90 \times 0.90 = 0.81 \text{ m}^2$	0.8 m <sup>2</sup>
型枠	小構造物	$0.80 \times 0.75 \times 4 + 0.50 \times 0.60 \times 4 = 3.60 \text{ m}^2$	3.6 m <sup>2</sup>
コンクリート	18-8-25BB	$0.80 \times 0.80 \times 0.75 - 0.50 \times 0.50 \times 0.60 - 0.01 = 0.32 \text{ m}^3$	0.3 m <sup>3</sup>
グレーチング	T-25	開口寸法500×500用	1 枚

24号集水樹計算表  
1000×1000×900

控除数量  
・内径が30cm以下の構造物は控除しない  
・ボックスカルバート600×600型 A = 0.74 m<sup>2</sup>  
・BF-500 A = 0.22 m<sup>2</sup> (1箇所当り)

名称	規格	計算式	数量
基礎材	再生CR40~0	$1.40 \times 1.40 = 1.96 \text{ m}^2$	2.0 m <sup>2</sup>
型枠	小構造物	$1.30 \times 1.05 \times 4 + 1.00 \times 0.90 \times 4 - 0.74 \times 2 - 0.22 \times 2 = 7.14 \text{ m}^2$	7.1 m <sup>2</sup>
コンクリート	18-8-25BB	$1.30 \times 1.30 \times 1.05 - 1.00 \times 1.00 \times 0.90 - 0.74 \times 0.15 - 0.22 \times 0.15 = 0.73 \text{ m}^3$	0.7 m <sup>3</sup>

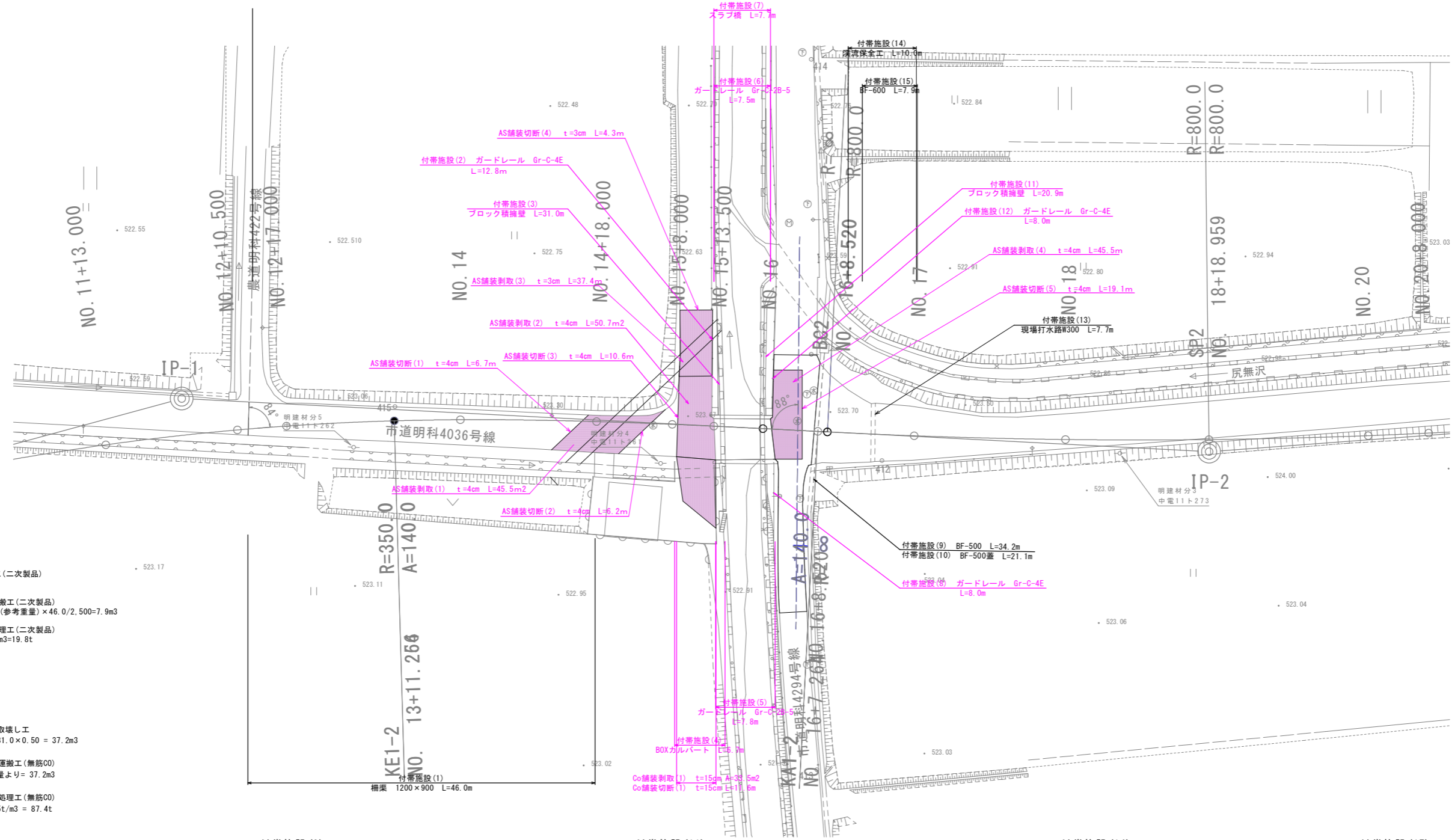
25号集水樹計算表  
500×500×800

控除数量  
・内径が30cm以下の構造物は控除しない  
・自由勾配側溝工300×400型 A = 0.12 m<sup>2</sup>  
・自由勾配側溝工300×600型 A = 0.17 m<sup>2</sup>  
・グレーチング V = 0.01 m<sup>3</sup> (1箇所当り)

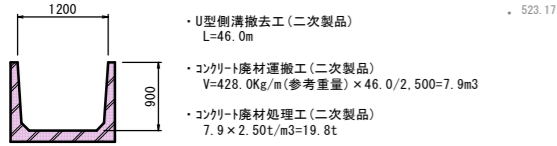
名称	規格	計算式	数量
基礎材	再生CR40~0	$0.90 \times 0.90 = 0.81 \text{ m}^2$	0.8 m <sup>2</sup>
型枠	小構造物	$0.80 \times 0.95 \times 4 + 0.50 \times 0.80 \times 4 - 0.12 \times 2 - 0.17 \times 2 = 4.06 \text{ m}^2$	4.1 m <sup>2</sup>
コンクリート	18-8-25BB	$0.80 \times 0.80 \times 0.95 - 0.50 \times 0.50 \times 0.80 - 0.12 \times 0.15 - 0.17 \times 0.15 - 0.01 = 0.35 \text{ m}^3$	0.4 m <sup>3</sup>
グレーチング	T-25	開口寸法500×500用	1 枚

# 撤去工平面図

SCALE 1:300(A1) 1:600(A3)

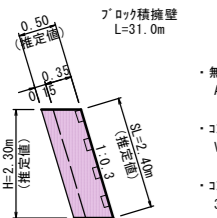


付帯施設(1)  
橋梁 1200×900  
L=46.0m



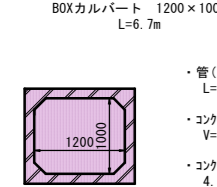
- U型側溝撤去工(二次製品)  
L=46.0m
- コンクリート廃材運搬工(二次製品)  
V=428.0kg/m(参考重量)×46.0/2.500=7.9m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材処理工(二次製品)  
7.9×2.50t/m<sup>3</sup>=19.8t

付帯施設(3)  
ブロック積擁壁  
L=31.0m



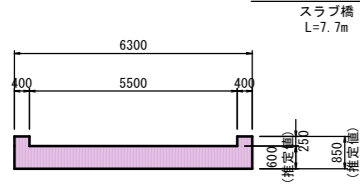
- 無筋構造物取壊し工  
A=2.40×31.0×0.50=37.2m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材運搬工(無筋C0)  
V=取壊し量より=37.2m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材処理工(無筋C0)  
37.2×2.35t/m<sup>3</sup>=87.4t

付帯施設(4)  
BOXカルバート 1200×1000  
L=6.7m



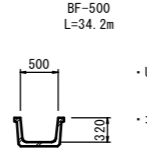
- 管(函)渠型側溝撤去工(二次製品)  
L=6.7m
- コンクリート廃材運搬工(二次製品)  
V=1710.0kg/m(参考重量)×6.7/2.500=4.6m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材処理工(二次製品)  
4.6×2.50t/m<sup>3</sup>=11.5t

付帯施設(7)  
スラブ橋  
L=7.7m



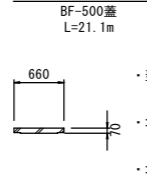
- 鉄筋構造物取壊し工  
V=(0.63×0.85-5.50×0.25)×7.7=30.6m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材運搬工(鉄筋C0)  
V=取壊し量より=30.6m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材処理工(鉄筋C0)  
30.6×2.50t/m<sup>3</sup>=76.5t

付帯施設(9)  
BF-500  
L=34.2m



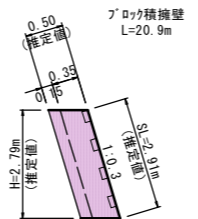
- U型側溝撤去工(二次製品)  
L=34.2m
- コンクリート廃材運搬工(二次製品)  
V=176.0kg/m(参考重量)×34.2/2.500=2.4m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材処理工(二次製品)  
2.4×2.50t/m<sup>3</sup>=6.0t

付帯施設(10)  
BF-500蓋  
L=21.1m



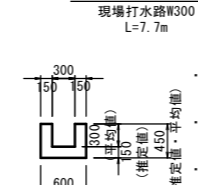
- 蓋版撤去工(二次製品)  
L=21.1m
- コンクリート廃材運搬工(二次製品)  
V=111.0kg/m(参考重量)×21.1/2.500=0.9m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材処理工(二次製品)  
0.9×2.50t/m<sup>3</sup>=2.3t

付帯施設(11)  
ブロック積擁壁  
L=20.9m



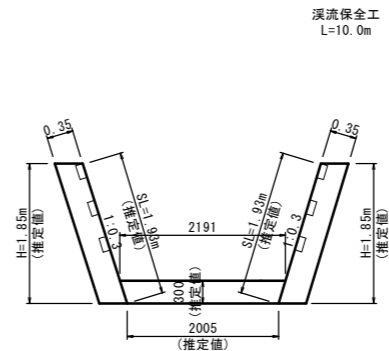
- 無筋構造物取壊し工  
A=2.91×20.9×0.50=30.4m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材運搬工(無筋C0)  
V=取壊し量より=30.4m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材処理工(無筋C0)  
30.4×2.35t/m<sup>3</sup>=71.4t

付帯施設(13)  
現場排水路W300  
L=7.7m



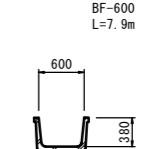
- 鉄筋構造物取壊し工  
V=(0.60×0.45-0.30×0.30)×7.7=1.4m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材運搬工(鉄筋C0)  
V=取壊し量より=1.4m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材処理工(鉄筋C0)  
1.4×2.50t/m<sup>3</sup>=3.5t

付帯施設(14)  
溪流保全工  
L=10.0m



- 無筋構造物取壊し工(ブロック積)  
A=(1.93+1.93)×10.0×0.35=13.5m<sup>2</sup>
- コンクリート廃材運搬工(無筋C0)  
V=取壊し量より=13.5m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材処理工(無筋C0)  
13.5×2.35t/m<sup>3</sup>=31.7t
- 無筋構造物取壊し工(底張C0)  
V=(2.19+2.01)/2×0.30×10.0=6.3m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材運搬工(無筋C0)  
V=取壊し量より=6.3m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材処理工(無筋C0)  
6.3×2.35t/m<sup>3</sup>=14.8t

付帯施設(15)  
BF-600  
L=7.9m



- U型側溝撤去工(二次製品)  
L=7.9m
- コンクリート廃材運搬工(二次製品)  
V=207.0kg/m(参考重量)×7.9/2.500=0.7m<sup>3</sup>
- コンクリート廃材処理工(二次製品)  
0.7×2.50t/m<sup>3</sup>=1.8t

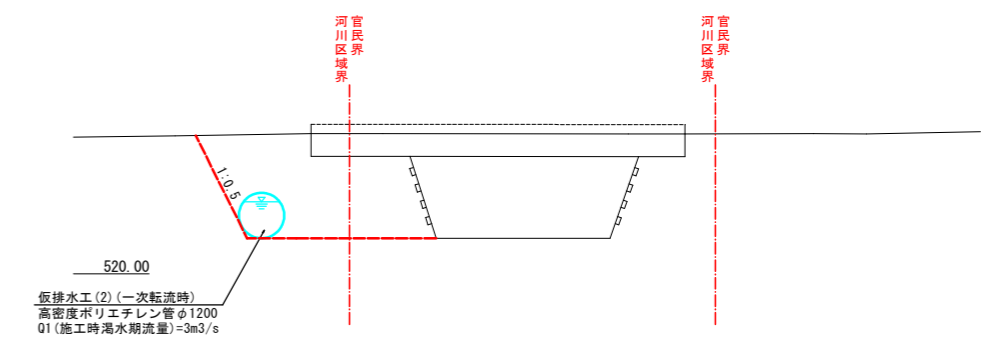
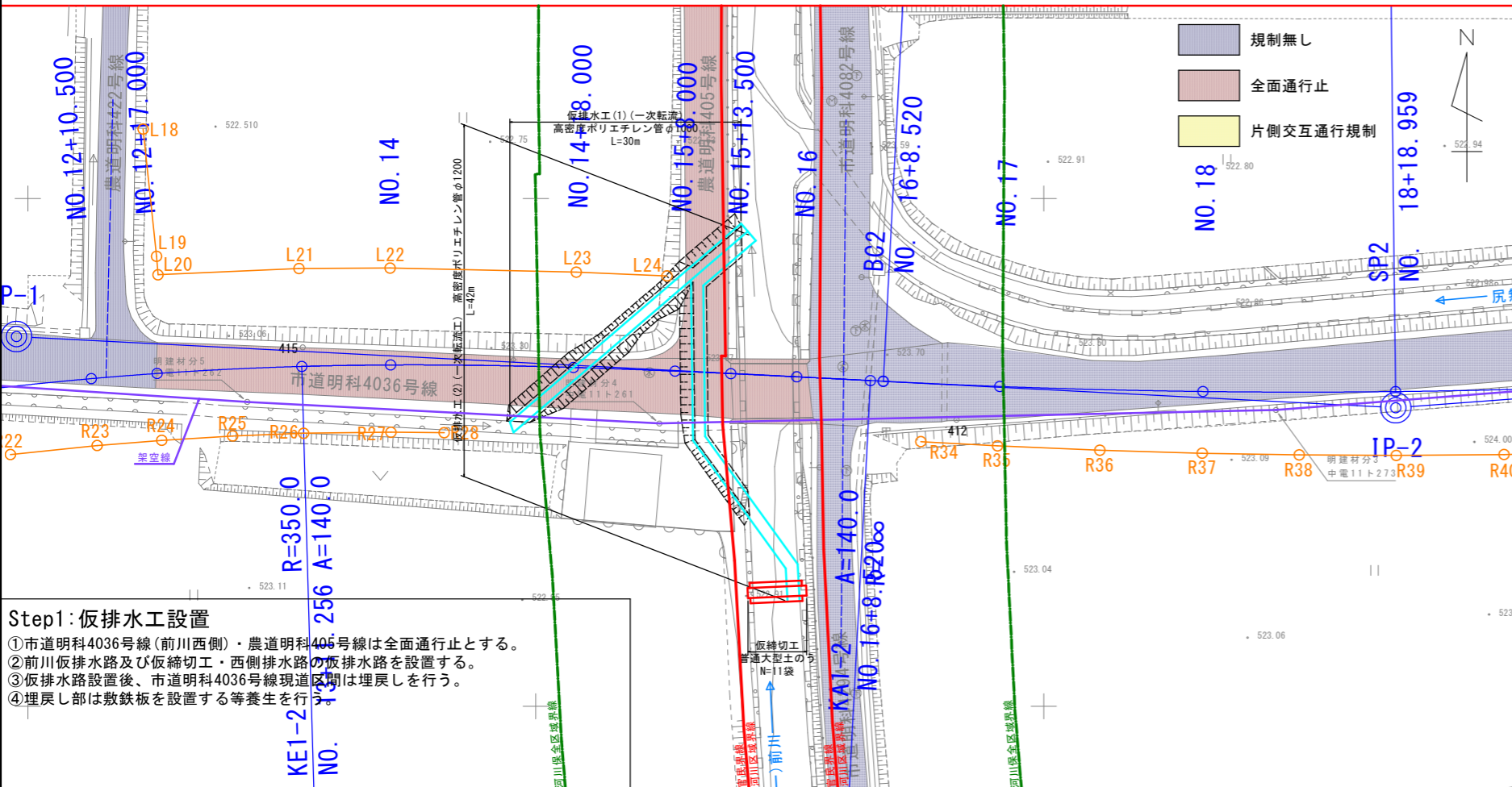
【市道明科4036号線】

令和8年度	地高10アクセス道路事業	市道明科4036号線道路改良工事
16	16	撤去工平面図
16	16	撤去工平面図
市道明科4036号線		
安曇野市 明科 中川手		
設計会社	大成測量設計株式会社	
測量会社	地形測量:株式会社 福水 路線測量:大成測量設計株式会社	
調査会社	株式会社 アンドー	
安曇野市役所		

【参考】Step1: 仮排水工設置

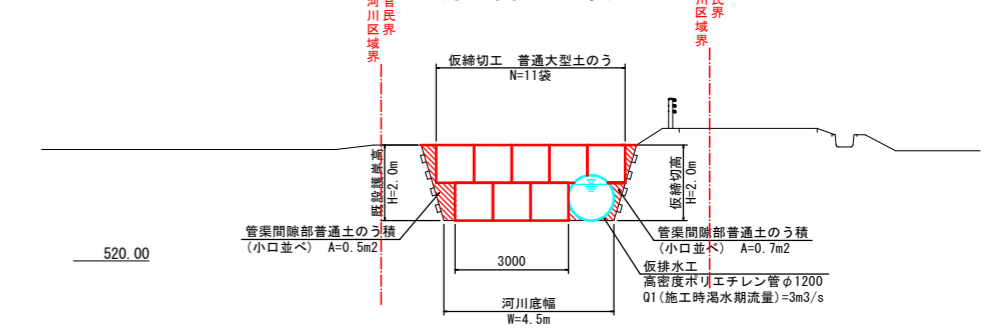
平面図 SCALE 1:300 (A1) 1:600 (A3)

断面図 SCALE 1:100 (A1) 1:200 (A3)



- Step1: 仮排水工設置**
- 市道明科4036号線(前川西側)・農道明科406号線は全面通行止とする。
  - 前川仮排水路及び仮締切工・西側排水路の仮排水路を設置する。
  - 仮排水路設置後、市道明科4036号線現道区間は埋戻しを行う。
  - 埋戻し部は敷鉄板を設置する等養生を行う。

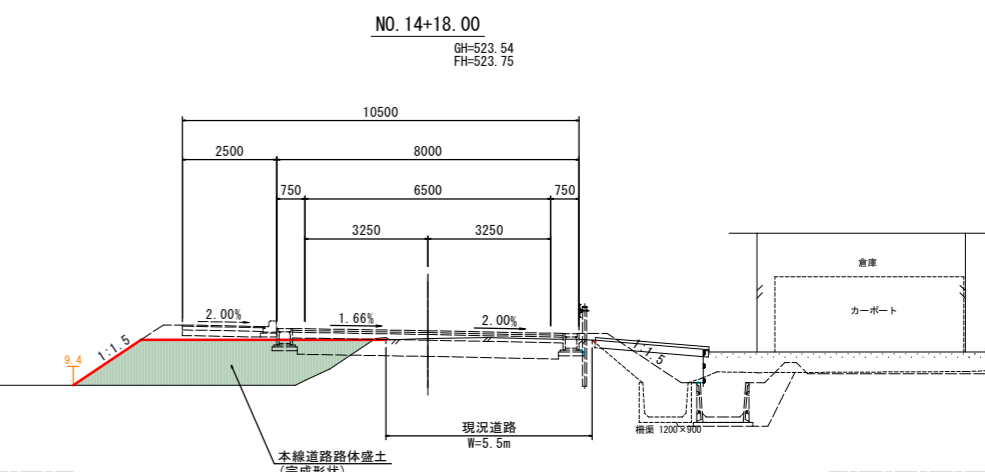
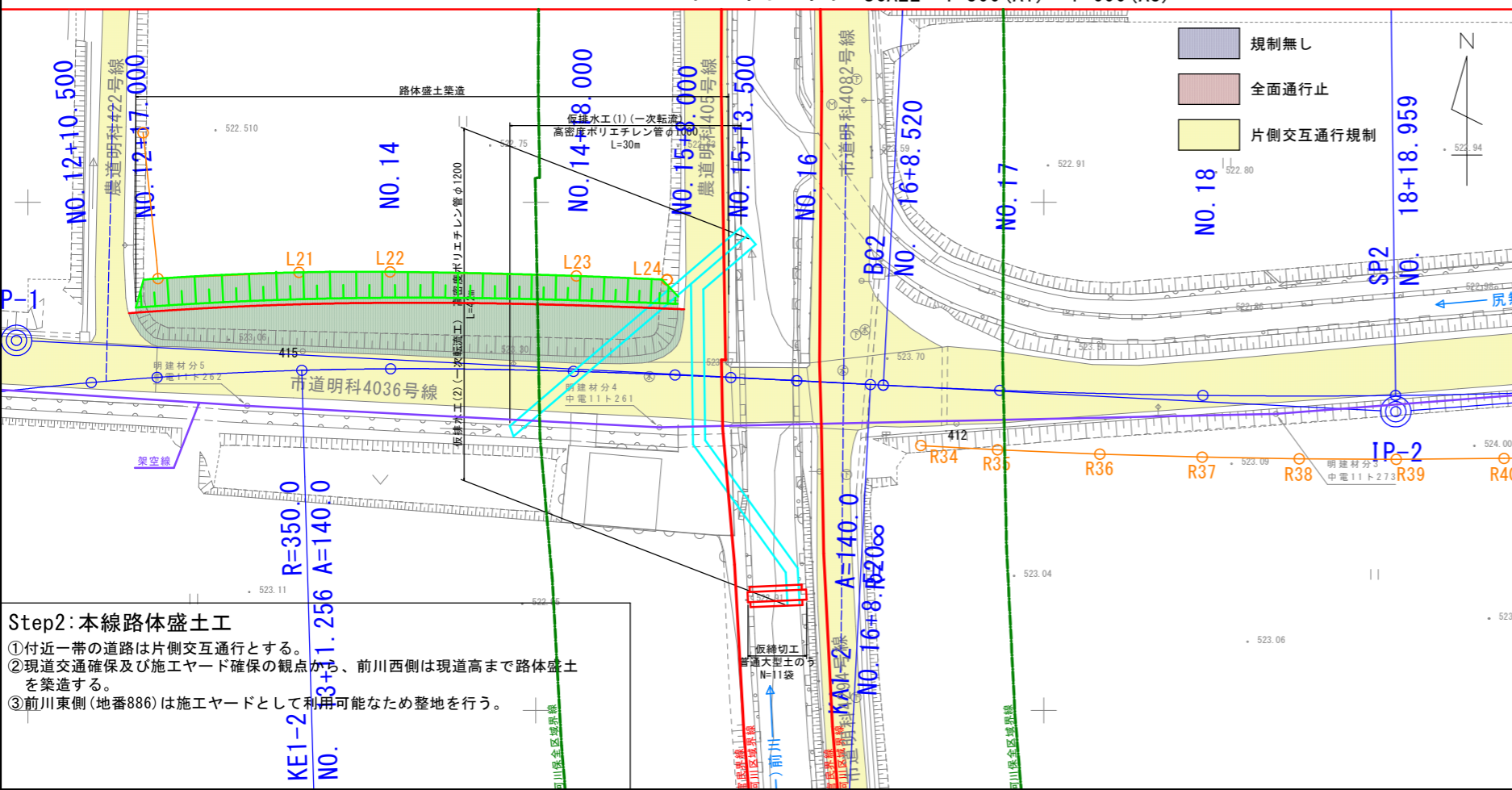
断面図 (仮締切部) SCALE 1:100 (A1) 1:200 (A3)



【参考】Step2: 本線路体盛土工

平面図 SCALE 1:300 (A1) 1:600 (A3)

断面図 SCALE 1:100 (A1) 1:200 (A3)

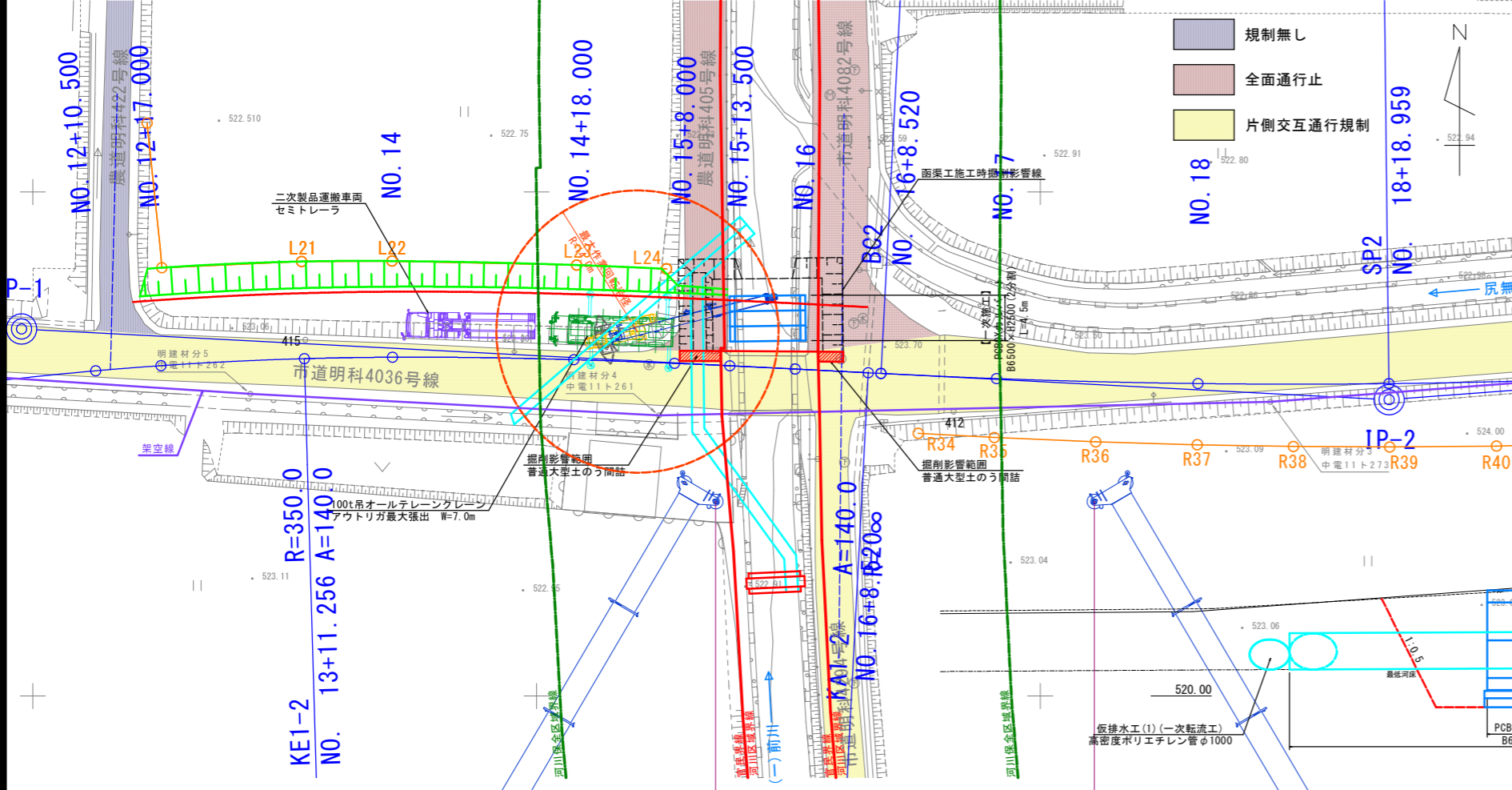


- Step2: 本線路体盛土工**
- 付近一帯の道路は片側交互通行とする。
  - 現道交通確保及び施工ヤード確保の観点から、前川西側は現道高まで路体盛土を築造する。
  - 前川東側(地番886)は施工ヤードとして利用可能なため整地を行う。

【市道明科4036号線】

年度	令和8年度	種別	地高1Cアクセス道路事業
事業名	市道明科4036号線道路改良工事		
参考	施工手順(1)	図示	
市道明科4036号線			
安曇野市 明科 中川手			
設計会社	大成測量設計株式会社		
測量会社	地形測量:株式会社 福水 路線測量:大成測量設計株式会社		
調査会社	株式会社 アンドー		
安曇野市役所			

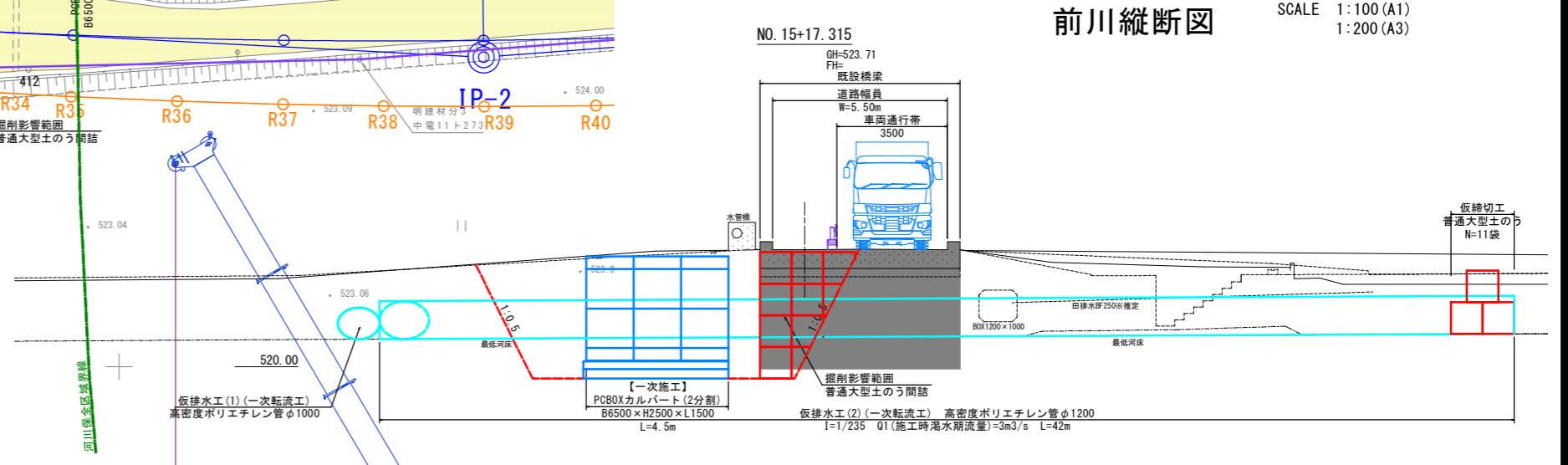
平面図 SCALE 1:300 (A1) 1:600 (A3)



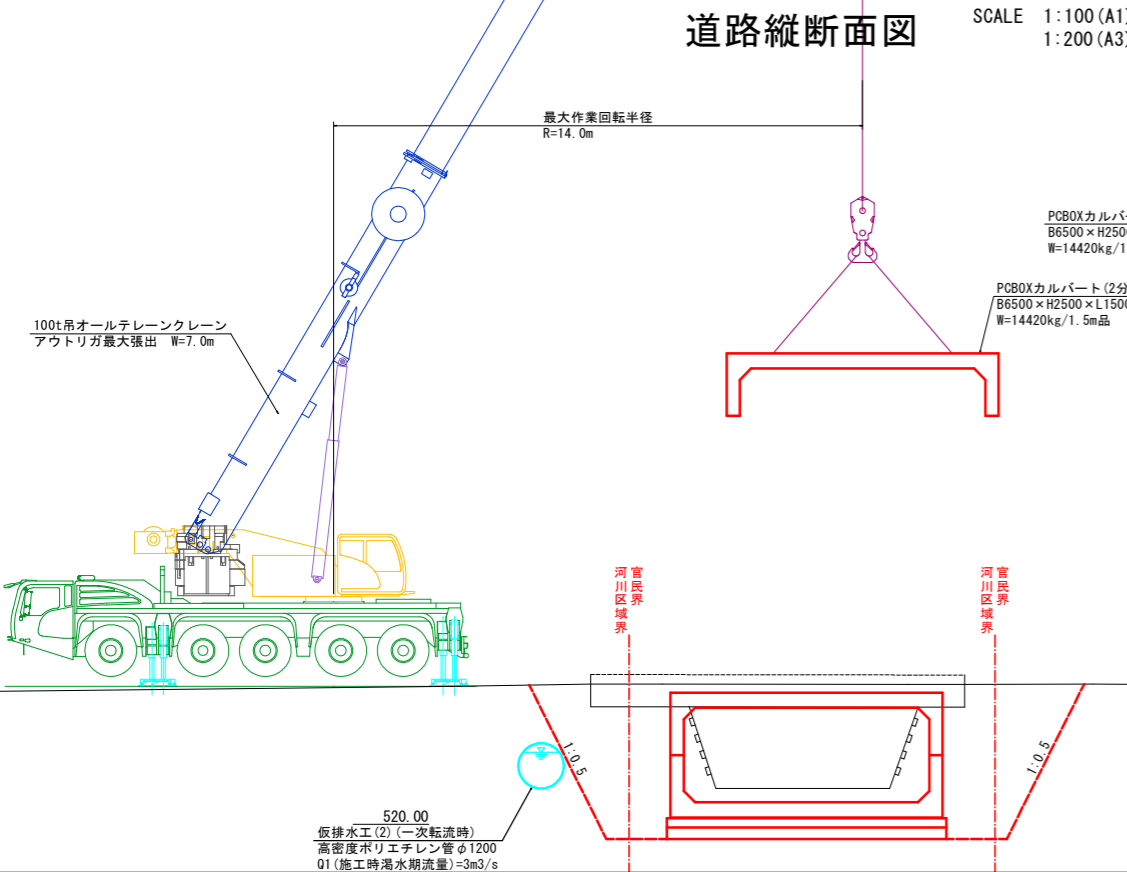
Step3: 函渠工一次施工

- ①市道明科4082号線・農道明科405号線は全面通行止とする。
- ②前川渡河橋梁(御宝田三号橋)より下流区間について函渠工を施工する(一次施工)
- ③函渠工施工期間中は市道明科4036号線は片側交互通行とする。
- ④函渠工掘削影響範囲について、御宝田三号橋に影響する範囲は掘削後に大型土のうを使用した埋戻しを行う。
- ⑤函渠工一次施工期間中は御宝田三号橋は供用するが、一車線幅員(W=3.5m)を上流側に確保する。
- ⑥設置のために使用するクレーンは100t吊オールテレーンクレーンを使用する。(機種によっては自走が可能)
- ⑦クレーン設置及び製品等の搬入は前川左岸側路体盛土築造部とする。

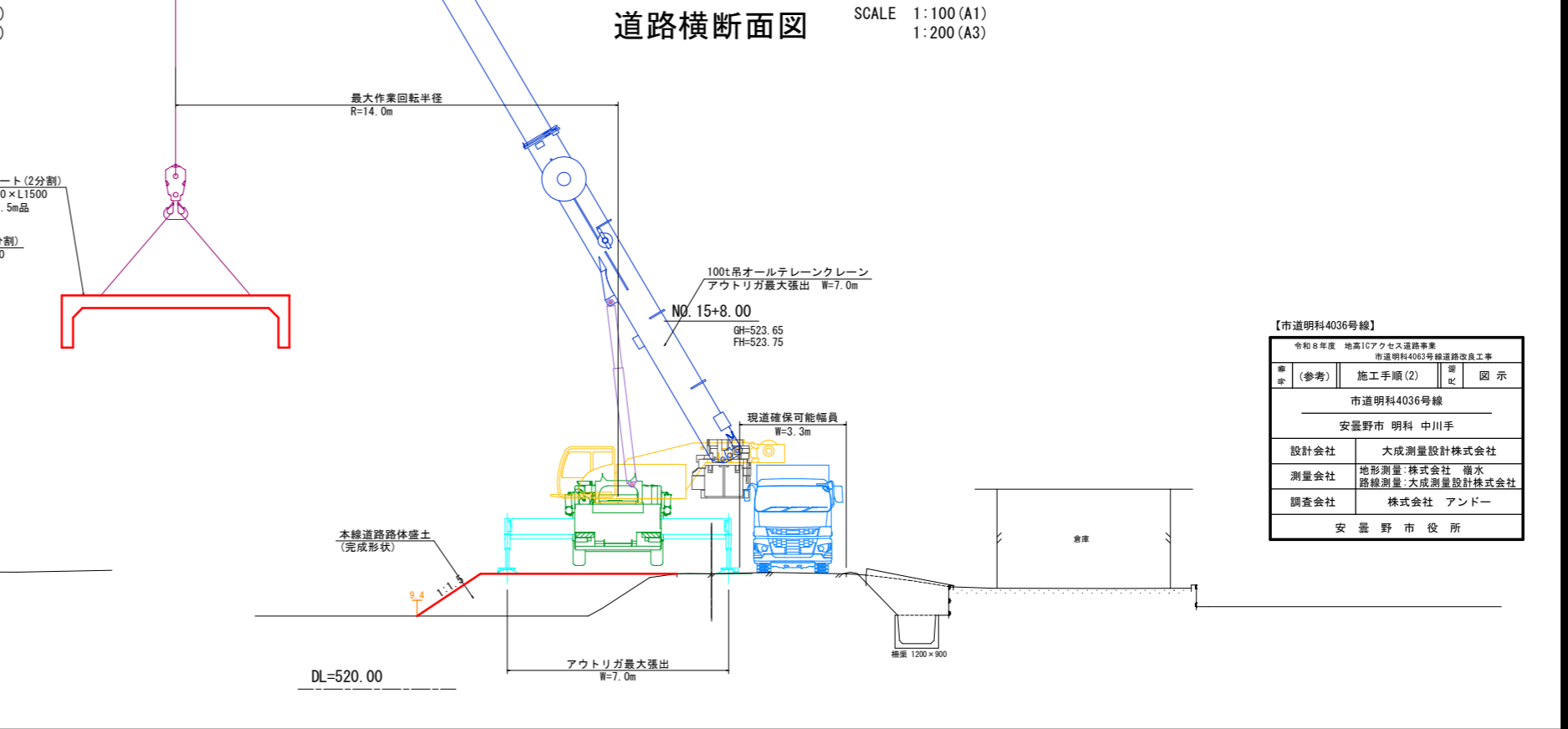
前川縦断面図 SCALE 1:100 (A1) 1:200 (A3)



道路縦断面図 SCALE 1:100 (A1) 1:200 (A3)



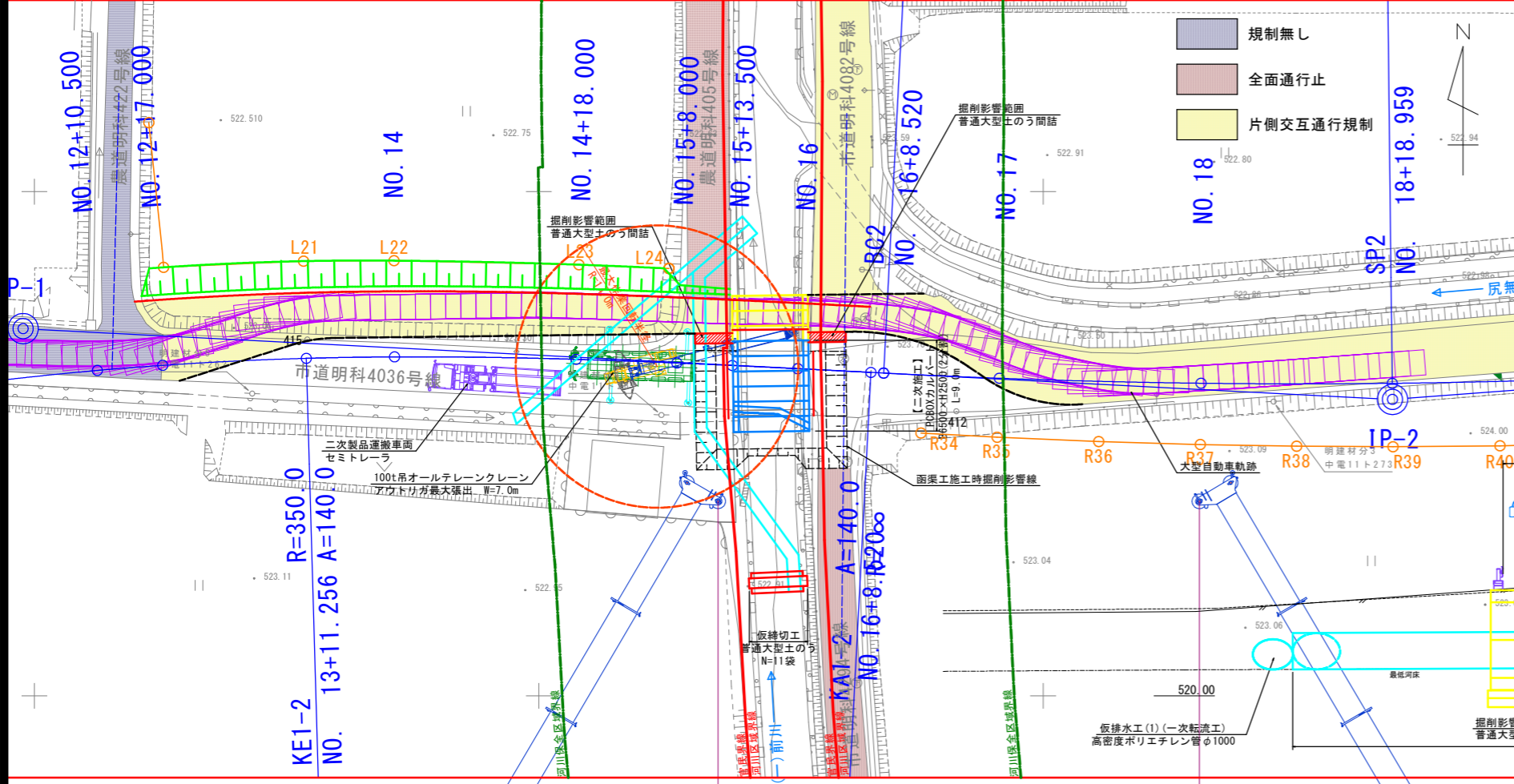
道路横断面図 SCALE 1:100 (A1) 1:200 (A3)



【市道明科4036号線】

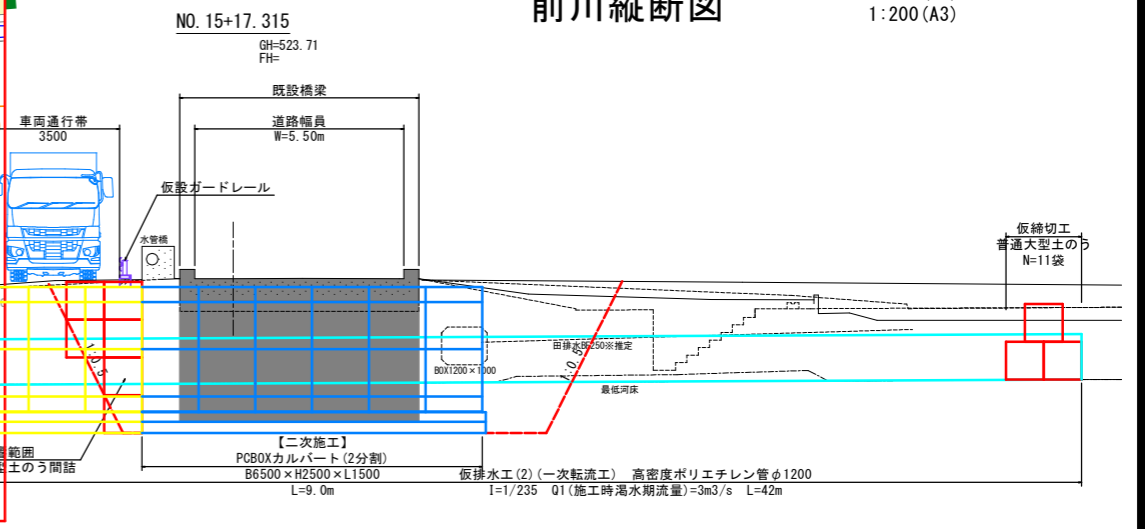
令和8年度 地高10アクセス道路事業	市道明科4036号線道路改良工事
(参考)	施工手順(2)
市道明科4036号線	
安曇野市 明科 中川手	
設計会社	大成測量設計株式会社
測量会社	地形測量:株式会社 嶺水 路線測量:大成測量設計株式会社
調査会社	株式会社 アンドー
安曇野市役所	

平面図 SCALE 1:300 (A1) 1:600 (A3)

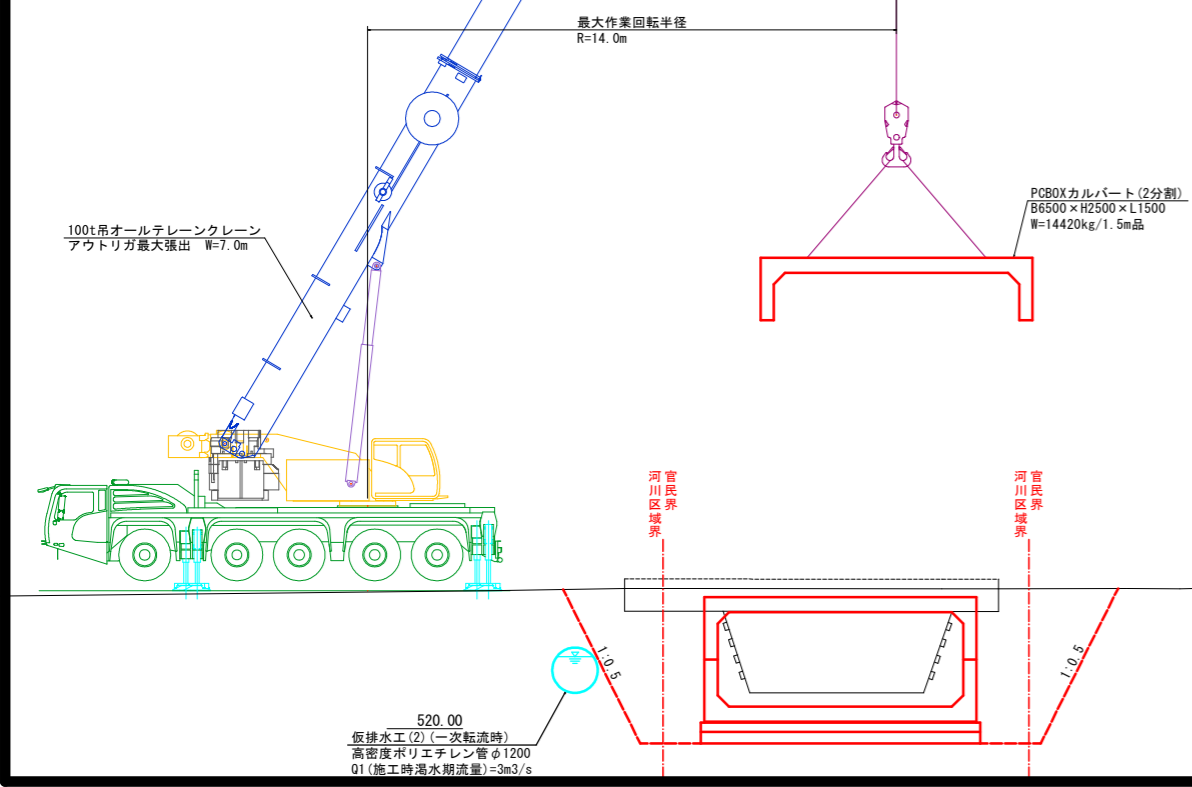


- Step4: 函渠工一次施工**
- 市道明科4082号線・市道明科4294号線・農道明科405号線は全面通行止とする。
  - 前川渡河橋梁(御宝田三号橋)区間について函渠工を施工する(二次施工)
  - 函渠工施工期間中は市道明科4036号線は一次施工函渠を利用し片側交互通行とする。片側交互通行時は一車線幅員(W=3.5m)を確保する。
  - 既存の御宝田三号橋の撤去を行う。
  - 函渠工掘削影響範囲について、一次施工函渠に影響する範囲は掘削後に大型土のうを使用した埋戻しを行う。
  - 設置のために使用するクレーンは100t吊オールテレーンクレーンを使用する。(機種によっては自走が可能)
  - クレーン設置及び製品等の搬入は前川左岸側路体盛土築造部とする。

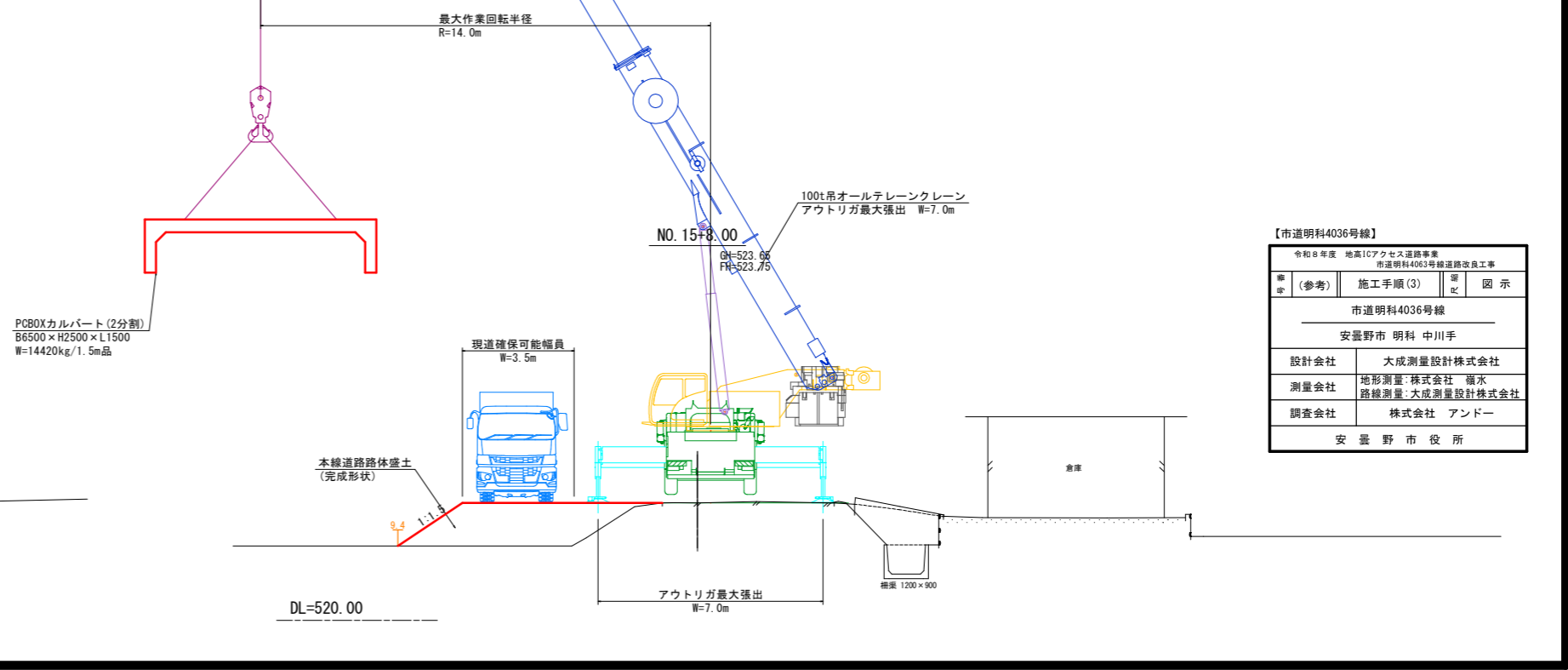
前川縦断面図 SCALE 1:100 (A1) 1:200 (A3)



道路縦断面図 SCALE 1:100 (A1) 1:200 (A3)



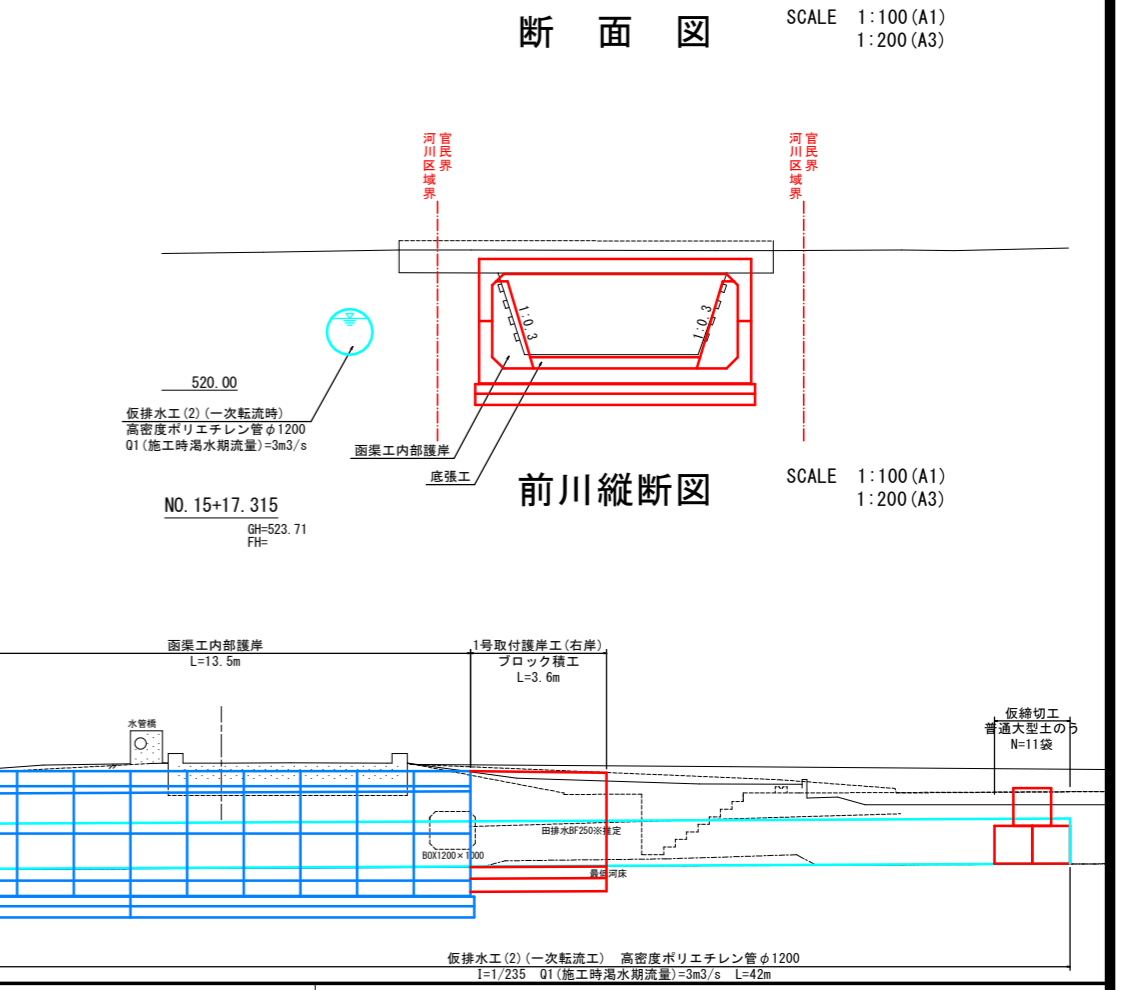
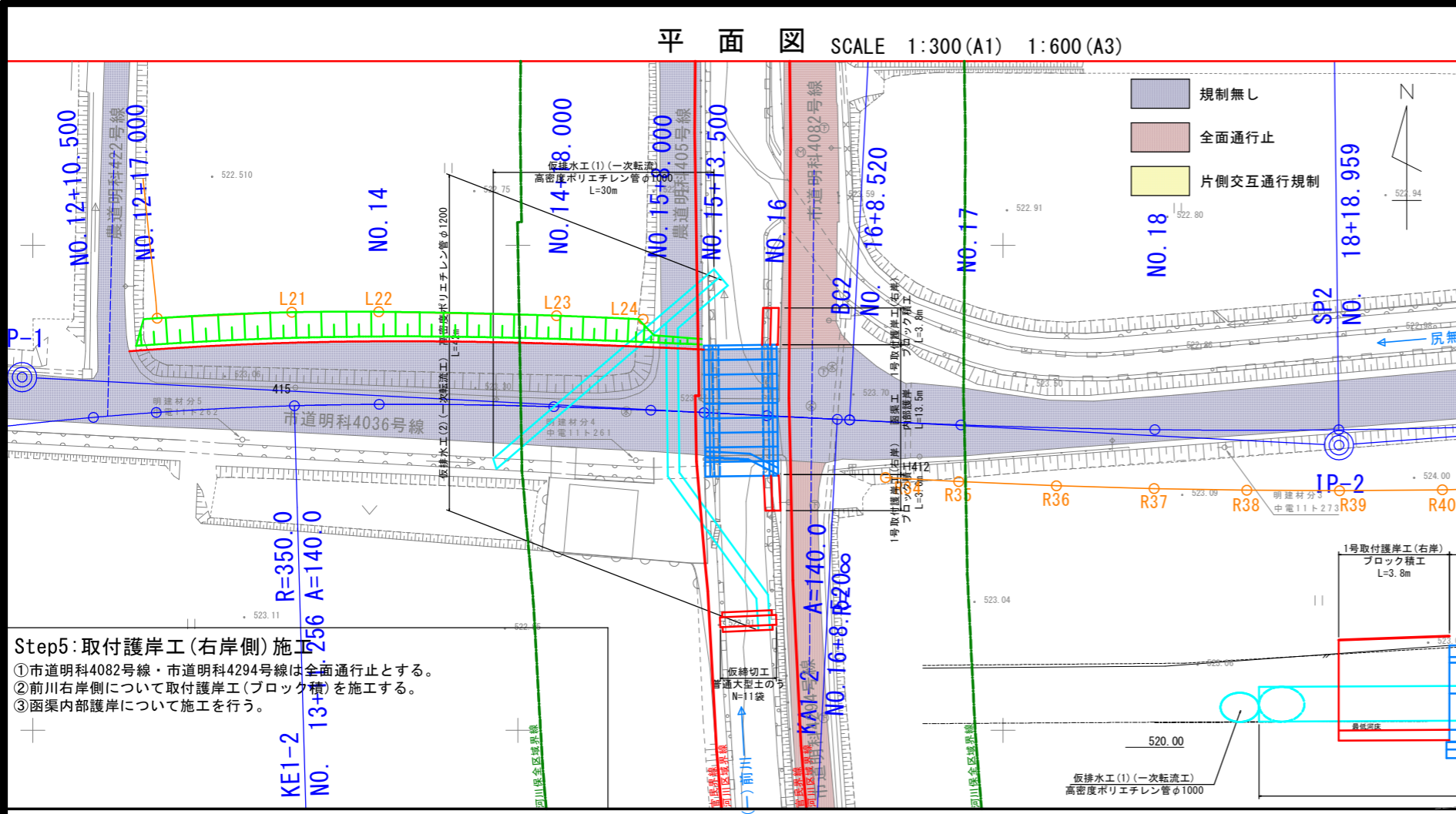
道路横断面図 SCALE 1:100 (A1) 1:200 (A3)



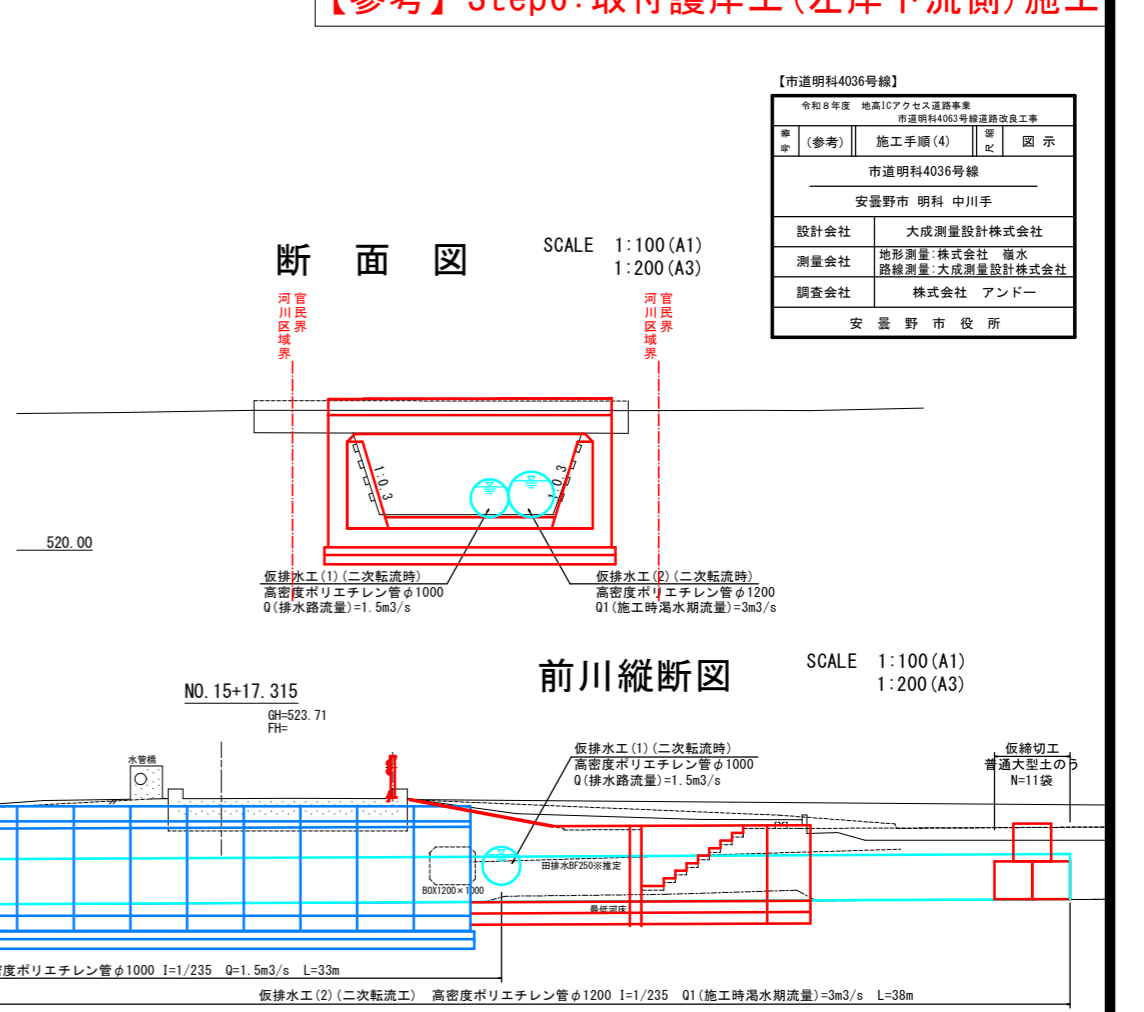
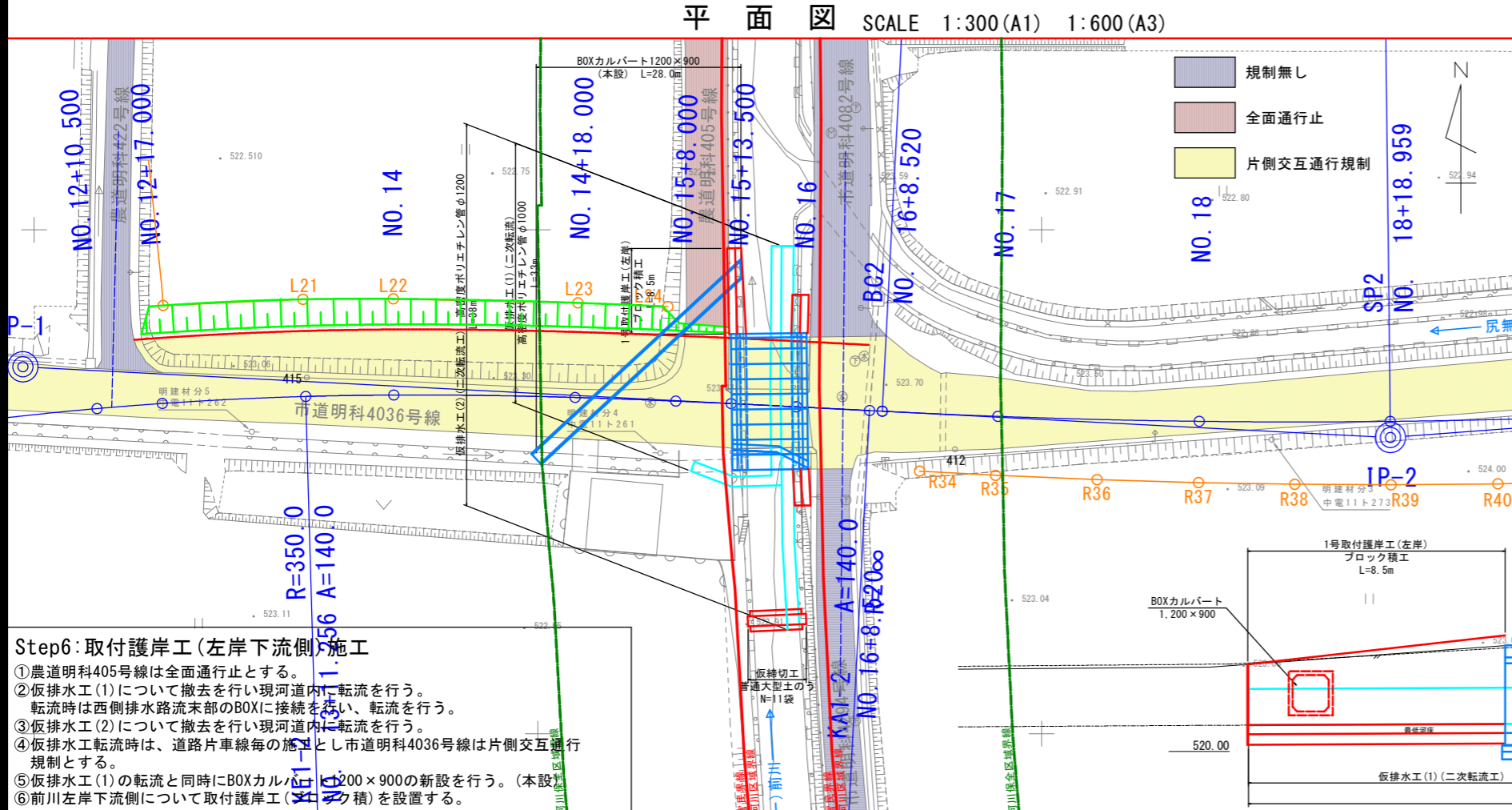
【市道明科4036号線】

令和8年度 地高1Cアセス道路事業	市道明科4036号線道路改良工事
参考)	施工手順(3) 図示
市道明科4036号線	
安曇野市 明科 中川手	
設計会社	大成測量設計株式会社
測量会社	地形測量:株式会社 福水 路線測量:大成測量設計株式会社
調査会社	株式会社 アンドー
安曇野市役所	

【参考】Step5: 取付護岸工(右岸側) 施工



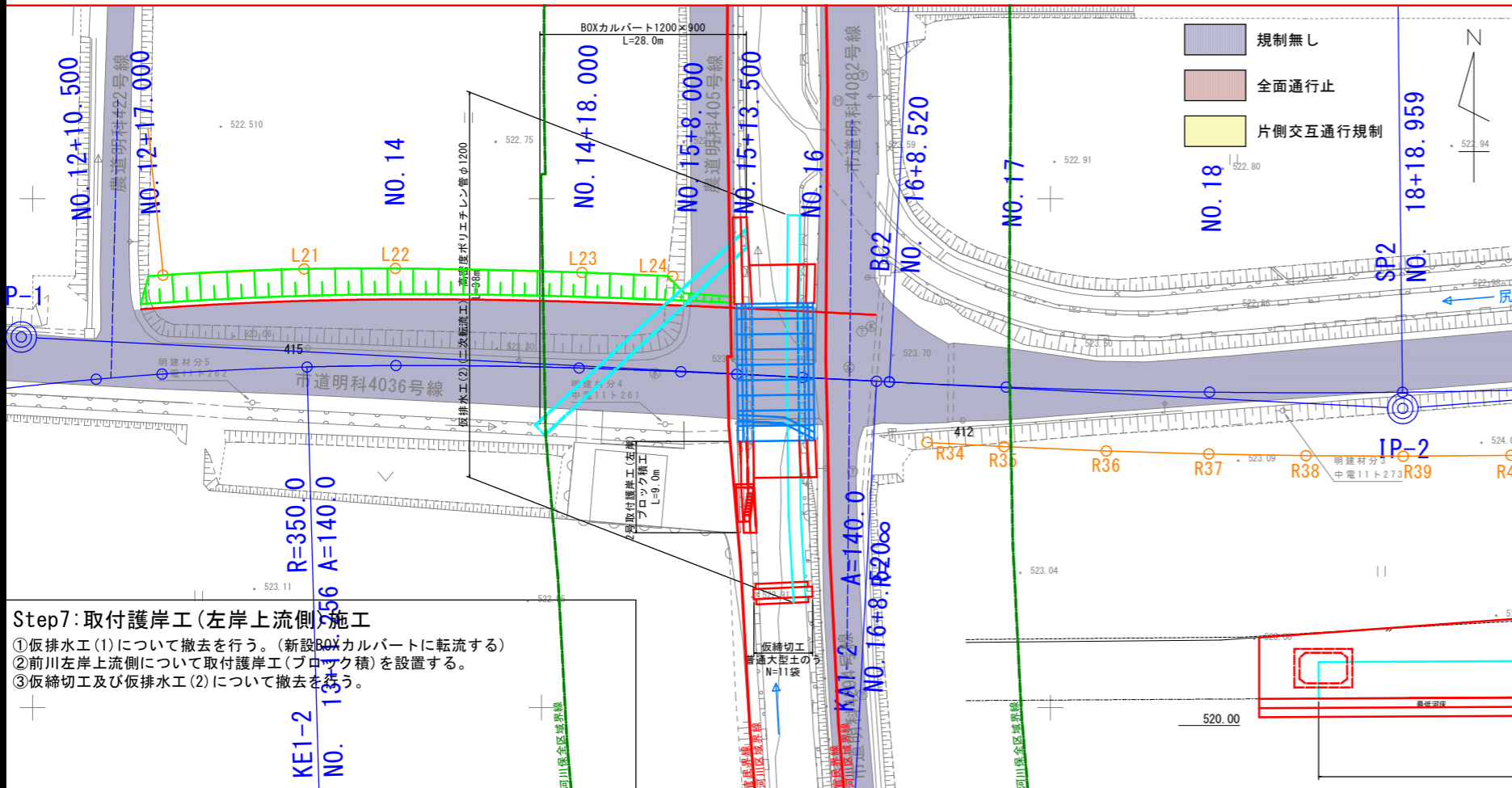
【参考】Step6: 取付護岸工(左岸下流側) 施工



【市道明科4036号線】

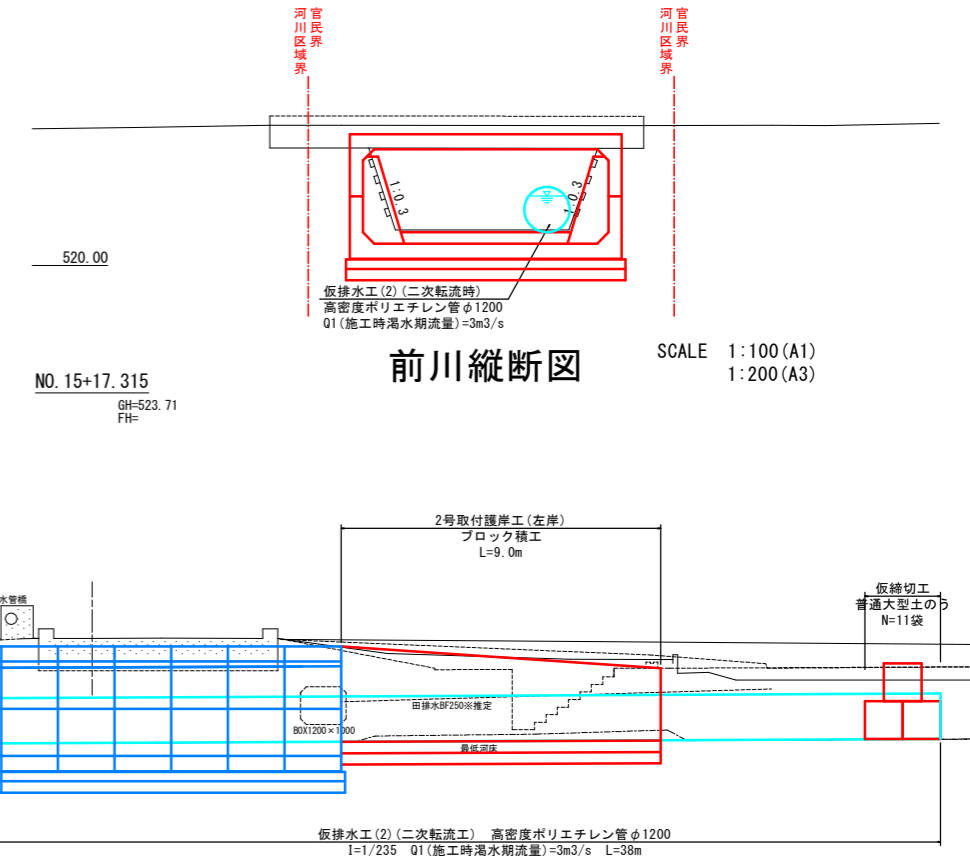
令和8年度	地高ICアクセス道路事業
市道明科403号線道路改良工事	
(参考)	施工手順(4)
	図示
市道明科4036号線	
安曇野市 明科 中川手	
設計会社	大成測量設計株式会社
測量会社	地形測量株式会社 灌水 路検測量・大成測量設計株式会社
調査会社	株式会社 アンドー
安曇野市役所	

平面図 SCALE 1:300 (A1) 1:600 (A3)

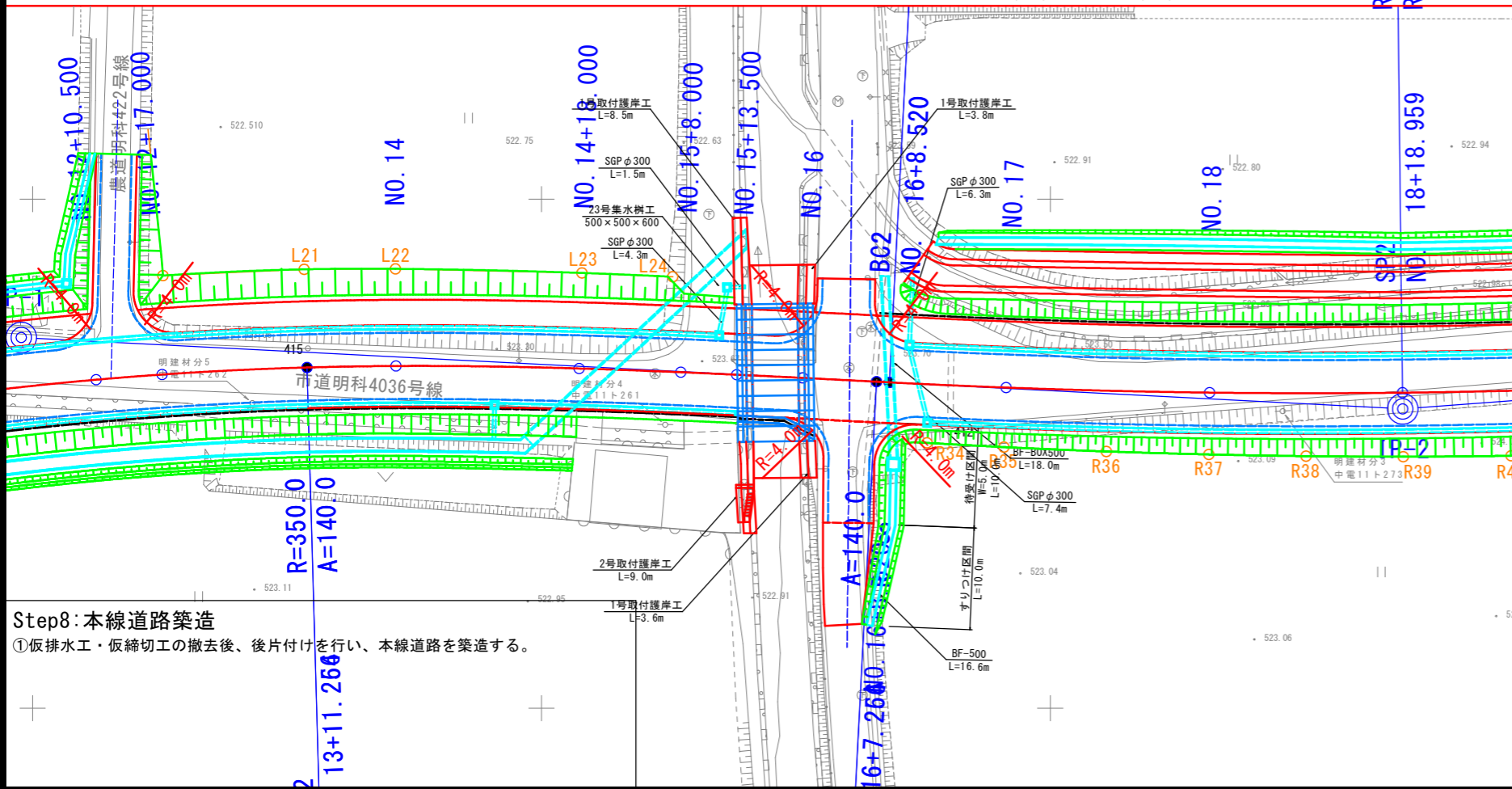


【参考】 Step7: 取付護岸工(左岸上流側)施工

断面図 SCALE 1:100 (A1) 1:200 (A3)



平面図 SCALE 1:300 (A1) 1:600 (A3)



【参考】 Step8: 施工完了

【市道明科4036号線】

令和8年度 地域ICアクセス道路事業	市道明科4036号線 道路改良工事
参考	施工手順(5)
市道明科4036号線	
安曇野市 明科 中川手	
設計会社	大成測量設計株式会社
測量会社	地形測量: 株式会社 福水 路線測量: 大成測量設計株式会社
調査会社	株式会社 アンダー
安曇野市役所	